京城日報
朝刊　朝夕刊合せて十頁
定價　每號一部金五錢　一ヶ月金壹圓　三ヶ月金參圓　六ヶ月金五圓五十錢　一ヶ年金十圓（郵税共）
廣告料　五號十六字詰一行金一圓三十錢　二號五號同特別　四號十八字詰同　二號十二字詰同
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話長四〇〇番　振替京城三〇〇番

社會思潮の趨勢

文部省普通學務局長　山崎達之輔

社會は日を逐うて著しい發展をして居るが其發展の方向が何れにあるかは時代に依り之を觀る人に依て異つてゐる、例へば考へ方に依つては

太古の社會　は最も總體的にして理想的なものであつたが、時代が進み人類の増殖するに從つて次第に濁れて罪惡に滿たさるゝ樣になつた事も見え、又之に反して科學上の發見發明が増加するに從つて人類の福利が増進し、人生は益々幸福になるとも見らるゝのである、固より社會の組織とか幸不幸とかは見方や觀方に依つて違ふが兎に角社會の狀態は常に或る方向に向つて進展しつゝある事は誰しも異論のない處であらう、然らば現代の社會は果して如何なる方向を辿つて居るであらうか、之に關しても勿論

種々の觀方　があるが、自由平等の欲求は其の大なる主流を爲して居ると謂ふ事が出來やう、嚢にベルサイユに於ける講和會議やワシントンに於ける平和會議に提唱せられたる民族自決問題及人種平等問題の如きは民族とか人種とかいふ樣な人類の最も大きな團體の自由平等の主張であり、又數年來問題となれる普通選擧運動や婦人參政權問題或は勞働問題や小作問題等は色々の要素が含まれてゐるが、その根帶は現下の世界思潮の主流たる自由平等の慾求にあると見なければならぬ併し或

一部の人々　が思惟してゐるやうに現代社會制度、慣習及道德を覆へして平等無差別な社會を建設せんとするが如き空想的主張に對しては吾人は到底耳を藉す事は出來ない斯くの如き空想的社會は決して人爲的に建設せられ得べきものでない元來吾人の生存する社會の制度、慣習及道德は我國民性の根柢より發生したるのであつて、古來幾千年の間陳腐なものは廢棄せられ必要なものが次第に添加せられて吾人の社會生活に最も適切なる樣に整理せられて今日に至つたものである、而して吾人は之に依り生活し思想を構成してゐるのであるから、恰も空氣や食物の如く吾人の生存に必須にして缺くべからざる物である、勿論現代の制度慣習及道德は過去に於て進化し發展し來つた樣に將來に於ても其の歷史的發展を繼續して徐々に改善せらるべきものであるから、徒らに過激を擧すは固より當を得たものでない、翻つて現下の狀況を見るに各國共世界大戰中に於る人心の動搖が漸く沈靜に歸せんとする過渡期であつて種々新奇な思想が起りつゝあるのである、又一方青年時代は之れ人間一生の過渡期にして

他律的生活　から自立的生活本能生活から理性生活への過渡期である、而して過渡期は一般に自我的傾向が强くして現實と理想とを判別せず自己の周圍を顧みずして空想に耽り徒らに感情に走つて批判の正鵠を失ひ動もすれば危險な思想を抱く者が尠くないのである、之を以て青年の教養を高めて反省の能力を養ひ其の思想を善導して現代の制度慣習及道德を尊重するの精神を涵養し更に其の改善を促して社會の進展に貢獻するに足る人物をつくる事は實に刻下の急務と謂ふべきである、蓋し之れ輓近我國に於て

教育振興の　氣運が著しく旺になつた所以である、而して是等青年の指導誘掖を怠る事は國家の基礎を安固ならしむる上から見るも社會思潮の趨勢から見るも將又人道的立場から見るも極めて遺憾な事であるから彼等の適切なる教育を施し其の思想を善導して社會の進歩發達に貢獻する事を得る能力を養ふは極めて緊切な事である。

キュ、クラックス、クラン

杉花生

歐羅巴には今や反動の氣運が全歐を示して居る、嚢に書いた『歐洲三巨頭』は何れもその反動的勢力の代表的人物である、反動的政黨として伊太利にファッシスチー存在し、且つその黨首のムッソリーニが現内閣の首相であることは公知の事實である此のファシスチーは戰後伊太利を風靡した共産主義や社會主義に對抗して生れたもので、世界主義の運動に對して國家主義を高唱し、動もすれば議會政治に慊れにならうとする議會政治に對して直接行動を採用したところに同黨の特色がある、併しながら此の如き反動的潮流は獨り歐羅巴のみに止まるのではない、デモクラシーや主義者に一しきり持てはやされた後の我國に於ても國粹主義を旗幟として起つた團體であり、近頃は鬼倉一派の暴力團が現れたのも右の如き思潮の一部の現れである

米國にはキュ、クラックス、クランなる團體がある、此の秘密結社は一九一六年ジヨオジア州生れのウイリヤム、ジエ、シーモンスなるものゝ組織に成り、目下八十萬乃至百萬の黨員を有すと唱へられて居る、團長シーモンスはインペリアル、ウイツアルドと稱し、團長以下何れも王侯の名を僭し、團の勢力範圍を王國と稱して居るところは、共和を誇りとする米國人に不似合のことである、結社の目的は國家の基礎を危くせんとする凡ての勢力に對抗し、米國の國粹を保存せんとするものであつて當面の攻撃の對象はカトリック教徒、ユダヤ人、社會主義者、共産主義者、黑人であるが、カトリック教徒は米國の市民でありながら、羅馬法王を中心として團結するの傾向があり、ユダヤ人は世界革命の陰謀を企つる虞れがあり、主義者は非國家的であり、而して黑人は白人を凌がんとする傾きがあるからであると云はれて居る、かくの如く彼等は國家の中では米國を第一とし、人種の中では白人を第一とし、凡ての異人種を排斥するのであるから日本人なども無論彼等から排斥されて居るのである、會員は米國生れの白人で、且新教徒たることを要件とする、新會員たらんとする者に對しては耶蘇教の洗禮に類する儀式を行ひ、森の中の焚火に照らされた米國々旗の前に莊嚴な宣誓を行ふのである、キュ、クラックス、クランなる名稱の起りに就ては諸説紛々として歸着するところがない、或者は團體を意味する希臘語から出たものと云ひ、或者は支那語から轉化したものだとも云ふ。

キュ、クラックス、クランなる結社は以前にも嘗て存在したのである、即ち米國の歷史に始めてキュ、クラックスの名の出たのは南北戰爭頃である。當時南部諸州では解放された黑奴が俄に威張り出し白人の婦人に對して凌辱を加ふるものさへ生じた而して他方に於ては勝ち誇つた北部諸州の政治ゴロが入り込み黑人の投票を利用して、南部に於て政治的地位や利權を得るものが少くなかつた而して官憲は多く之を傍觀して居ると云ふ有樣であつた、爰に於てか南部の諸將であつたフオレスト將軍が之れを見るに忍びず同志を糾合して一の秘密結社を組織し、官憲の手を待たずして秘密裡に暴慢な黑奴や、狡猾な北方からの利權家に制裁を加へた之れがキュ、クラックス、クランの濫觴であるさうだが併し一説にはキュ、クラックスはそれより以前にあつたもので、偶々將軍がそれを統一し整理したと云ふものもあると云ふ、此の方の説によると南北戰爭が終つてから間もないときのこと、ある町で戰爭に出て居た五六人の若者が集まり、所在なさに各自ベッドの白布を頭から被り、幽靈の眞似をして町を練つて歩いたが、それが非常な評判となり好奇心の强い青年を惹きつけて遂に一つの團體を形成するに至つた、今日でもキュ、クラックス、クランの人々が烏帽子のやうなもので顏から頭を掩ひからだに白袍を纏つて居るのは、それに起因すると云ふのである。

右のキュ、クラックスは其後部内に幾多の弊害を醸出したので、フオレスト將軍が一八六九年に團の解散を宣し、政府も大統領令で同團の結社を禁止した、現在のキュ、クラックスは前に述べたやうな一九一六年に組織されたもので、伊太利のファシスチーや、日本の國粹黨の如く偏狹に國家主義を標榜し直接行動を採用するところから昔のキュ、クラックス、クランの名を繼いだのであらう、キュ、クラックス、クランはファシスチーの如く表面に現れない、またその行動が神秘的で政治的の團體と云ふよりも、我國の大本教のやうなものに類して居り、政治の立場よりも寧ろ社會的立場から見るべきものが多いやうであるが戰爭中一時米國を風靡したウイルソニズムの反動たることは明かであつて、此の點から見て、ファシスチー等の運動と共に研究すべき問題たるを失はない。

樺太の歴史的關係（五）

◇地質構造學上北樺太に於ける石油含有層の研究は各專門家の最も至難とした所で千八百九十年頃から實地踏査研究を重ねたる結果千九百十年に至りポレヴォイ氏に依つて斷案を下されて居る

◇右に依ると東海岸全部が石油含有地帶なる事が立證せられて居る之に依れば其分布は三地方に區分する事が出來る即ち第一地方は最大なる地域を占めて居るものであつてシミーソダ半島地峽にあるオクヒンスコエ石油産地より南方デリールデリヤクローイエラ岬の北方北緯五十度五十分なるチヤクルスコエ石油産地に至る東方大山脈東方地區である

◇第二地方はデリーデリヤクローイエラ岬以南國境に至る海岸地區第三地方は西海岸亞歷山港北方約百六十餘露里エンギスパーヌ山一帶の地區の三地方である

◇而して油層の成立に對する最近調査せし專門家の同地石油鑛床に關する諸種の材料を綜合して左の如く結論を爲して居る

（一）石油鑛床は大體に於て層狀の性質を有して居る

（二）地層中にある岩石は容易なる滲透性を有するも總ての層が石油を含有するものでない

（三）油層の數、厚さ及含油率は深く試錐を下さねば判明し難し

（四）石油露頭の箇所は大部分山脈と構造上の方向と相一致して居る

（五）鑛床の形式如何は其時期ではないが或は莫大なる石油を埋藏しているにあらずやと豫想し得る理由がある

（六）質は從來風化したる上部の酸化標本のみを分析したるに拘らず其質が良好である想ふに層位深きに從うて一層良好のものであらうと云ふて居る

◇分布區域に關しては前述の如く頗る廣汎であるが油田中比較的世人に知られて居るものは『ノグリツク』『パウタアシン』『ヌトウ』及び『オハ油田』にして幾多の露頭地ある中にも『ヌトウ』『パウタアシン』『ピリツン』等の露頭地に付いての概況を見ると『ヌトウ』油田は東經百四十三度十分北緯五十三度四十分『チヤイスキホー』灣口の北方三十五露里『ヌトウ』川の上流約十五六露里の地點にある『パウダアシン』油田を距る二十五露里であつて附近一帶は連亙せる『ツンドラ』を以て被はれて居る石油の爲め黑色を呈し一大油湖と三個の湯湖及無數の小油池となつて石油露出して居るとの事である

◇大油湖は『ヌトウ』油田地の中央にあつて『マトウ』川に接し其方向は北北東であつて長さ百廿間最大幅員廿五間に達し面積約二千四百坪を有し湖面全體に石油浮游して黑色を呈し湖中處々に瓦斯を噴出して居る湖（アスファルト湖は）大油湖の對岸にあつて其内二湖は川を挾んで大油湖と相對し他の一湖は其西方即ち上流約五百間の地點にあり三湖共に水全く涸渇して土瀝青を殘留し其厚さ四寸より三尺に達し表面には龜裂を生じ總二寸乃至三寸の五角又は七角形の形狀を爲して乾燥し此被覆せる色の砂層ありて石油を含蓄し又十數尺を下らず此湖上に深さ二尺乃至三尺の小孔を穿つ時は『アスファルト』及其黑色の砂中より石油滾々として湧出し直に之を採油する事が出來る。

習字速成

新會員募集
▽三ヶ月卒業で見違へる程上達保證
▽字が下手の爲人に信用を落す、書き損じる、手紙を書くに困る人は
◎字が下手の爲試驗には不合格、履歴書も下手で就職口には…
◎漢字の下手は一代の大損である、殊に青年諸君には實用の細字が尤も必要で…
◎東京赤坂丹後町九ノ七　日本習字會事務所　振替東京三四九一番

最新刊

ヘツトの響	安倍季雄	一、九〇
叛逆の子は語る	山中峯太郎	一、八〇
南歐遊記	柳澤健	二、四〇
フランス童話集	加藤正德	二、二〇
現代文明と思想批判	建部遯吾	三、五〇
教育學大全下卷	谷本富	六、一〇
庭園樹木手入法	野間守人	六、三〇
電氣設計と應用	田中龍天	四、四〇
會計學概論	大森研造	三、三〇
佛教藝術とその人々	松本文三郎	四、七〇

大阪屋號書店
振替京城二五七三　京城電話本局六八四、二、六八〇

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

驛名	下り 列車番號 一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

驛名	上り 列車番號 二	四	六	八
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡見龍里

時計職人入用

希望者は履歴書携帯來談
奉天浪速通　大草洋行

忠北清州　椒井の鑛泉
李王家　總督府　御用
天然サイダー　天然炭酸水
製造元　京城南山町三　中原商會
發賣元　京城太平通　京日代理部

鮮滿研究

文學博士喜田貞吉先生編（再版）特價六十錢　送料四錢
【直接申込に限る特典】
日本民族の同系　朝鮮　蒙古　支那　の落伍者の歷史
喜田博士　つき物研究　定價一圓卅錢
喜田貞吉先生主幹　社會史研究＝七月號定價卅五錢
東京小石川表町一〇九　日本學術普及會　振替東京二八六

自宅職業

◉練習日三圓位◉
特約店大募集　見本進呈
大阪玉造舟橋町　豐國總本店

婦人世界　懸賞字さがし　當選

六月中旬の本紙上に於て募集したる婦人世界大懸賞字探しは、應募者八萬六千八百三十一人の多數に達し、其内正解者三萬〇五百十七人あり、之に就き規定の抽籤を行ひ夫々當選者に謹告の賞品を寄贈しましたから、茲に之を發表致します。

【字さがし正解】
△大改革後の婦人世界は東洋第一の婦人雜誌であります
△大改革後の婦人世界は現代婦人の有益なる味方で東洋第一の婦人雜誌であります
△大改革後の婦人世界は東洋第一の有益なる婦人雜誌で現代婦人の味方であります
△大改革後の婦人世界は現代婦人の味方で東洋第一の有益なる婦人雜誌であります

當選者二千名のうち更に公平なる抽籤の結果、左の三百名の方々に（甲）野間節子著「家事の調理」（乙）三宅やす子著「婦人の手紙」（丙）吉岡彌生著「醫學博士」、（丁）小野賢一郎著「家庭と趣味」等を贈呈致しました。（丁賞當選者七百名の氏名は略す）

大改革後の婦人雜誌は現代婦人の有益なる味方であります

大改革後の婦人世界は東洋第一の婦人雜誌で現代婦人の有益なる味方であります

當選者の氏名

[illegible]

◆婦人世界八月號は十五日出來　東京市京橋南鍋町　實業之日本社

リウマチス神經痛特効藥ハッピー

醫大家下妻當次先生創製

世人はリウマチス、神經痛の疾患を輕視して之が爲に生命に拘はらぬと考へ偶々該病に侵さるゝことあるも如何はしき賣藥や迷信的の手段にて一時凌ぎをして居る内に病はずん〱進んで始めは炎症疼痛位と思つて居る内に筋肉は硬化して手足が曲り腰が歪んだり生れも付かぬ片輪になる人が未だ世の中には澤山あります、勿論成つて了つた身體は今更どうする事も出來ませんが、總て病は初期に治療すれば決して左樣な事にはならぬもので、今よりリウマチス、神經痛の方々は最も適當な手當をするのが肝要であります。

早く御用ひになることをお勸め致します、ハッピーは普通の賣藥ではありません

▲定價一瓶入三十錠金壹圓五十錢▲御注文は爲替又は振替にて御申込次第
他店になし▲御注意
發賣元　東京　竹内洋行藥品部
鮮滿發賣元　京城社稷洞二一七番地　竹内商會藥品部　振替京城七九番電話光化門一三二番

受驗準備講義錄

中學高女實業　師範學校入學　小學准教員檢定
本會講義錄は新案各學科練習カバーを應用して最も正確に講義要領を會得せしめ試驗場に於ける勝利者たらしむるに苦心せる獨特的特色ある唯一無二の講義錄にして六ヶ月講習後々第容易見本附會則無代進呈す
東京巢鴨町二ノ六六　電小石川五三二八
大日本受驗研究會

夏季服地界の權威

純麻リンネル地
特價表見本并特價表御申越次第進呈
東京市京橋區木挽町壹丁目　高島屋商店　電話京橋一二〇五・二八三一・二三九六番

萬小間物問屋
定價表進呈
大阪市南久寶寺町三
井上德太郎
電話船場千拾番　振替大阪六四〇三番

電氣療法教授

○僅か一ヶ月で自宅獨習卒業出來る者は直にはがきで東京市牛込區通寺町廿二地東京電氣療法研究所へ申込次第案内詳細を送附す別に速成實習所の設備有
○無試驗で開業出來る收益多大、成功者續出中、入學は少く卒業後規定による證明書を與ふ、藥品器具無代進呈○志願者は便宜上申込

◈名ハ高井ガ値ハ安イ
水道用各種ホース＝特價提供
各種調帶（ベルト）＝在庫豐富
ゴム製品一式　金物自轉車商
京城明治町二丁目（公設市場前）
高井建次商店　電話本局四〇〇九番

十二年式　自動扇風機　多數新荷着
京城黄金町三丁目　山陽電氣商會　（電話本局一四二五番）

外務省附　海外派遣　内地勤務兼用
巡查養成講義錄　見本進呈
今や全國各地にて大募集中　巡查は官界立身の近路にて昇進迅速收入多大小學卒業にて内地勤務は二箇月海外勤務は三箇月講習後及第容易月收内地八十圓以上海外百三十圓以上
東京巢鴨町二二八　電小石川五三二八
日本警務學會

八尺指南

上田流　森田仙
振替一ノ一九四

鞄は丸喜のカバン

七月中　夏季割引賣出
合資會社　丸喜商會
京城本町二丁目　電話本三七三三　振替二三七〇三

◎興味アル宣傳大割引賣出シ　七月八日ヨリ五十日間
京都名産　五色豆　鹽圓豆　御進物御土産用トシテ好評
高井建次商店　京城明治町二丁目（公設市場前）　電話本局四〇〇九

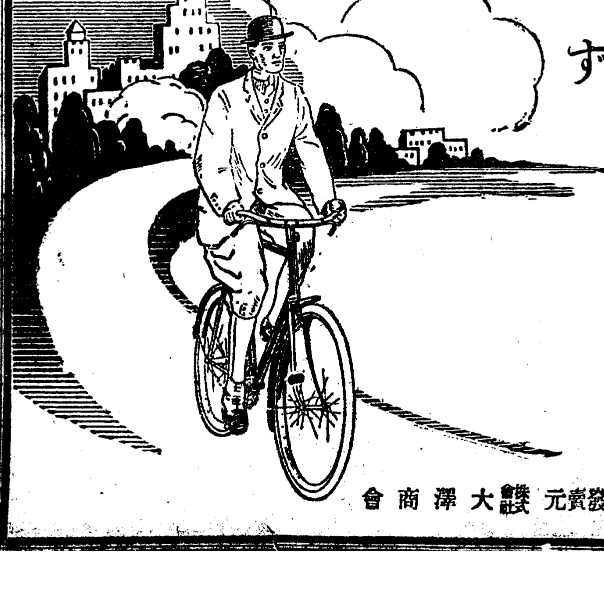
諸機械製作　修理鐵材販賣　並ニ設計請負　据付　度量衡器修理　諸官衙商御用達
新義州榮町一丁目
東島鐵工場
電話長三八七又ハ一八〇　振替口座京城四七一

理想的最高級實用車

ナイト號自轉車

堅牢……輕快……廉價
凡て他車の追從を許さず

登録商標



カタログ進呈

朝鮮全土各代理店

釜山府幸町　畑屋自轉車商會
馬山府京町一丁目　丸英自轉車商會
晉州城外　杉自轉車商會
大邱京町三丁目　小柳自轉車商會
羅州本町　岡本自轉車商會
太田春日町　小橋自轉車商會
忠南洪城邑内　岡田自轉車商會
全北羅州本町　小平自轉車商會
光州本町　岩男自轉車商會
群山五條　神谷自轉車商會
鳥致院本町　片岡自轉車商會
平壤大和町　宮崎自轉車商會
沙里院　木虎自轉車商會
黄州城内　西田自轉車商會
元山本町二丁目　愛輪自轉車商會
咸興大和町　中原自轉車商會
春川　中村自轉車商會

ナイト號　ケンネット號　發賣元　株式會社大澤商會

日露豫備交渉彙報

尼港問題逆轉の氣味

一進一退形勢逆睹すべからず

ヨ氏尼港と北樺太問題を分離主張

―川上代表氣長く交渉の決心―

【東京電報】十三日の日露豫備交渉は引續き尼港問題に付き討議を重ねたるが結末附かず次回の會議に於て更に繼續審議することとなつた卽ち川上代表は尼港事件に關し陳謝の意を表する事、賠償の意味に於て北樺太の利權を讓渡する事を文書の中に入れ又尼港事件の損害三千萬圓を承認せよと要求せるに對しヨ氏は之を拒絶し尼港事件と北樺太の問題を分離され度し若し日本にして其の不都合を主張せば露國も亦西伯利事件を以て對抗する外なしと反駁し會議動もすれば逆戻りの傾向を示し遂に今日も纏まらなかつた川上代表は結局露國はもたれて來るものと觀測し氣長く交渉する決心らしい

予は尼港と云はず總ての問題に就て本國の請訓を仰がず

幵は會商が非公式なるが故……とヨ氏語る

―電通記者對ヨ氏問答―

【東京電報】日本電報通信社記者は十三日露國代表ヨッフエ氏と次の如き問答を交換した

(問)北樺太の利權に關し露國は如何程の金額と年限とを要求するか

(答)總ての利權に於けるが如く金額は日本が北樺太に於て受けんとする利權の期限と價値とに依り決定するであらう

(問)北樺太に於ける利權に付きソビエット政府と契約を締結したシンクレーア會社の權利喪失につきソビエット政府は賠償金を日本へ要求するの意志ありや

(答)若し日本が我領土に於ける利權中より何等かの利權を獲得し之が爲めに露國政府が何等か特別の損害を負擔せざるべからざる事情起るならば夫れは勿論日本の負擔となるべきものである

(問)日本の西伯利出兵に依りて露國の被りたる損害額の要求を露國に於て放棄せりと傳へらるゝが事實なりや

(答)此の事に付ては未だ交渉をして居ない

(問)北樺太の利權(石油森林鑛物漁業等)に付き露國側の評價細別を示されたし

(答)顧問及學者よりなる專門調査委員の最近行つた調査に據ると十五億金留と云はれて居る

(問)貴下の病氣を慮り我外務省は會議地を輕井澤に移し會議を進めたき意嚮がある樣子であるが貴下はそれに同意し近く實行するの意向ありや

(答)今日迄何事も聞かぬ

(問)傳ふる處に據れば尼港問題に付き貴下は電報を以て莫斯科へ請訓する筈であるとの事であるが最早電報を發せられたるや

(答)尼港問題に付ても又他の總ての問題に付ても予は電報を發しやうと思つて居ない夫は今回の交渉は非公式で予一個の意見であるからである此予の意見は露國民や露國政府の期待を裏切るやうな事はないと信ずる

解決困難の三暗礁

北樺太の評價=シンジケート可否及尼港責任解決形式に付意見相違

【東京電報】過去七回に亘る日露交渉に於て川上代表とヨッフエ代表との間に一致せんとして一致せず困難なる三點あり幵は

一、北樺太の利權を露國は十五億金留と評價して居るが日本は一億五千萬圓位と見て居る

二、北樺太のコンセッションなる意味をヨ氏は日本の露國鑛山の如きものと解し又日本から軍隊を派遣し警官隊を設け一切日本の手でやると解釋し而して右に付いては其後の諒解が出來たもの＼ヨ氏は、シンヂケートにしたいと主張してゐるが川上氏は之に反對である

三、尼港責任解決形式につき兩代表の意識に差異あり

後藤子語る

外務省は自分より交渉が旨いと

【東京支局特電】後藤子は十二日午後四時ヨッフエ氏を訪ひ會談一時間にして辭去したるが子は歸り際に左の如く語る『本日の訪問はダフチャン氏が愈〻北京に歸ることゝなつたので其お別れの挨拶かた〲ヨッフエ氏にも會つて雜談を交した迄で何等重大な意義の有るものではないヨッフエ氏の病氣は別に惡い樣な模樣は見えない本日は格別元氣の樣であつた會議場の移轉説は全く根も葉もない事で移轉さる樣なことは絶對にあるまい會商内容は局外者の私には解らぬが極めて順調に進みつゝある樣である矢張り外務省は職務柄自分よりも交渉は上手だ何れにしても此分で進めば會商は圓滿に纏まるだらう』

尼港討議

外務省發表

【東京電報】外務省發表=七月十三日の會議に於て尼港問題に關し更に討議を續けた出席者前回の通り

駐日大使は予の最も光榮とする所

埴原大使同樣の地位に立ちたい……と

新任駐日米大使語る

【東京電報】新任駐日米國大使サイラス、イー、ウッド氏同夫人及屬官の一行は十三日來濱横濱著のプレシデント、マッキンレー號にて著任した、折柄船室にて食事中の大使は記者に語る『よく訪ねて呉れました食事は後でもよい先づ日本に於ける日本人との最初の握手をしやうと滿面に笑を湛へ握手を交はす大使は語をつゞけ『世界の新進國たる日本に來任することは任務の重大なると共に自分の最も光榮とするところである埴原大使が米國にて市民の好意の中心に立ち平和の爲め盡くされて居る如く自分も日本に於て同大使同樣の位置に立たんことを希望する日米國交は目下憂ふべき何物も無い此親善は永久に持續すること＼信ずる』と語つた一行は代理大使ウイルソン氏夫妻及バーネット大佐夫妻に迎へられ領事館に入り午後十時入京した

定例内閣會議

[illegible]

大阪五大倉庫

[illegible]

法制審議會總會

【東京電報】行政裁判法並に訴願法を諮詢すべき臨時法制審議會第一回總會は十三日首相官邸に開會穗積平沼正副總裁各委員幹事出席諮問案第五號行政裁判及び訴願に關する法規を改正するの要なきか要ありとせば其綱領如何を附議し加藤首相提案理由を説明し質問に入り美濃部達吉氏と馬場法制局長官との間に問答あり總裁指名委員附託となり三時散會した

清棲伯薨去

【東京電報】宮中顧問官清棲家教伯は十三日麹町の本邸にて薨去せり享年六十有二伯は伏見宮殿下の御實弟である

武昌一部兵士不穩

【東京電報】其筋著電=武昌の一部兵士は給料不渡より形勢不穩となり、憲兵隊に逮捕されたる者あり之がため昨今武昌は物々しく警戒されてゐる。

李將軍の來奉用向

【奉天電報】曩に奉直講和を斡旋せし李將軍は十一日夜來奉したるが右は曹錕氏と段祺瑞氏とを提携せしむるため張作霖氏の諒解を求むる爲めなりと稱せらる

過激社會運動取締

政府は早晩實施の意向

政府は嘗に議會に提出した過激社會運動取締法案を緊急勅令の形式を以て近日中に發布するであらうとの説が著に流布せられて居るが右に就いては昨今政府部内に於て兩樣の主張が行はれて居る卽ち一は思想界の混亂と過激主義宣傳に伴ふ直接行動との頻發するのに鑑みて一日も早く本法を施行し以て保安を維持せねばならぬと云ふのであつて、是は連般の社會運動者檢擧の事實等が其他の一派の論者は急速實施を主張するに至つた動機と爲つて居るものである一方連般の社會運動者の檢擧は實情を見るに如何にも寒心に堪えざるものがあるから斷乎として之を取締るの態度に出でたのであるが法案の實施と本件とは自ら別問題であらねばならぬと主張して居るのである右に關し某閣僚は曰く

政府に過激社會運動取締法案を發布するの意思があつて廟議決定したりとするも今日の場合急速に之を實施するに於ては社會の誤解疑惑を招く所以であるを何を好んで左樣な不得策を敢てするの必要があらうか由來本案は前内閣に於て立案し且第四十五議會に提案されたものであるけれども併し現内閣は何事も前内閣の方針を踏襲しなければならぬと云ふ理由はなし又政府としては只今の處本案提出の意向も有せぬは居らぬ只内務省に於て研究を重ね其成案を得た上之を司法省に廻附したことだけは事實であるが扱て愈々本案が何等かの形式に據つて施行せられる迄には尙相當の考慮を拂ふの必要があるであらう

と云ふのである、而して第一の遂行論は主として内務省側の論であり第二の反對説は主として司法省側で唱へられて居るのである、然るに世間の一部に於ては本案に反對の決議を爲すとか、反對の示威運動を行ふ等の風説も行はれて居る際とて、政府も輕々に態度を決するを得ない立場に在る、從つて目下の處『熟慮中』の鎗一本で通して居るが併し全然本案を放棄せんとするものでもない、卽ち機會さへあれば相當の修正補足を行つて實施したいと云ふ意向を有することは疑ひなき所である、而して同案は現内閣の手に據つて政友會内閣案に少からぬ修正を施したもので字句其他の點は勿論、各條に對する更正の跡も歷然たるものがあるといふことで、兎に角緊急勅令としてか或は議會へ提案した上、早晩其施行せらるべきは間違ひないと觀測せられて居る

多島海上の三日間 (七)

總督に陪隨して 高須賀生

さらば港門島よ!! 多島海よ!!

鄕蛇の非常に多いと云ふ港門島は珍しい小島の類も可成り多かつた、これは渡り鳥が此の島に立寄る關係であらう……

新聞も手紙も月に三回しか配達されぬと云ふ此の島は我々には殆んど社會とは沒交渉の樣に思はれたが、其の爲めでもあらう燈臺の人々は藥山の頰白を飼つて居る。近寄つて見るとそれはまだ巢立したばかりの頰白の子である。これに餌を與へるのは奧さん達の役目と見へて、我々一行の前で餌を與へて見せた。頰白の子は一齊に黄い嘴を開ける。同時に餌をやる婆の口も開くではないか。然しそれは何の不思議もない、それほど熱心に此の小鳥にまで愛は注がれて居るのだ。

◇

多くの場合、事は偶然と必然と相俟つてそれが具體的な事實として現はるゝものである。燈臺の人々が此の小鳥を愛する樣になるのも畢竟其の理に據つて現はれた事實であらう。人間は欲求の連續である從つてそれだけに『オール、イン、オール』たる場合は、稀有と云ふよりは、寧ろ殆んどあるまいと云つた方が安全かも知れぬ。欲しいものを求めれば限りがない……して見ると欲しいものを望み得る人は不足だらけで、何物も望み得ない人が結局幸福ではあるまいか……てな事を考へさせられる。『不自由を常と思へば不足なし』淋しい所で淋しい修業をやらせられるものだ。總督はステッキで鳥籠を指しながら

『それは育ちますか』等と質問しながら面白さうに餌を與へるのを見て居た。

◇

宿舍の裏に廻ると大きな水溜がある。これは實に燈臺の人々が命と頼む飯料水で雨の日に屋根の雨水をとつてこれを此の水溜に貯める樣に出來て居るのである。そして飯料水の分はそれを濾過して使用し風呂水等は其儘之を使用して居るとの事だ。農民は旱が續くと天を仰いで歎息するが、此の島の人々はそれどころではない。旱は實に生命に關係して來ると云ふ直接行動が襲ひ來る事になつて居る。

さりとは寔にうたてなき事どもではないか……

◇

一行は漸くにして此の島を降つた燈臺の人々は打揃つて海岸まで送つて呉れる。此處で別れを告げ一行はボートに飛乘つて再び金剛丸に歸つた。燈臺の人々は如何にも名殘り惜さうに岩上に突立つて頻りにハンケチを振り、帽子を振つて居る。金剛丸からも一行は之に應えて頻りにハンケチや帽子を振つた。其の内に金剛丸は錨を擧げ一廻りして遂に航行を初めた。燈臺の人々は此の汽笛が遠く海上に流れたとき恐らく千萬無量の感に打たれたであらう船は次第に此の島を遠ざかつた。甲板に上れば岩上の人々はまだハンケチを振つて居る。孤島の頂には白色の燈臺、白色の宿舍、白色の無線電信が依然として夏の日に輝ひて居る。さらば燈臺の人々よ!!港門島よ!!今我々は神に禱る。此の島に幸多き日の永久に訪れよかしと……

◇

金剛丸は午後二時港門島を拔錨して一路木浦に向ひ歸路に著いた。滿潮に乘つて歸る船は非常に愉快な航海を續ける。總督を初め松村秘書官以下一行は往路に比して非常な元氣である。船は刻一刻進む。軈て木浦も近付いたと思ふ頃、遙に二隻の小蒸汽が見え出した。一行はデッキに集つて双眼鏡の奪ひ合をして、視線は此の小蒸汽に集まつた。それは實に木浦警察署から出迎の警備船であつた。『警備船だ〳〵』と一行は狂喜した。斯くて此の警備船に取卷かれながら午後六時金剛丸は無事木浦に上陸した。出發以來五日の豫定を三日に繰上げて恙なく多島海の視察を終へた一行は今木浦に歸つたのである。

顧れば金剛丸はさも疲勞したらしく艫から頻りに水を吐いて居る。多島海は日を照らす海の幸ましいや增して紺碧の色を湛へ緑の島山は其の上に靜に影を落して居るいざさらば…浪穩かな多島海よ!!我々の歸ると云ふ事實はある。然し乍ら多島海は悠久に紺碧の色を湛へて……それは〳〵永久に榮え行くであらうよ……(完)

……(寫眞は港門島に於ける遭難紀念碑前の總督一行昨紙參照)

× × ×

今回の視察に對しては總督閣下を始め松村秘書官以下總督府一行各位並に士師全南警察部長以下各課長其他木浦府尹、同警察署長、一行各位及び木浦官民各位等に對し多大の御迷惑と御厄介とをおかけ申しました。私は之を衷心から感謝します。玆に更めて御禮を申上ぐると同時に一先づ此の稿を打切る事にします。(高須賀生)

副業品共進會を機として溫突改造を宣傳せん

掛場京畿道技師談

朝鮮副業品共進會に就ては山林課としても種々考へて居る事があるが先づ第一には例の改良溫突を出品して見たいと思つて居る。溫突と副業……一寸關係が少いやうではあるが之は決して等閑に附し難い關係がある。道で正確に調査して見た處によると先づ朝鮮農家の勞力の三分の一乃至四分の一は溫突燃料の採取に費されて居る現狀である。處で此溫突燃料の十分の三は耕地より來り十分の七は林野から出來る。而して耕地から生ずるものは稻藁等の殼で之が取集めも簡單である。然るに一方山野から生ずるものは雜木、小枝、松葉、其他一般の落葉で農夫が勞力の大部分を取られるのは實に此等の採取である。何しろ朝鮮農夫の大部分は薪炭と云ふものがないのでどうしても燃料なしに冬は過ごせない。それで不便を忍びつゝ遠く迄燃料を集めに出かける。さう云ふわけで農夫は一ヶ年中の勞力の三乃至四分の一に當る冬期の勞力全部を只之れのみに費して了ふ然るに農夫の副業をやる時期と云へば主として冬である。故に溫突を改良し燃料を節約し延いて農夫に時間の餘裕を與へると云ふ事は絶對に必要になる。自分が考案した溫突さへ普及すれば農夫の燃料採取の勞力は正に半分以下ですむ事が出來る。であるから事は單に溫突の改良といふ一小事にすぎないが結果は鮮人の副業を左右する一大問題である事を忘れてはならぬ。然し溫突の改良は只副業の發達に關係あるばかりではない。先日も東拓の尾崎理事が朝鮮産業開發の根本は水利の完成にあり、水利事業の成否は一つに造林事業の成不成にかゝると云ふやうな事を述べたが此大切な造林も溫突の改良が出來さへすれば三十ヶ年かゝるものは二十ヶ年以下ですむ現在では鮮人の全部は溫突の燃料を得る爲に全力をあげて山いぢめをして居る。之が爲めに造林が

多大の經費を

割き年々三千五百萬本の樹木を植付けて居るがどうも豫定通りいかない、それは外ならぬ鮮人の溫突の爲である。幸ひ今回副業品共進會を機とし全鮮に溫突の改良を宣傳したいと思つて居る

排日原因

其眞因を捉へよ

この頃の支那排日排貨は單純なる商業的の反感から經濟絶交をせよとか還遼會議から舊償を取り立てろとか文化事業見合せだとかすつかり喧嘩腰の論もあるがよくもこんな莫迦げたことが云へたものだなるほど支那商人で日本商品を取扱つて居るものは、日本からの非賣同盟で早速困るだらう、丁度我々が米屋から非賣同盟をやられたら、其日から食へぬやうなものだらうとの考へは必ずしも架空ではないが、由來ボイコットの旗振りは支那の製造會社が外國商品の取扱ひ商で日本品を取扱つて居るものは、それが爲に商賣は出來ず他國の取引には斷れず閉口させられて居るのである、それでは食へぬから、夜密かに日本商を叩いて、商標を替へたりいろ〳〵細工しては、仕入れて行くのである、日本が經濟絶交をやるとなつて、猪口垂れるは日本の商人で、云はゞ我手で咽喉をしめるやうなものである。

反對にそれが爲に旨い汁を吸ふのは支那會社や外國商社で、強敵の日本が手を引くとなれば、そこで燎原の火で販路を擴張して行けるのである、賠償の取り立てとか、文化事業の中止などは餘り幼稚で議論にもなり得ない一體今度の排日騷ぎは政治的意味はほんの表面の飾りで、實のところは兩國の經濟戰である支那では紡績を始め新工業が戰時中から勃興したが、關税協定權を外國に握られて居る悲しさは、輸入税で自國産業の保護は出來ず政府からの補助金はなし、全く裸身で强力なる外國製品の前に曝露されて居るのであるそれでも先年の機械界のやうに好景氣であれば問題ではないが今日世界一般に原料高の製品安とすれば根底が淺い支那工業は一番打擊が激しいのは當然である、お負けに支那の會社は儲かつても積立とか償却とかは嫌で、一厘でも多く配當するのが歡ばれるのだから一層困窮の度が甚だしいのである、この際に當つて彼等に取つては天籟の福音である、廿一ヶ條とか旅大回收とかの題目は早速に之を拜借して排日卽ち排日貨を企てたのである、不良學生や職業的騷動者も時ならぬ實入りがあつたのは云ふ迄もない

之を要するに經濟爭鬪の對策は飽迄經濟的でなければならぬ、在留民の生命財産の保護には武力も必要であるが、武力や外交は一時の押へに過ぎぬ、前記のやうな深い根底から芽生へて居る爭鬪となれば、日本もどこまでも持久戰で行かねばならぬ先づ第一には支那に在る日本商人に對して資擬保の資金融通である、又支那商でも日本商品を擔保とするものには此方法をつけて遣る、今日支那に在る日本の銀行は爲替本位の機關で、貸付や割引をして居るものは一軒もない上海には小ぽけな倉庫信託などがあるが銀行が見返り擔保で貸さぬからどう手も足も出ぬ姿である、差當つては此問題で例の銀資金を結びつけて是非此際特殊銀行でも成立さすべきものだと信ずる、そして永久の策としては優良商品の安價供給を計つて飽でも排貨の出來ぬやうにするのも一つ、人間と資本をウンと送りこんで切るにも切れぬ密接複雜な關係を結んでしまふのも一つ、いろ〳〵あるがそれ等の根本となるのは結局日本の物價引下と、暴利の抑壓である

在阪鮮人の教育會議

在阪鮮人の子弟で目下市内の小學校に收容されて居る兒童は約三百八十餘名に達し北區濟美校の如きは夜間教授として鮮人のみの學級を三つも編成して居るが未だ之等鮮人子弟の教育に關しては當事者間に於て何等合同の研究も遂げられて居ないので今般市教育部では之等兒童に對する教育施設は如何にすべきか教育の機關は如何に組織したらよいか尙ほ父兄に對して如何に彼等の獎勵をしたらよいか、その方法其他に關し府の學務、社會兩課長、市社會部長、同部員、各區課長並に學事主任及び鮮人兒童を收容せる學校長等の參席を乞ふて協議會を開催する事に決し、その第一回を來る十四日午後一時から市教育會館に於て開く事となつた(大阪電報)

京畿 地方改良講習

八月月尾島にて

京畿道では八月一日から五日間仁川月尾島の檢疫所構内で地方改良講習會を開催することになつたが講習科目は地方改良及び思想問題に關するもので講師は内地から文學士小林一郎氏を聘する外鮮内から適當の人物を選定委囑する筈である講習員は(一)青年團體の中心人物又は地方改良社會教化等の事業に相當の識見と熱誠を有するもので國語で聽講し得る者の中から一府郡二名づゝ選出すること尙同一府郡の選出者は歸鄕後互に協力活動せしむる必要があるので成るべく同一町洞内に居住し平素相當親交ある者を選定するのが便宜である(二)地方改良事務擔任の府郡屬又は庶務課長たる郡屬を一府郡から一名づゝ出席せしむること(三)學校職員其他有志で希望するもの(但し道からは旅費を支給せず)次に講習員は會場内に寄宿舍を設けて收容し一日一圓(三十錢以内)で賄はせる豫定である但し定員百名であるからこれを超過すれば前記第三の會員は入舍を謝絶するかも知れないが其節には他に相當便宜の方法を講ずる筈である尙寄宿舍には夜具の設備がないから毛布や枕は各自攜帶すること 終りに本講習會は講演の外實地研究其他の修養的訓練を加味するから豫め其覺悟が必要であると

京電兩取締辭任

京城電氣會社取締役營業部長山内篤取締役工務部長村尾一郞兩氏は十一日辭表を提出し十二日認可の内諾ありたるが右に付山口庶務課長は語る『村尾氏入社以來十數年に達するが内地にて活躍する意嚮あり一昨年一度辭任の申出があつたが當時電氣設備等あり又擴張工事開始を要する時であつたので留任を懇望したのであるが之も一部は完成し一部は既に成立が出來たので昨今多少豫ての宿望を遂行せしめ度い意思であつたので又山内氏は元來病弱で實家の爲伊勢三重縣津市に引揚ぐべく辭表を提出した迄の事で意見の衝突とか何とかいふことはない尙山口太兵衞氏が取締役の後任に擬せられてゐるとか云ふ樣な事は全然知らぬ』云々

勸信重役會

朝鮮勸業信託株式會社減資に關する重役會は既報の如く十三日午後二時より東拓樓上に於て開催最初株主に整理の經過報告ありて減資案を附議したるが一般は之に對して大體贊成なるも事重大なるを以て十四日午前九時更に繼續會を開く事とし午後三時散會せり

人事消息

◀弓削鐵道部長 十五日森林鐵道會社新線萬歲橋五老里間の開通式に列席の爲十四日夜京城發の列車にて咸興に向ひ十六日夜歸任の豫定

◀嘉納德三郞氏(前鮮銀副總裁)十二日東京發途中兵庫に立寄り十四日夜入城の筈

法人及商業登記公告

◉朝鮮天然氷株式會社。取締役關繁太郞ハ大正拾貳年六月四日辭任シタリ

◉合資會社なた屋。設立登記申請ノ際左ノ事項遺漏ニ付更正ス代表社員ノ氏名田中長輔、社員堀司馬太郞ハ大正拾貳年六月壹日其ノ責任ヲ無限ト變更シタリ

右大正拾貳年六月拾參日登記

◉株式會社日米商店。[illegible]ヲ代表スヘキ取締役守安繼三、監査役岡崎誠ハ大正拾貳年五月參拾日辭任シタリ

◉朝鮮農業株式會社。監査役白寬洙金永杰任期滿了ノ處大正拾貳年六月拾貳日重任シタリ

◉福德無盡株式會社。取締役增田利作監査役江頭竹一ハ大正拾貳年貳月拾日取締役朴總仁、監査役朴鍾鑑ハ大正拾貳年參月參拾日各辭任シ京城府櫻井町貳丁目島嚴彥、京城府堅志洞七番地崔燮ハ取締役ニ京城府櫻井町貳丁目百九拾參番地最勝三郞、京城府仁寺洞百八拾壹番地金錫昊ハ監査役ニ當選大正拾貳年六月拾日就任シタリ

◉支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府積善洞貳番地秀島嚴彥主人ノ氏名住所京城府長谷川町五拾八番地福德無盡株式會社支配人ヲ置キタル場所京城府長谷川町五拾八番地

右大正拾貳年六月拾參日登記

◉東洋拓殖株式會社。第貳拾六回社債ノ總額金參拾五萬圓各社債ノ金額金壹萬圓社債ノ利率年六分社債償還ノ方法及期限發行ノ日ヨリ大正拾四年四月貳拾貳日マテ据置後拾ケ年間適宜ノ方法ニ依リ償還ス但シ期限前ト雖モ償還スルコトヲ得ルモノトス各社債ニ拂込タル金額全額拂込濟

◉合資會社共榮社。大正拾貳年六月拾日總社員ノ同意ニ依リ解散ス、京城府黄金町參丁目貳百五拾壹番地田邊蔀三郞大正拾貳年六月拾日清算人ニ就任ス

◉支配人。久保左一ノ主人株式會社朝鮮實業銀行ハ大正拾貳年五月貳拾八日其住所ヲ京城府南大門通貳丁目百拾壹番地ノ壹ニ移轉シタリ

◉支配人馬場喜久治ノ主人株式會社朝鮮實業銀行ハ大正拾貳年五月貳拾八日其住所ヲ京城府南大門通貳丁目百拾壹番地ノ壹ニ移轉シタリ

◉主人京城日丸水産株式會社ハ支配人伊能延ヲ大正拾貳年五月參拾日解任シタリ

◉合名會社同友社。大正拾貳年六月八日左記ノ者入社シタリ慶尙北道星州郡背城面水成里八百五拾六番地不動産此價格金壹萬四千圓鄭世鎬

◉京城南大門金融組合。理事小田豐太郞ハ大正拾貳年六月參日其住所ヲ京城府南大門通五丁目八番地ニ移轉ス

◉社團法人朝鮮鑛業會。理事川鍋鐵馬ハ大正拾貳年參月拾日辭任シ京城府旭町壹丁目官舍拾六號吉川岩喜理事ニ當選同日就任シタリ

◉東洋拓殖株式會社。第拾壹回社債金六拾萬圓ノ内金參拾五萬圓ヲ大正拾貳年五月參拾壹日償還シ社債金貳拾五萬圓ト變更ス、理事松平直平、川上常郞、人見次郞、夏秋十郞任期滿了ノ處松平直平、夏秋十郞ハ退任シ川上常郞、人見次郞ハ大正拾貳年五月貳拾參日重任シ東京市赤坂區福吉町壹番地ノ乙貳號池邊龍一、東京市小石川區林町四拾參番地八木武三郞、東京府豐多摩郡千駄ケ谷原宿百六番地尾崎敬義ハ理事ニ當選同日就任シ監事島德藏、趙鎭泰任期滿了ノ處同日重任シタリ

◉內鮮自動車運輸株式會社。大正拾貳年五月參拾壹日目的ニ左記事項ヲ追加シタリ自動車賃貸營業、運送業

右大正拾貳年六月拾四日登記

◉合資會社近藤商店。總社員ノ同意ニ依リ大正拾貳年六月拾四日解散シタリ、同日京城府本町四丁目五番地近藤哲太郞清算人ニ就任シタリ

◉齋藤合資會社。大正拾貳年六月拾七日清算結了シタリ

右大正拾貳年六月拾六日登記

◉設立。商號合資會社荒木商店京城府櫻井町壹丁目百四拾番地目的酒類販賣設立ノ年月日大正拾貳年五月拾參日代表社員ノ氏名荒木福太郞社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任京城府櫻井町壹丁目百四拾番地勞務無限荒木福太郞、岡山縣小田郡北川村大字甲弩貳千百八番地金貳千圓有限守本勘次郞岡山縣小田郡北川村大字甲弩貳千百八拾五番地有限守本定夫存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿參拾ケ年

◉財團法人設立。名稱朝鮮會衆基督教會財團法人事務所京城府清進洞百八拾八番地目的朝鮮會衆基督教會ニ屬スル諸教會及同教會ニ於テ經營スル傳道、教育、慈善其他ノ事業ノ爲メニ要スル土地建物及設備品ヲ所有シ又ハ必要ナル資産ヲ供給スルヲ目的トス設立許可年月日大正拾貳年五月拾五日資産ノ總額不動産此價格金四萬六千貳百四拾四圓出資ノ方法資産ヨリ生スル收入及寄附理事ノ氏名住所京城府清進洞百九拾四番地柳一宣、京城府樂園洞九拾貳番地韓圭鎭、京城府松月洞百拾壹番地李根洪、全羅北道井邑郡井邑面上里車學淵、京城府岩根町百貳拾貳番地金寅湜

右大正拾貳年六月拾八日登記

◉朝鮮鉛鑛原料株式會社。大正拾貳年六月拾壹日解散シタリ

右大正拾貳年六月拾九日登記

◉合資會社丸二商店。社員吉岡芳太郞ハ大正拾貳年六月拾五日其ノ出資ニ對スル持分全部ヲ入江フミノニ讓渡シテ退社シ同人ハ之ヲ讓受ケテ入社シタリ大邱府本町壹丁目貳拾參番地金五千圓有限入江フミノ

◉株式會社鶴平商店。京城府南米倉町五拾七番地寺尾順吉ハ監査ニ當選大正拾貳年六月拾五日就任シタリ

◉商號設定。商號日進商會營業ノ種類綿絲綿布加工綿製品販賣營業所京城府南大門通貳丁目百貳拾壹番地商號使用者ノ氏名住所京城府南大門通貳丁目百貳拾壹番地山田留吉

右大正拾貳年六月貳拾日登記

◉商號廢止。大正拾貳年六月貳拾日尹相瓚ノ使用セル商號廣信製藥商會ヲ廢止シタリ

◉商號設定。商號廣信製藥商會營業ノ種類漢藥種販賣營業所京城府黄金町貳丁目參拾五番地商號使用者ノ氏名住所京城府長橋町拾八番地朴晉徹、京城府三角町貳拾七番地姜信元

◉支配人解任。主人李容汶ハ大正拾貳年六月拾五日支配人文明鎬ヲ解任シタリ

◉商號廢止。大正拾貳年六月拾五日李容汶ノ使用セル商號同益社ヲ廢止シタリ

◉商號設定。商號京城同益社營業ノ種類市街土地、家屋賣買、家屋建築、貸家並管理、物產貿易以上附帶業務營業所京城府黄金町壹丁目九拾六番地商號使用者ノ氏名住所京城府忠信洞貳拾五番地李容汶

◉支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府西大門町貳丁目百六番地名村鸚秋主人ノ氏名住所京城府忠信洞貳拾五番地李容汶支配人ヲ置キタル場所京城府黄金町壹丁目九拾六番地

◉商號設定。商號福井屋營業ノ種類和洋菓子製造販賣營業所京城府苑南洞百八拾五番地商號使用者ノ氏名住所京畿道開城郡松都面大平町百八拾壹番地ノ參前田福松

◉支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府苑南洞百八拾五番地池尻福次郞主人ノ氏名住所京畿道開城郡松都面大平町百八拾壹番地ノ參前田福松支配人ヲ置キタル場所京城府苑南洞百八拾五番地

◉株式會社明治屋。大正拾貳年六月拾五日左ノ如ク資本ヲ增加シタリ

一、增加資本ノ總額金參百萬圓

一、各新株ニ付拂込タル株金額金貳拾五圓

一、資本增加決議ノ年月日大正拾貳年五月拾五日

右大正拾貳年六月貳拾參日登記

◉朝鮮銀行。副總裁嘉納德三郞大正拾貳年六月貳拾日任期滿了ニ付退任シ理事鈴木穆ハ大正拾貳年六月貳拾壹日任命ニ依リ副總裁ニ就任シタリ

◉東洋種苗株式會社。取締役李根和ハ大正拾貳年六月貳拾日辭任シ京城府貫鐵洞七拾壹番地片東鉉ハ取締役ニ當選同日就任シ忠清北道清州郡清州面淸水町六番地吉原治三郞監査役ニ當選同日就任シタリ、同日長野縣諏訪郡永明村九百六拾七番地ニ支店ヲ設置シタリ

◉設立。商號合資會社京城信託社本店京城府芳山町百拾貳番地目的一、動産及有價證券ノ荷爲替代辨二、動産不動産ノ委託賣買三、動産不動産ノ擔保貸付並ニ其他一般金融及信託業務四、有價證券ノ所有貸借仲介交換保證並ニ擔保貸付委託管理五、各種取引ノ代理決濟六、右ニ關スル各種ノ附帶事業設立ノ年月日大正拾貳年六月貳拾五日代表社員ノ氏名片山慶助社員ノ氏名住所京城府芳山町百拾貳番地動産此價格金四百圓金壹千六百圓無限片山慶助、靜岡縣小笠郡比木村參千八百六拾五番地金參千圓有限片山儀三郞、同縣同郡同村百五拾貳番地金貳千圓有限片山琴、同縣榛原郡川崎町細江壹千六拾五番地金參千圓有限水野作平存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿拾箇年

◉中央醬油釀造株式會社。大正拾貳年六月拾六日清算人寺本豐治ヲ解任シ同日京城府林町百七拾番地日下部喜太郞清算人ニ選任就任シタリ

右大正拾貳年六月貳拾五日登記

◉株式會社日米商店。監査役橋本常次郞、澁谷正吉任期滿了ノ處大正拾貳年六月拾八日重任シ東京市麻[illegible]リ大正拾貳年六月拾九日名古屋市西區傳馬町壹丁目參拾番地ニ支店ヲ設立ス

◉愛知蠶業株式會社。取締役[illegible]任期滿了シ東春日井郡篠木村大字[illegible]田拾六番戸堀尾茂助、中島郡稻澤村大字稻澤字[illegible]地山田佑一、海部郡八開村大字[illegible]ケ瀬貳拾九番戸黑田淳二、幡豆郡[illegible]村大字羽塚五拾番戸中村[illegible]寶飯郡前芝村大字前芝字東拾九番地加藤六藏ハ大正拾貳年五月參拾壹日取締役ニ就任セリ

◉合名會社スター商會。社員沼田[illegible]慈ハ大正拾貳年六月貳拾四日退社シ左記ノ者更ニ出資シ同日入社シタリ京城府南大門通四丁目[illegible]金參千圓近藤軍太郞

◉設立。商號合資會社德峰吉商店京城府本町壹丁目五拾[illegible]番地目的瓦製造、瓦土管煉瓦販賣並ニ之ニ附帶スル事業設立ノ年月日大正拾貳年六月拾五日代表社員ノ氏名德峰吉社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任京城府本町壹丁目五拾[illegible]番地金壹千四百圓無限德峰吉、京畿道始興郡永登浦面永登浦里五百[illegible]拾番地金八百圓有限長島綱吉、京畿道同郡同面同里六百參拾六番地金壹千五百圓有限西村源太郞、京城府旭町壹丁目參拾參番地金五百圓有限山本新作、京城府大平町貳丁目百參番地金八百圓有限吉村[illegible]存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿拾ケ年

◉設立。商號合資會社藤六本店京城府櫻井町壹丁目七拾參番地目的飮食店設立ノ年月日大正拾貳年六月貳拾日代表社員ノ氏名島田辰太郞社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任京城府櫻井町壹丁目七拾[illegible]番地金五百圓無限島田辰太郞、京城府南大門通貳丁目拾六番地金貳千五百圓有限柳澤茂太郞、京城府櫻井町壹丁目七拾參番地金貳千圓有限木下浦吉存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿拾ケ年

◉商號設定。商號朝鮮謄寫堂營業ノ種類謄寫版機械器具及附屬品製造販賣營業所京城府光化門通貳百拾壹番地商號使用者ノ氏名住所京城府光化門通貳百拾壹番地[illegible]

◉財團法人朝鮮佛教中央教務院。大正拾貳年六月貳拾五日資產ノ總額ヲ金貳拾八萬四千八百六拾壹圓[illegible]拾錢ト變更ス

右大正拾貳年六月貳拾六日登記

◉合名會社京城同益社。大正拾貳年六月拾五日總社員ノ同意ニ依リ解散シタリ、同日京城府西大門町貳丁目百六番地名村鸚秋清算人ニ就任[illegible]

◉支配人解任。大正拾貳年六月拾五日主人合名會社京城同益社ハ支配人日下部喜勝ヲ解任シタリ

◉商號設定。商號聖蹟圖淵源備林契約所營業ノ種類聖蹟圖畵、五倫行實、淵源備林、鄕約誌、編輯發行業營業所京城府西四軒町四拾八番地商號使用者ノ氏名住所京城府西四軒町四拾八番地[illegible]

右大正拾貳年六月貳拾七日登記

◉朝鮮商工印刷株式會社。取締役成清竹松ハ大正拾貳年六月貳拾日辭任シタリ

右大正拾貳年六月貳拾八日登記

京城地方法院

準禁治産宣告

◉全羅北道扶安郡保安面上林里五拾五番地金漢燮長男無職 金[illegible]

明治三十七年十月二十三日生

右ニ對シ同所同番地實父金漢燮ノ申立ニ因リ當裁判所ハ大正十二年七月九日浪費者ト認メ準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ

大正十二年七月十日

全州地方法院井邑支廳

商業登記公告

◉內國通運株式會社。變更(支店)取締役岩田三平及ビ監査役中野金次郞ハ大正拾貳年七月貳日辭任シ左記ノ者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス

三上豐夷 神戸市山本通貳丁目七拾番地
中野金次郞 門司市桟橋通八番地

右大正拾貳年七月拾日登記

全州地方法院

商業登記公告

◉商號 株式會社朝鮮殖産銀行

一、第貳拾八回社債ノ總額 金五百萬圓

一、各社債ノ金額 金五百圓、金壹千圓、金五千圓、金壹萬圓

一、社債ノ利率 年八分

一、社債償還ノ方法及期間 大正拾四年八月壹日迄据置大正拾七年八月壹日迄ニ隨時償還スルモノトス但据置期間經過後ハ何時ニテモ買入銷却ヲ爲スコトアルヘシ

一、各社債ニ付拂込ミタル金額 全額

右大正拾貳年七月[illegible]日登記

全州地方法院井邑支廳

……し左記の件を決定し一時半散會した……第四回國際勞働會議に我國より出席する勞働代表者に付い……

實行委員會

【東京電話】四聯絡協議會主催に……三時散會した……の狀況に付き詳細に報告訴へし午後……は十百十九萬七千九百十三圓にて……月に比し十萬一千三百十五圓……

飢えたる胃腑の前に
爭議中の眞鍮工 無條件就業を懇願
『何分の返答致すまで出勤は見合されたい』と 傭主側は跳ね付けた

眞鍮工の爭議は爾來決着も著かず既も放らずの態度を能く繼續したものの傭主側では一向痛痒を感ぜぬらしく見へるので遂に相談した一同は十二日午後協議を重ねて黃金館上は各個人に於て就業の後交涉する事とし傭主方を訪ねたが傭主側は何分の返答を致す迄出勤を見合はされたしと跳つけたのでまた〳〵泣寢入の形となりゴム靴、靴下等の罷業事件と同じく痛ましい敗北の姿を見せてゐるが勞働團體では勞働運動の尚早を說く官憲側に嘲笑されるのが業腹で極力運動にかゝつてゐるが根も氣もつき果てた職工側ではパンの前には胃の腑のカヲを如何にせんと高邁な階級意識も此處しばらくは兒め據をして居るらしい

生活難を救ふべく憐れにも十二日縊死を遂げたが爭議團では團葬に附し十三日朝東山火葬場で悲壯な葬儀を執行したが會葬者無慮一千餘名に上つた（京都電報）

濟州丸船長は
免狀行使一箇月停止に處さる

落合直太郎氏が朝郵汽船濟州丸（四七〇噸）に船長として執職中大正十一年三月七日午前二時元山から釜山へ航行中江原道方魚津に入港せんとしたが暴風雨の爲め航路を誤り遂に同港南岸に打揚げられた坐礁事件は十二日遞信局內の總督府海員審判所で審判に附せられ被審人出頭せざる爲め缺席の儘免狀行使一ヶ月停止に處せられた

罷業者の母憤死す
倅の志氣を鼓舞せん爲

既報——鑄物半減から同盟罷業を決行した奧村電機商會の能業職工中の西山辰之助の實母ヘル（六〇）が會社の御給減額を聞き多少なりとも一家の

滑稽と諧謔で 兒童の願を解かせた
正直正吉と曲松の話 大邱に於ける小波先生一行

巖谷小波先生のお伽講演は引續き十二日午前八時半より三校小學生徒約一千名の爲めに大邱座に於て開會し學務局長の紹介にて小波先生は獨特の如き滑稽を壇上に現し壇頭先づ『皆樣お早うございます』と挨拶し學生達を喜ばせたる後『正直正吉』と題する講演を試む筋は徹頭徹尾正直なる正吉と徹頭徹尾正直でない曲松との交渉を最も面白く可笑しく說き去り說き來りて奸黠なる曲松の策略が白然に破壞され遂に惡人の破滅、正直正吉の大成功を語り聞かせ非常の感悦と愉快と滿足とを與へ午前九時二十分終了。それより隣接せる活動常設館大正館に赴き豫て待構へた四普通學校生徒約七百名の爲めに講演を開く、例により横顏支局長の紹介にて登壇『極樂袋』と題して或る貪婪飽くことを知らざる王樣が正兵衞と稱する長者の牛を强奪し暴虐至らざるなきことを憎みたる神は一の小人を遣はし其牛を取戻さしめ遂に魔術の如く手段方法を以て王を擒に爲し改悛せしむると云ふ行にて例により例の如き先生の滑稽と諧謔は聞く者をして頤を解かしめ其間不知不識の中に勸善懲惡の訓戒を說き聞かせ非常の感動に醉るゝが如き喝采を博し午前十時二十分散會した。それより朝鮮時報支局長上田數身氏の提供にかゝる自動車を驅り達城公園を見て後大邱高等女學校に到り同校生徒約四百名愛國婦人會員、基督教會員若干名の爲に講演を試みた先キ川校長の紹介にて登壇『今達城公園にて猿と子供の爭ひを見て來た事に思ひ付き『小猿傳』と題する講話を爲すべしとて例の輕妙なる諧謔を弄し昔或る所に兄弟二人の男あり兄は金錢より外目のなき冷血漢、弟は慈善心に富める善良の人なりしが弟は恬淡無慾なりし爲め終に零落して樵夫となりしが山にて一匹の小猿を救け家に歸り娘の花子をして育てしめたるに猿は花子の側を離れず樂ひ居るところに貧困の餘りその猿を二百金に代へんとするを花子の異議により破約となり正兵衞益々困難遂に强慾の兄に金錢の相談をなし兄も餘儀なく此とこに金を貸すべく承諾はしたるも遊蕩千萬なりとし花子の通行する機を窺し花子を失はんとしたるを猿が恩誼に報ひる爲め身を以て代りたる事兄の强慾は自ら身を誤り水死したる爲め其遺產は悉く正兵衞の手に歸し終に花子親子は大富豪となりしと云ふ筋を面白く說破し嫣の如き女學生達の眼に感嘆の涙を浮ばしめ正午終了是にて大邱に於ける四回の講演を終つた。小波先生は夫より旅館に戻り晝食後約七十枚の揮毫を揮ひ午後五時十二分發の急行列車にて釜山に向ひ出發した（大邱電報）

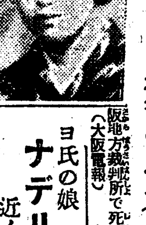
鎭海 十三日零時から十時までに濟んだ滿堂溢るゝばかりの盛況を呈し今釜山へ（鎭海電報）

殺鼠劑をのんだ女
紅い涙で綴られたロマンス

鎭南浦花柳界の流行ッ妓として平壤にまで聞えてゐた玉屋文之助（二〇）は去る六日夜九時頃三和花園芝生の上に於て猫いらずを嚥下して自殺を企てた分別盛りの有島武郎でさへ死の美酒に醉ふては理非の判斷さへつかず、有夫の女と情死を遂げた世の中である。文之助の自殺にも紅い涙を以て彩られたロマンスが秘せられてあつた◇文之助は東京淺草生れ、本名は富岡英子と云つて鎭南浦にそのくッきり白い襟足を艶やかな灯火の影に見せたのは去年の春。いつしか同地鮮銀支店員八浪嘉一と相思の仲となり日增運から鐵觀されてゐた。五日の夜も文之助が情人の家に行く約束をして別れたが折惡くその夜忙しかつたため座敷を外す譯にゆかず、心を千々に碎いた末、やつと口實を設けて歸つたのが短夜も白みそめた六日の五時頃であつたその夜少しもまどろまず、その儘飛び立つ思ひで情人の家をおとづれ、前夜の辛かつた事情を搔き口說き、身を投げて男の前に泣き伏すと、男は終夜待ち明した焦燥しさに。女の云ひ分けなど耳に入れやう筈がない女の泣き伏す姿を見ると憎惡と嫉妬で癇癪玉が破裂し今頃どこをうろ〳〵まごついてゐた癖や可愛男と今朝の別れは辛かつたらうお前はもはや俺には用事はない筈だと可厭味たら〳〵罵つて突き放したので心も身に添はず身の濡衣を乾す術なく今更ながら身の不幸を嘆き悲しみわが家に歸つたが思ふ男に見棄てられたものと一圖に思ひ込み。寧一死んで身の潔白を見て貰はうと一人心中を企て同日臨島藥店から猫いらずを買ひ求め、日の暮れるのを待ち兼ねて三和花園に到り芝生の上で嚥下したのであつた◇急報に接し現場に馳けつけた男も一時の憤懣から心にもない事を言つて見たがいま目の當りこのいぢらしい樣を見せられては氣も顚倒せんばかりに打ち驚き松林病院に擔ぎ込み應急手當を施したが、目下のところ生命を取り止めるやら取り止めないやら、危險狀態にあるので身も細る計りに心配してゐる一方女も苦悶の中から情人の名を呼んで藻搔いてゐる（鎭池洞）

から其結果からであらうと謂はれて居る（東京電報）

女の判任官
珠算で特別一級の 永谷のぶ子（二三）さん



本年春判任官に任用された貯金管理所の林田花子さんは今回家事の都合で辭職したが其後任として目下同所事務員永谷ノブ子さんが進級任官する事になり十一日附を以て總督府遞信部判補に任用されたが同女は大正四年八月以來同所に勤續し成績優良技倆拔群で珠算同所規定の試驗を經て特別一級といふ最高級に上つて居る因に同女は北海道の人で明治三十四年の生れと云ふから本年二十三歲の花盛りである

ヨ氏の娘 ナデリダ孃
近く來朝せん

ヨッフエ代表先妻の娘ナデリダ、ヨッフエ孃（二〇）は父君ヨッフエ氏に對する見舞旁々渡日する事になつて居たが十三日鳳山丸で浦鹽を渡日すると（東京電報）

攝政殿下の御動靜

目下葉山御避暑中の攝政殿下には來る二十一日士官學校卒業式二十三日久邇宮邦久王の臣籍降下の皇族會議に御列席の爲日歸りにて御歸京に相成る由尚富士御登山は二十七日三十日の中何れかならんと（東京電報）

店頭から搔拂ふ

府內麗澤洞八九番地金商鐘（三）は十三日午後零時半頃鍾路一の八六番地氷店金甚煥方の店の間にあつた金入紙より現金數十圓を搦取し逃走せんとする所を巡邏中の鍾路署巡査に逮捕されたが餘罪ある見込み

『死は總て解決す』
日本アルプスの絶頂で 自殺した商學士の手記

大阪商科大學卒業商學士五味良人（三〇）は一行七名と共に十一日日本アルプス白馬岳に登山したが一行から姿を消したが殘された手帖に『死は總て解決す』と記してあつたので多分自殺したものらしく搜査中である（長野電報）

警察への願屆
簡單なものは口頭でよい

警察當局と云へば怖ろしい處で普通の人達が出入する處でないもの、樣に考へてゐるのはズット昔の事で現今では民衆警察が提唱され盛んに民衆との接觸を圖つて居る一例を擧げると諸願屆又は屆出を要する場合の外は口頭で願屆が出來るのにも拘らず各種警察の營業屆或は建築屆其他簡單なる願屆をワザ〳〵書面で提出する者が多い要するに時代の趨勢に鑑み出來得る限り民衆の利便を圖るものであるから簡單な願屆は口頭で遣つて貰ひたいとのことである

移動警察の成績佳し

本月一日より實施されたる移動警察は全鮮的に擴張され成績も頗る良好なるが尚佛國にて現在施行しつゝある如くプラットホームの秩序維持等

大木豐平畵伯 作物抽籤會

本社に於て催された大木豐平畵伯個人展覽會は非常なる盛會裡に閉會したるが其作品の希望者の外に多く本十三日午後六時龍山新白水に於て之が抽籤配付を行ふそうである

……の職制は列車の編成、列車警務の整理等の權限は朝鮮の國境に於て方面の警戒上現在の組織にて主要線に施行するを急務とし列車警務員の職制職權も確定され追て實施さるべし（東京電報）

總督に逢ひたいと言ふ
靜代が七回目の倭城臺訪問

佛の顔も三度と云ふが總督に面會したいと執拗くも前後七回もワザ〳〵入京した例の怪美人——山口縣の士族生れ吉富靜代（三〇）が十三日午後六時頃飄然と本町署に姿を現した靜代の實姉は鄕里山口縣で相當な百姓であるが靜代の渡鮮には大分手古摺つて居り現在では餘り相手にもならぬらしい靜代は當日も午前中倭城臺の交番所を訪れ總督に面會を申込みの『只今二百三十三號の自動車で夫婦約束した秋山熊造さんが乘つて居たので人力車で追跡したけれど遂に行方が判らなくなつた』と告げて居る所を見れば宛然キ印でもないらしいが係官も一應歸宅させた

雄基丸から投身
浮袋で救助

元山淸津間航路就航の汽船咸鏡丸の代用船雄基丸は本月三日元山を發し城津へ航行中四日午前五時二十分頃川沖で突然後甲板から投身した鮮人を發見したので直に救命ブイを投じ傳馬船を卸して救助したので生命には別條なく城津を經て淸津へ上陸したと

御聖德を紹述した模型人形展
十四日から日本生命の樓上で

明治大帝が叡聖文武に渡らせられ御聖德の宏大無邊におはしませし事は今更申すも畏き事の極みである、而して御一代を通じて蒼生の上に大御心を注がせ給ひ國運をして今日の隆盛に導かせ給ひし事は等しく國民が日夜念頭より離してはならぬ事である、然るに輓近の思想界は混沌として動もすれば我國精神を忘れ無限なる國恩を忘却せんとする徒輩がないのではない大日本明治大帝報德會は茲に鑑みる所あり、大帝の御一代に於ける萬邁烈浩々廣大なる御聖德を紹述したる模型人形を陳列し以て天下及億の正路する道を學ばしめんと今回總督府學務局、朝鮮教育會ならびに朝新、京日々、本社並に京城有志一同の後援を得て十四日から十八日まで五日間每日午前十時より午後十時まで黃金町入口日本生命ビルデング三階に於て國民一般の拜觀に供する由である而して料金は大人二十錢學生軍人は五錢の由

十四日から
鮮滿軍事輸送會議 委員全部入城す 菊池軍司令官も參列す

十四日より京城驛內に開催の滿鐵鮮滿軍事輸送委員會議に列席の爲め各委員は十三日夜までには全部入城したが各委員の人名は

一、參謀本部（第三部長）和田龜次少將
一、關東軍司令部、松井七夫大佐
一、關東廳、小早川事務官、天野屬、
一、滿鐵本社、大藏理事、島中佐
一、朝鮮軍司令部、原田大佐、田路參謀
一、京城局安藤局長、黑澤次長、岡田營業、衞藤運輸、井野工務三課長
一、朝鮮總督府、弓削鐵道部長、齋藤技師
一、委員長、大藏滿鐵理事、副委員長安藤滿鐵理事

尚朝鮮軍司令官菊池中將は會議模樣視察の爲め長崎副官を隨へ會議に列席する由
尚朝鮮軍司令官菊池中將は會議模樣視察の爲め長崎副官を隨へ會議に列席する由

請負師の妻 拳銃自殺
有島氏の死から

十三日朝八時頃東京市芝二本榎土木請負業宇野貞信妻トシ（三〇）は自宅六疊の間にて六連發拳銃を口中に入れて發射した原因は目下取調中であるが生前有島武郎氏の著作を愛讀して居たが輕井澤で情死したとの新聞記事を讀んで遽かに惱き出したと云ふ

富士山頂の池に凍死體

富士山頂上奧の宮神社の裏手飯ヶ池の下方なるコノシロ池附近に身分あるらしい三十歲位の凍屍體が十三日發見された（小田原電報）

婚禮費を强奪して殺す
死刑の宣告

婚禮費用がないので曾て電燈取付に入つて家庭の事情を知つた南區東平野町一丁目植林たきえ（六〇）を絞殺して金品を强奪した西區九條通り四丁目電氣職工松本廣一（二〇）は十三日大阪地方裁判所で死刑を宣告された（大阪電報）

新戰術を用ひて 海軍大演習
攝政殿下がはじめて御統監になる御豫定

海軍大演習は九月二十四日から十日間實施されることになつたので軍令部では過般横須賀を始め吳佐世保各鎭守府及第一艦隊第二艦隊練習艦隊と協議を遂げたので大體の案が成り鎭守府と艦隊との協議もいよ〳〵整つた。攝政殿下が初めて御統監になるといふ外各種の意味から頗る重要な演習と目されてゐるそれは

一、演習區域の大なること
二、軍備制限により主力艦に對する補助艦の配置
三、航空戰隊の組織並に搜海艇隊の組織による活力

等を擧げられてゐるが要するに進步した武器をもつて新しい戰術に應用する由である演習は三期に分ち第一期は竹下勇將軍の第一艦隊、加藤寛治中將の第二艦隊の對戰第二期は合同艦隊として齋藤七五郎中將の練習艦隊參加の各艦隊に對戰し第三期に入り水上飛行艇に水上飛行機、陸上飛行機等を網羅する航空戰隊の活躍となる筈である尚攝政宮殿下御座乘艦は未定だが多分攝津になるだらうと（横須賀電報）

大杉榮氏歸京
一等車で乘込む

佛國を追放された大杉榮氏は神戶警察の取調も終つたので十二日一等車に納まり返つて歸京した出迎へ人は社會主義者多數で夫れを警戒する私服巡査の數も可成り多かつた（東京電報）

行脚餘滴（8）
德望ある老餘の 耆英會の事業 面白い津田校長の挿話

東萊に耆英會と云ふものがある、歷史は大分古いらしいが明瞭した記錄が殘つて居ないので正確な年數は分らぬが百年位も前から設立されたものだと云つて居る、◇抑も耆英會なるものは地方品位の有る五十一歲以上の者を以て組織し老後の餘生を共に樂しく消くらさうと云ふのが其の目的である、そして會員は會を維持する必要上會費を醵出する事にして居たのである、現在では七十名位の會員が居る、◇年所を經るに從つて相當の財產が出來た、其の財產が年々膨脹して行くにつれて一方に於ては却て弊害が生じようとする恐ひがあつたそこで何か有益な事業に使用しようと云ふ事に話が纏まつた、然らば何の事業が善からうかと云ふ段になつて教育事業の爲めに濟さうと云ふ事になつた、そこで明治四十一年に私立東萊學校を設立して子弟の教育を行ふ事にした、而して大正五年十月私立高等普通學校に變更した、更に大正十一年四月私立高等普通學校の基本財產全部約十萬圓と敷地一萬二千坪を提供して官立高等普通學校を設置したのである、◇耆英會は斯の如く教育に對しては熱心である、校長は津田信君であるが茲に一つの面白いエピソートがある、◇津田校長以下職員が赴任したが、さて住宅がない、耆英會では非常に斡旋努めて何うにか斯うにか職員は寄付いたが校長の住宅に適當な家を見付からぬので困つて仕舞つた、◇困つた揚句津田校長には耆英會の事務所を提供しようと云ふ事になつて事務所の人達は小さな家を借りて移轉した、津田校長に提供された家は朝鮮の立派なものである、◇話は之れからになつて來る、月の末になつて津田校長は家賃を拂はうとした、所が耆英會では之を受取らぬ、それぢや困ると云ふので津田校長は再三再四交涉を重ねた所、耆英會の答へが實に面白い、『耆英會は貸家はせぬ、强て家賃を拂はうと仰有るならば出て下さい』との事、津田校長の方では『住宅料を支給されて居るのだから夫れでは困る』と主張したが聽じて吳れぬ、◇津田校長の話では『仕方がない、只新に事務所や便所等に少し金を掛けたから官舍が出來上つて引越す時に最初からの住宅料全部から右の經費を差引いた殘りの全部をお禮として提供しよう、お禮としたら賴逆拒むでも吳れまい、此の住宅提供問題は全く其誠意から迸り出た美擧で感激せざるを得ない、斯んな調子であるから私も何時までも此土地の爲めに全力を盡したいと思つて居る……』

埃及皇族射殺さる
其妻嫌疑者として捕はる

埃及皇族フエミラン殿下倫敦の某ホテルに於て射殺された殿下の妻は殺害の嫌疑で逮捕された（倫敦十二日發東京電報）

虹原社 餘技展覽會
三越樓上で

十四日より三越樓上に於て開催される虹原社同人餘技展覽會には三戶萬象の扇子や村上狂兒の朝鮮團扇が多數を占め村上氏の作は油繪具を以て朝鮮團扇に日本式の描法を以て面白い物を作り出し三戶氏も俳畫的な空氣の中に氏獨特の味を見せてゐる。因に此又加藤松林柴田紫門の兩氏も扇子や色紙等に妙味を見せてゐる。此の展覽會は村上狂兒氏の上京餞別を意味するので非常な安價で一般に頒つと云ふので皆期節物でもあり素晴らしい賣行きを見ることであらう

楠氏遺骸火葬

愛妻と其妹を慘殺し己も無慘の自殺を遂げた元大阪稅務監督局長當時の東京府下中澁谷七〇二の楠正德氏の自邸では十二日夜親戚知人で納棺を濟まして通夜を爲し十三日午後六時桐ケ谷火葬場で火葬に附す筈（東京電報）

▲訂正 楠正德は正篤に付訂正す

練習艦隊來る

齋藤七五郎中將の指揮する練習艦隊三隻乘組人員約千五百人は來る八月十日より十三日にかけ鎭海灣に來航碇泊日々牛數上陸をなすべしと

世界拳鬪戰
南米選手捷つ

南米重量級拳鬪選手ファーボ全世界重量級拳鬪選手ジアス、ウイラードの鬪戰は十二回迄戰ふ筈であつたが八回目の仕合でファーボはウイラードをして立つ能はざるに至らしめた（セルシー十二日發東京電報）

原貢さんの 檢査は翌年廻し

原敬氏の嗣子貢氏は十三日徵兵檢査を受けたが體重身長共甲分はないが英國留學中に病んだ痔の爲め來年再檢査と云ふ事になつた（盛岡電報）

電車で掏らる

府內漢江洞四五番地劉永錫（二二）は十三日午後五時頃淸凉里より光化門迄の電車內で現金二十八圓餘在中の財布を何者にか掏り取られ其筋に屆け出た

演藝案內

日活直營 喜樂館 本町壹丁目 電話五九七番
來る十一日より盆興行として大提供
實寫 フオックスニュース中空の冒險
喜劇 凸坊の仕合 長尺
連續 天空の怪物 九編十八卷 第五回目 パテー映畫 全四卷
痛烈極まる白兵戰が展開せらる!!
舊劇 千代田の刃傷 全五卷
十一代將軍家齊公の時代に殿中御書院番の若侍松平外記は一身を犧牲として奸邪を亡す忠僕あり義侠あり近來の大英作
日活向島派 實寫新派悲劇 白痴の娘 全五卷
市川春衞、澤村春子、鈴木歌子主演
白痴の娘を限りなく愛するが故に殺さずには居られない宿命！何と云ふ悲しい運命だらう？村の模範青年が白痴の妹可愛さの餘りに犯した大罪を彼を薰陶した小學校の教師が己が教へ子の爲め三十餘年の教職を抛つて特別辯護人として法廷に長を振ふといふ血と涙に滿ちた事實哀話

○松竹封切常設館 盆興行 三大名畫
各女優ドロシイギッシュ孃 正喜劇 感化院の娘 五卷
ウイリアムダンカン主演 連續活劇 唸る鐵腕 十一 十二
岩田、栗島力演 山林哀話 闇を行く 七卷
松竹共營 黃金館

國活特約 大正館 每日晝夜
來る十一日より大公開
○實寫 夏の都ベニスの風景 長尺
オリエンタル會社作品 人情劇 ライオンの復讐 二千三百呎
印度のある臣下が大名を殺して城主となる其新城主は神靈を持つて女を手中の花としようとかゝつたが大名の靈を受けたライオンは新城主を殺して復讐をとげた
オリエンタル會社提供 正劇 思ひ出の戀 二千五百呎
エリシャとブルーデンスは親の許さぬ戀に悶へたがお互は其處に幾多の艱難を嘗めては戀の殿堂に蘇生した
アメリカン映畫會社提供 大活劇 短氣のボップス 全六卷
ウイリアム、ラッセル氏が得意の妙技を發揮した活劇
松竹キネマ會社最近の代表作品 新派映畫劇 山暮るゝ 全六卷
あの山國の片田舍に藥子と云ふ私生兒の娘があつた藥子は浩二を戀しく思つたが浩二は都に憧れて都に去つた藥子は山を下り都に浩二を追ひ行つたオペラスター……
現代劇 闇を行く 全七卷
松竹キネマ大作品、岩田祐吉、栗島すみ子、正邦宏、米津左喜子共演
白雲の流れ草のそよぎさては小鳥の囀りげに自然も人も只純朴な野にのみ生きてゐる樣に思はれる山村に起つた物語り

松竹キネマ直營 黃金館 每日晝夜
七月十一日より封切公開
パラマウントマガジン 全一卷
パラマウント映畫 ドロシイギッシュ孃主演 正劇 感化院の娘 全五卷
ポーリシャノンと云ふ陽氣で天衣無縫の娘は感化院長の……
メキシコの原野烈風颯々として……大連續 唸る鐵腕 第十一、十二 四卷提供

東京歌舞伎一座 來る十八日より開演 龍山電話三二一番 京龍座

一御目見得だんまり市ヶ原 一比原ら 一……三番の曉前 一富士の……一鶴白浪辨天小僧 一大岡政談夫婦……一明烏夢の……一世話情浮名の横櫛 一忠臣藏全通し 一鬼一法眼 三略卷

浪花館 明治町 電話二六〇
七月十四日より特別大興行
奈良丸會民謠倶樂部 出演藝題目、鳴物江節、安來節、落語曲藝、浪花節、越太鼓曲打、掛け名物踊すくい、人三十餘名出演

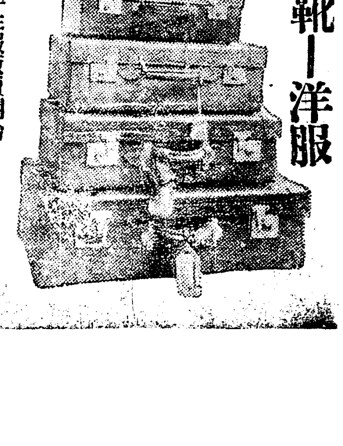
絶大の好評 忽ち滿員
可憐の白痴の妹を殺す迄の兄の心はどんなに辛いであつたでしよう!!!
事實大悲劇 白痴の娘
同情の血涙 共鳴の群集
押し寄せる大盛況
喜樂館

雨期來る!!!

雨傘新荷着
蛇目傘及小供學校用傘及車夫用人夫用雨合羽防水布各種其他魔法瓶中瓶取替
鞄製造販賣 高木鞄店

醫科化學諸器械一式
仁川本町 京城本町 永樂町角
北島藥店 北島藥店京城支店 電話七六一番
藥種賣藥卸商

鞄—靴—洋服



大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴 特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趣可致遠方の御方には型錄送付可仕候
學生鞄
京釜線大田春日町一
製造販賣 朝鮮革具合資會社 長電話一七二番振替京城九八〇七番

內科、小兒科 仁川仲町 高木醫院 電話七一九番

ぜんそく病
鄕家傳丸藥にて如何なる難病も全治す御照會あれ
仁川 吉木醬油

新築改名御披露
永年お客樣の御引立てに預りお蔭を以ちまして今回從前の商號に新築より名も「江月」と改め月の夜、雨の日の眺望一層佳趣を添へ申候へば何卒今後ともお變りなく御引立ての程を賜りたく願い上候
鎭南浦龍井町
夫婦すし改め 江月 電話二三五番

李王職御用 鐵道病院御用
模範 全乳
太正塚肥畜獸主場 東亞牧場（電話五二番）

定期取引現物賣買
奉天加茂町六
滿洲取引所仲買人 太田辰之助商店
辰

魂の力【第十五回】

中村雨之助作　小寺柳村畫

事務の女

「新任の村越君が、何うも怪しいんですよ」
低声で囁いた大館の顔に、卑しい笑いの色が浮いた。
「はゝあ部長の村越かね」
「然うです」
「併し若い者は駄目かなあ。何うも若い者は動き易くて困る」
恭平が然う云ふと、大館は私事を責められでも仕たかのやうな氣になつて、擽つたいやうな顔をする。
「一體に然う云ふ點でも無いでせうが村越君などは學問もあるし、あれで獣々人心の收攬といふ方にも、如才なく立廻つて居る方だし何方かといふと、先づ敏腕家の方なんですけれどもねえ」
「腕が我腕と性格とは、何うも一致しないものだから困るのさ。能の錯誤だつて然うさ。事務家としては憎むべき人物なんだが、何うも小細工が過ぎた爲に、彼んなことになつて終ふ。人材を得るといふことは、事業家には實に難問だよ」
「所で、只今のその値上の嘆願書といふのが、今明日の間に、お手許へ周く響になつて居るのですが……」
恭平の談が、何うやら横路へ逸れて終ひさうになつたので、大館はそれを引戻すために然う云つた。
『では兎に角、その嘆願書を見た上での事にしやう。尤も何んな理由があるにしろ、俺は此際、工賃値上げの必要は認めて居ないのだがねえ……』
『御尤もです。他の工場との均衡もありますので、濫りに突飛な値上げもされません。それに今度の運動は、首謀者を始め、各部長連も殆ど全部が反對で、可なり運動を阻止すべく盡力も致して居るのですから。若しも社長の方で彼等の要求を、御採用になるやなことでも有りますると、値値反對をした我々の面目が全潰れになつた上、職工全體の前に、威信の失墜する虞もありますので。萬望その邊のところを、宜しく御推察が願ひたいと思ひまして……」
大館は凡ゆる服從と、嘆願の意中をば、その擧動に現しながら、鄭度叮嚀に頭を低げた。
「や、有難う。諸君の其誠意は感謝する。何れにしても工場に關する此種の問題を、支配人たる君に無斷で決定する筈も無し。いづれ願書でも見た上で、再び相談をすることに仕やう。それに一應は娘の意見も訊いてみたいと思ふから……」
恭平には英子といふ、今年廿歳の獨り娘があつた。恭平は先年妻に病歿されてから、英子を相手に、父娘只兩人限で寂しく生活てゐる。いま東京の工業界に羽を伸して、小さい事業王とさへ呼ばれてゐる恭平の鋭い觀察と、太つ肚とを以てしても猶且つ、家庭の此寂寥ばかりは、如何ともすることが能なかつた。
彼が英子を愛し、且彼女を信頼することは非常なものであつた。尤も英子は、女子大學の模範生と云はれたほどの逸才であつた。卒業後は家に在つて、專ら父の事業を助けた。彼はピアノを彈いたり、舞踏を習つたりする事よりも、寧ろ事務室にあつて、父と机を竝べて、ペンを走らせたりする事の方に、遙かに趣味を有つてゐた。殊に然う云つた方面に好い部下を有たない恭平は、一層彼女を事務室の女として近づけた。實際英子は家庭の女でなくして、事務の女であつた。彼女は隱然として、事業王宛谷恭平の顧問役以上の地位を占めて居た。
社長恭平を餘りに慊れてゐない大館も、英子には聊か尾を捲いてゐた。だから今、恭平が『娘に相談をして』と云つたのを聞くと、烏渡厭な顔をした。
その英子は折惡く家に居らなかつた。彼女は今日も亦、夏の櫻の街から街を、面白さうに自動車に乘廻してゐるのだつた。

專門　皮膚病　黴毒　泌尿器病
皮膚科
明治町二丁目六九
京城皮膚科醫院
電話四〇〇五番　一番ケ瀬慶次郎

名菓　松の露
トキワ園製　明治屋　發賣元

短歌

潤情禮讃　澤南夢

おだかやに我にものいふ伯父上の病みほほけたる面の青さよ
紫の色の淋しさ病室の枕頭欄に咲くあやめかも
ふくふくと生命のかての伯父上のこれのおもゆは煮えたちそめり
幼き子我の抱けばさだからぬ瞳くるりくるりえまひやまずも
麥の笛吹きにけにつつ夕ざりの麥畑に一人恨わするる
（さつきのはじめ大邱にて）

俳句　内藤鳴雪選

題『夏木立』……（八）……

○　仁川　正榮子
夏木立小走りに寄る涼みかな
鳴く蟬や兒等が競ふ夏木立
○　慶州　雪陵
夕風に山も動きて夏木立
遠山に日は入りにけり夏木立
○　永興　榮月
水汲き溪間小暗し夏木立
漪浪の巖嚙む蜒や夏木立
○　茶山　備后住人
急流の音する里や夏木立
休まんと笠ぬぐ人や夏木立
○　富山　不眼
箱庭や小さきながらも夏木立
旅人は話し好きなり夏木立
○　龍仁　晴紫
夏木立パツと飛び立つ小蝶哉
古行燈とほす家あり夏木立
○　龍山　ゆふき
雲を衝く五重の塔や夏木立
人住まぬ此大殿や夏木立
○　沙里院　楠石
吽が家の點々として夏木立
牛吼えてねむさうなり夏木立
○　仁川　鵜白
燈籠をともす庵あり夏木立
的を射る素矢はそれたり夏木立

小波さんのたつた其日

北鮮西鮮を引摺り廻されてチッとも疲れを見せぬ小波さんが八日七時南鮮に向け出發した朝の出來事である鮮頭數多の見送の中に、どうしても居なければならぬ筈の社の殘骸さんが居ない、汽車が發車して幾十秒、見送の人達がゝやく／＼と構外に出た頃殘骸ならぬ廿貫の巨軀を結構長靴の武裝いかめしく汗を拭き拭き飛び込んで『チエッ殘念つ何しろ俥が來なかつたから……』との仰せ顔信經を貰つて

寄風驛に人なき惱み哉

と切手を貼つて居た、大田の小波さんから折返して

入れ交はる軒端や今朝を五月雨

と返電があつたさうで、殘骸さん私語して曰く『間に會はなくてよかつたね』と

南柯俳句會

南柯吟社京城支社では來る七月十五日俳句例會を開催する由であるが同夜の規定は左の如くで一般同好者の來會を歡迎する由
日時　十五日午後七時
會場　本町一不老閣（三越裏）
互選　當日發表
特選　巖谷小波、秋澤雪擁兩氏（三光染紙呈）
賞品　高點一等より三十等迄
會費　金五十錢（當日持參）

川柳　井上劍花坊選

『女優』……（一）……

○　市内櫻井町　赤面坊
舞臺からせはしく色目つかひなど
○　仁川　雪柳
百燭の下に律子を光らせる
○　新義州　一方草
中性の女となつて旅鳥
○　大和町　猿渡
玉の緒よたえなばたえね老女優
○　和泉町　和泉守
先生といはれ律子も女優なり
○　龍山　一粒
女優にもなれず大きな腹で戻り
○　南米倉町　自堂
戀敵せりふは女優お手のもの
○　鳥致院　吹竹
身代を皆署て歩るく女優部
○　江原　呑世
洋行の女優赤毛にして戻り

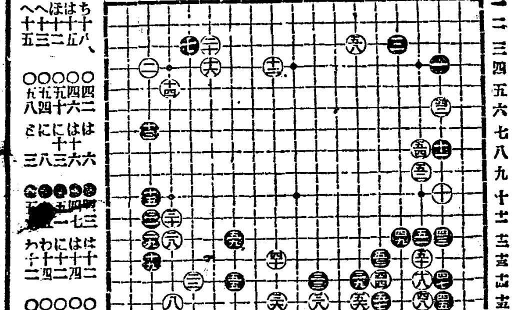
新刊紹介

▲淺野總一郎（淺野泰治郎氏外一名著）本書は明治事業界の巨人淺野總一郎翁の一代記であるが志學の歲から七十六歲の今日に至る六十年間に於ける各種事業に對する苦心經營の跡が歷然として紙上に躍動して居る卷頭には大隈侯外十數名士の翁に對する單評が載せてある大小の事業の經營を企圖する青年は讀んで以て師となすべし（三圓東京市京橋區松屋町一の八愛信社）

何處かお勤めの婦人か女學生の方に當方無人の爲め家族的に世話したし但賄費は申し受けず（夫婦者）▲本町〇バーのコツクさんは元道廳部補であつたそうな料理も上手だ（五郎）▲或る女樣食事は不要です閑靜な所にお世話になりたし（南大門通勤店員）▲本町産婆さんの娘さん女學生の顔をして田娘で他の家庭を案すは罪ですよ（注意生）▲暖房工事發電機運轉に經驗を有する者御使用下さい（運轉手）▲大谷句佛、碧梧桐、高濱虛子、中村不折等現代十二大家の短册折本付安價にて至急讓りたし（電本局二八三一番）▲開城フンガイ生に告ぐ徒らに中傷的記事の投書はやめたがよい新聞社の御手數を煩はすのみ御注意下さる默あれば住所姓名を明かにして當店直接に御申越されたし匿名の投書など親切なる方法に非ず（大和軒主）

圍碁對戰（三）

井上一郎（二段）
高橋重三（初段）
互先先番



源藏と酒

貧乏徳利で有名な赤垣が酒呑まぬ説

片岡仁左衛門談

赤垣徳利の別れは、講釋から出まして、浪花節にもなり、芝居にも仕組まれて、私もやつたことがございます。今では誰方も御存じのことでございませうが、筋を申しますと赤垣源藏が四十七士に加はつて討入しやうと云ふ前日、兄塩山與左衛門に別れを告げに行くと、留守なので、兄の小袖を借りて其處へ據を坐らせ、染々別盃を掬み交して歸ると云ふもので、源藏の醉拂が、重要な味ひをつけて居りますものです。處が此の源藏が實際は酒好ではなかつたと云ふことをさる專門家に伺ひましたもう御承知でございませうが、赤垣源藏は實際は赤埴なことは此人の妹が阿部對馬守樣に仕へて居ります田村縫右衛門の妻になります。この妹に會ひに行つた樣子を書いたものが殘つて居ります。（前略）餘程遠方にも相成候へば、又いつ逢申さんかと存じて罷越し候と申候處、さては左樣の儀にて候か、然ば祝心に酒一つ參らせんと、ありければ成程給はり可申由申候へば、御手前はいつも酒は參らざるが、今日は參り候ふかと申候へば源藏申すには、今日は少々酒をたべ申度く存じ候とて笑ひ申し酒をたべ、何となく銘々へ盃を致し、別て妹へは染々と盃いたし（下略）とございます。之によりますといつもは酒をのまなかつたと云ふことが判ります。酒席の興に斯様なお話も宜しからうかと存じます。お暑さも増すばかりでございますが、此頃の夕暮一日の仕事を終つて一風呂浴びます心持は誰方にとつても樂の一つでございませう。此樂を助けて、皮膚を生々ときれいにしますものは、洗料のミツワ石鹸でございます。使心地がよく皮膚をあらさずに汚垢を流し、營養を助け機能を健かにするのでございます

家庭治療法小山田醫學士編　特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈

口片岡千代之助曰く
お出かけの時の香水はミツワコンクレーが何よりでございます。これは香料の本場の佛蘭西物などだいにしまして、日本人の趣味に適ひます樣にしましたもので普通香水の三十倍の濃さがあります上に芳香の品が宜しいのですから、これからの暑い時には特にこれでなくてはと思ひます。

ミツワ椿油
髪の育ちをよくし色艶を眞黒にする理想の頭髪油
小壜四拾五錢　中壜八拾錢　大壜壹圓四拾錢

口片岡市藏曰く
家庭用香水のミツワ花の露は、これからの季節には何かにつけて家庭になくてならないものになつて參ります。先づ朝の洗面の水にすこうし之を落しますと、座ぶとんを干して之にふろ、洗ひたての浴衣の襟につけろ、しますとこれによつて淸涼な香氣がかろく動きます。
家庭品目錄送呈　東京橋町　丸見屋商店

元山海水浴場
七月十五日より開場
ホテル、貸別莊、有料無料休憩所、脱衣場、温浴場、賣店、各種娯樂機關等全部設備が完成しました。賣店には各種の日用品を初め海水浴諸用品全部取揃へて有ります
元山海水浴株式會社

ホテル開業
私儀今回元山海水浴株式會社の御委託を受け同遊園地内の松濤園ホテルの經營を致す事と相成り來る十五日より開業仕り候に就ては會社の御趣旨にたがはざる樣簡易なる低廉なるホテルの面目を失はざる樣細心の注意を以て御用相勤め可申候間何卒御投宿の榮を賜り度只管御願申上候　敬具
元山驛元山府廳前より自動車筑港海岸よりは通船の便有之候
元山海水浴場遊園地　松濤園ホテル　電話八四八番
經營者　上田宗太郎

贊化病院
京城明治町一丁目　電話二四番
內科　小兒科　入院隨意
毎日五名を限り施療す
醫學博士　古城憲治

內科　小兒科　外科　花柳病　×光線科　電氣科
仁川宮町　松本醫院　電話三四五番

最上醬油
朝鮮仁川港
高杉醬油釀造場

御料理　安東縣　太陽樓　電話七三番

御料理　安東縣　電話二五九・二九二番　由良之助

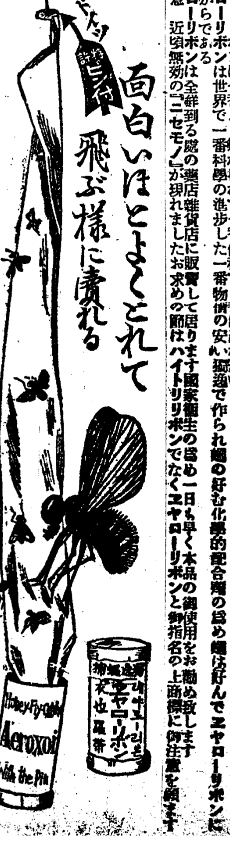
作業服　堅牢優美廉價
働くには此服に限る
カタログ進呈
京城南大門通四丁目　ユニオン商會　電話本局二五六二

仁川　上城酒造場

大いに威張つて御愛用下さい
內地酒に變らぬ處に銘酒朝の花の特色が現はれてゐます
釀造元　朝鮮論山　朝鮮酒造株式會社
京城黄金町三丁目　京城出張所　電本局二一九七番
販賣店……各地信用ある店に在り

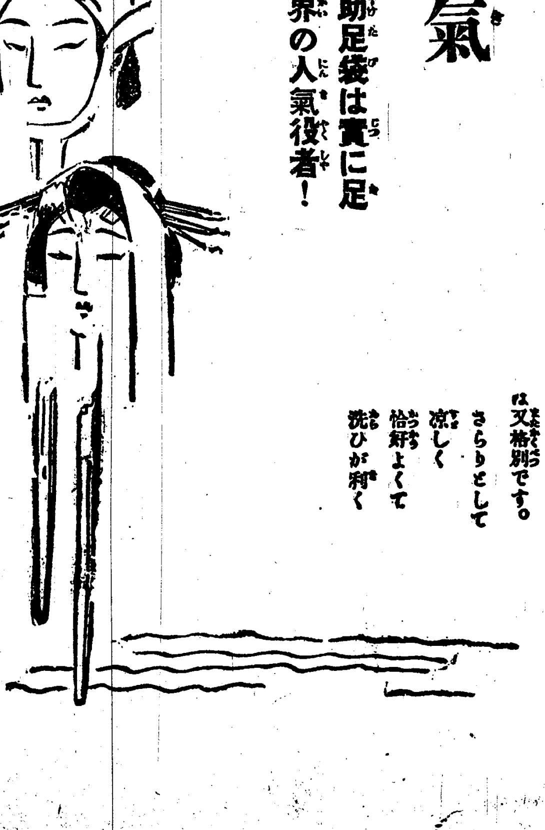
最上醬油
龍
味もにほひも　徳用も　日本一
釀造元仁川港　日本醬油株式會社

理想的はいとり＝エヤローリボン
△都も鄙もおしなべて衛生思想の發達に伴ひ『蠅ヲ恐レヨ』『蠅ヲ捕レ』との警告を高唱せらる時代となつた
△エヤローリボンは一番よく蠅が捕れて一番便利で一番値段が安い
△エヤローリボンは世界で一番科學の進歩した一番物價の安い獨逸で作られ蠅の好む化學的配合劑の爲め蠅は好んでエヤローリボンに集るからである
△エヤローリボンは全鮮到る處の藥店雜貨店に販賣して居ります國家衛生の爲め一日も早く本品の御使用をお勸め致します
〈御注意〉近頃無効の『ニセモノ』が現れましたお求めの節はハイトリリボンでなくエヤローリボンと御指名の上商標に御注意を願ます



特約店募集
發賣元　釜山府辨天町一丁目　合資會社　大黒南海堂

人氣
福助足袋は實に足袋界の人氣役者！
絹寒冷紗裏の評判は又格別です。
さらりとして
涼しく
恰好よくて
洗ひが利く



皆樣の氣分に合ふ絹寒冷紗裏
福助夏足袋

京城日報　夕刊（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價 一ケ月金一圓三十錢　廣告料　發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長二、長三〇〇番　編輯兼發行人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介

佛の態度軟化す
英と目下妥協條件を協議中

【倫敦十一日發電】賠償問題に關し英佛關係は險惡を思んとして居るが佛側は此名案を失はざる事を條件として妥協的態度を乗つる事を申出でた駐英佛大使サントレイル伯は妥協條件に關し英國外相カーゾン卿と目下交涉中である

獨守勢的反抗持續

[illegible]以來滿六ケ月となつた[illegible]各階級の人民が依然守勢的反抗を持續すべく堅く決心して居ると報じた

華府條約の效力は
伊國の批准書供託で發生する

【羅馬十一日發電】伊國上院が海軍縮小條約及び四國條約を批准したので伊國が批准書を華盛頓に供託しさへすれば同條約の效力が發生する事になる

政府軍革命軍擊退

【ヴエノスアイレス十一日發電】パラグワイの革命黨員は首府アサンチオンを去る九日の正午襲擊し戰鬪は翌十日迄續いたが政府軍の爲め擊退され此戰鬪で死者七十名負傷者百名を生じた旨公表をされた

武器密輸事件暴露
上海で外人が土匪等に賣り込む

【上海十二日發電】昨年末以來當地外人中大規模の武器密輸入が行はれ土匪賊は地方の軍隊に賣込んで居る形跡があつたが數週間前當地のカーネー、コンパニー、のローレンス、カーネー氏先づ拘引され、昨夜更に英國米人エリサベス、スタイン夫人の拘引に次いで今朝市內諸々の事務所の家宅搜索となり事件は漸く擴大に進展するや[illegible]

日本支那に野心あり
と留日學生見學生の交換を誤解

【北京十三日發電】留日學生聯合會は支那に電報し日本が對支文化事業の一計畫として年額二萬五千圓を投じ支那と日本と見學生を交換するは日本の支那を獨占とする陰謀であると宣傳を爲してゐる

汪公使辭表を提出

【北京十三日發電】赴任を遲延してゐる駐日支那公使汪榮寶氏は十三日辭表を提出した、併して學費調達の爲めに來京してゐる留日學生の代表十二名は十二日汪氏の自邸に押し掛け學費調達を迫つたが汪氏は財政部と學生の板挾みに會ひ遂に辭職するの已む無きに至つたのであると

山東省財政難で各品に課稅

【青島十二日發電】山東省長は財政窮乏の補塡策として山東省稅を新設し紙に課稅してゐる案、油類等の外各品に課稅することゝした此結果日本商の雜貨類等は相當の打擊を受くるであらうと

威海衛還附調印拒絶を求む

【北京十二日發電】威海衛還附交涉完了し唯批准を待つのみとなつて居るが山東議會は十日國務院外交部に打電し協定條件中支那の主權を侵害するのみならず青島回收協定の驗案に鑑し小幡公使が將來威海衛回收の交涉に際して決定する旨を聲明して居る點と英國の斯る要求に應ずべからず反對調印拒絶を求めた

農省分離
十四年度から實現か

【東京電話】農商務省分離に關して農商務省では過般來諸般行政の系統又は事務等について調査を爲して居たが最近一通りの調査が出來たから近く法制局に廻附し同局に於て更に調査研究する事となる筈である農商務省の調査した處によると文官の受驗數は遞信省には及ばないが他の省よりも遙かに多い故に單に事務の繁忙といふ點からいふと必ずしも二省に分離する必要はないが行政の系統上から論ずると分離といふ議論も起るのである農商務省には農務、商務、工務、鑛山、水産を廢せしめ商工省には商務、工務、鑛山を廢せしめるといふのが多數の意見でこれによつて現在の豫算を當てると農務省は約三分の二商工務省は三分の一位の見當であるといふ農務省新設に關する經費は四五萬圓位で足るとの事であるしかして政府に於ては農商務省分離のことに大體決定して居るらしいが豫算編成等の關係で十三年度から實行する事は困難らしく多分十四年度あたりから實行する事となるであらうと

華府會議行賞

【東京電話】華府會議に於ける論功行賞に關しては去る十一日閣議に於て批准せられた結果愈本月中に華盛頓政府に寄託を爲すに完全なる效力を發生すべきに付來る八月中に加藤、幣原の各全權を始め各隨員に對し何れも論功行賞を行はせらるゝ筈である

政界の一大暗礁なる
地租委讓と藏相の肚裏
主義としては贊成してゐるが政友會に決行を口約はすまい

政友會と政府との互讓妥協に依て辛うじて安定を保つて居る政局の均勢は地租委讓問題といふ賽の目の出樣次第で左に傾くか右に傾くか、何れにせよ本問題の推移如何は將來に於ける政府と政友會と又間接には憲政會の運命を支配すべき一大暗礁であつて之を乗切るものは政界の支配者であり此の暗礁に乗り上げた者は再び起つ能はざる迄の打擊を受けるかも知れぬから政府も政友會も憲政會も今や此の問題を中心とし大童になつて『情勢の好轉』に努めて居るそこで種々の風說やら流言やら根も葉もない噂が如何にも眞實らしく傳へられる

後藤相は『實に角困つた問題だ』と首を傾げた程市藏相は『事に依ると此問題で私も政友會と喧嘩別れをしなければならぬかも知れぬ』と覺ず苦衷を洩らした事もあるといふ不用意の裡に洩らされた言葉は案外眞實を語るものである併し藏相としては未だ何等纏まつた意見が無いと云ふのが事實で政府調査會の審議進捗を待つて居ると云ふ風がある、勿論

大體の意嚮 としては問題が大きいだけに又國民の休戚に關する所が深いだけに單に一黨一派の主張を容れて輕々しく事を定むべき問題でない、充分調査もし研究もして加へなければならぬ只調査の結果、委讓は困難だとの結論が出たとしても政友會が是が非でも強硬に事を押して出たら或は正面衝突を免れぬかも知れぬと云ふのであつて『政友會と喧嘩別れになるかも知れぬ』と云ふのは『事によつたらひよいとすると』末の末を想像に描いて思はず洩らした感慨に過ぎない、其結果を想像するとき藏相としては既に今日に於て相當の

決心と覺悟 とがなければならぬ、其決心と覺悟に就て藏相は『飽くまで純理論的に進んで行く事は荀くも國民に直接理害休戚に關する所である、充分調査の上考へが纏まれば只處信に從つてひた押しに押すの外はない、此の結果がどうならうともそれほどの重大問題に直面しては何とも致し方がないではないか』と頗る固き信念を閃かして居る、故に藏相自身としても稅制調査會の進捗如何を注目して居ると共に其調査が出來得る限り周到ならんことを希望して居る、決して憲政會側で宣傳するやうに政友會に對する

義理一片 の調査でもなければ形式的の調査でもない、調査會は其趣旨を體して極めて愼重に又緊張した氣分で審議を急いで居るやうである、大體上述のやうな行き懸りになつて居るのであるから藏相の肚裏は既に決せりと傳ふるも誤傳なれば殊に委讓に反對だなどとの取沙汰は明かに爲にする者の宣傳である、恐らく調査會の成案を得るのは九月の末になるであらう、藏相の決意もそれからである先夫れまでは如何に政友會で焦慮しても政府側から輕々しく口約を與へるやうな事はあるまいと見るのが最も實情に通じた觀測であらう(東京)

總督府の
來年度事業概要
新財源は設置せぬ方針で問題は事業公債と補給金

總督府本年度豫算は大正十一年度豫算一億五千八百十二萬四千餘圓に比較し約一千二百四十三萬圓の減少で一億四千五百六十八萬九千七百八十二圓に決定せる事は世間周知の事柄であるが是は移入稅撤廢の結果二百九十一萬餘圓の減少及び行政整理の結果により六、七百萬圓の歲出減等其他新規事業の手控等で斯の如き減少を示したものであるが十二年度豫算の決定によつて一時息休みしてゐた總督府では、最近漸く大正十三年度豫算編成の下調査に着手し殖產局の如き十三日から部內豫算會議を開催して居るがこれに次ぎ各局部とも一齊に下調査に着手し近く財務局に纏めらるゝ筈であるが早くも明年度豫算に就ては種々の揣摩臆測が行はれつゝある。果して如何に編成さるゝかは今俄に豫斷を許さぬ事は勿論であるが、それと同時に亦多大なる興味を持つて迎へられて居る。然しながら總督府豫算として何等積極的の歲入を見る能はず既に財源の主なるものとしても

租稅收入の 一千五、六百萬圓、專賣收入の八九百萬圓遞信收入の一千萬圓足らずのもので既に是等は稍固定的の氣味があり從つて雜收入の如きも法外の額を見る事は至難ら不可能な問題である。さすれば總督府豫算の生命とすべきは本年度と同一補給金と事業公債であらねばならぬ。尚新財源の設置如何に就ては餘程豫算に影響を及ぼすものと推測せらるゝも政務總監の如き出來得るだけ新財源を設置せぬとの方針を洩らして居るので、結局事業公債と補給金の如何によつて總督府の豫算は決定せらるゝ事となるであらう。然るに此の公債に就ては中央政府も餘程緊縮方針を採用すると云はれて居るが朝鮮にも此の方針を採用せらるゝとせば明年度新事業も本年度同一依然手控へとなるであらうと推測せられて居るが、大體に於て總督府が大正十三年度に於て實行すべき公債支辨の繼續事業を拾へば左の如くである。

鐵道建設及改良費	一五、〇〇〇、〇〇〇圓
道路修築改良費	一、八〇〇、〇〇〇
港灣修築費	五六八、〇〇〇
監獄擴張費	五三二、三五〇
醫院新營費	四〇〇、〇〇〇
電信電話擴張費	五〇〇、〇〇〇
砂防事業費	二〇〇、〇〇〇
計	二〇、〇〇〇、〇〇〇

以上は十三年度に於て實行すべき公債支辨の骸本である。從つて右は當然其の基礎となるべきものであるが、更に此の外普通財源支辨として豫定されて居るものに

發電水力調査費	四五六、九二〇圓
朝鮮神社造營費	二三三、〇〇〇
總督府廳舍新營費	一、〇八九、八三四
京城裁判所新營費	二〇〇、〇〇〇
海關工事費	二五〇、〇〇〇
灌漑治水工事費	四一二、〇〇〇
計	二、三三〇、五二六

でこれに財源支辨の根本となるべき事業の外僅に以上の事業を實行すべきであらう。要するに總督府の事業として主なるものは斯くの如きもので他は人件費等が主なるものであるで以上の事業が果して遂行されるかは以上の事業は今の所豫算から或程度の規模はあるとしても之れとて公債か補給金の如何によるもので必ずしもこれ以上のものとは斷定し能はぬ一部は勿論であるが萬一これ以上公債が減ぜらるゝ事があるとすれば總督府としては大打擊である。尚補給金に就ては本年度同一千五百萬圓以下ではあるまいと推測せられて居るが補給金にしろ公債にしろ何れも總督總監の努力に俟たねばならぬ。而して今の所最も重大なる事業として來年度に於ける實現如何を注目せられて居るものは前記事業の外涂の土地改良事業並に十四年度の編成替への航路補助問題、大學建設如何、取引所問題等で是等が最も重大なるものであらうと觀測せられて居る。

朝鮮感化令公布期
元山松田灣の感化院は十月から開く

總督府が十二年度の豫算に臨時費及經常費として金五萬餘圓を計上した感化院は元山港外松田灣の元海軍防備隊廳舍に若干の改修を加へ朝鮮各道に亙り性行不良な青年を收容し主として農耕の陶冶訓練を行ふを目的とし感化令朝鮮感化令同施行規則並に感化院規則については既に總督府當局の手により起草せられ目下內閣法制局の審議中なるもの如く傳へらるゝが大體の計畫は十月一日より開所の豫定なるを以て勅令は多分八月下旬又は九月上旬迄に公布の事となるならうと期待されてゐる、即ち收容すべき院生の種類訓練の方法等に就ては右感化令並に諸規則が決まつた後でなければはつきりとした所は判らぬが總督府當局の意向としては

イ、八歲以上十八歲以下の者で不良の行爲をなし又は爲すの虞あり親權を行ふ人のない者

ロ、十八歲以下の者で親權者又は後見人から入院の申込があつた者等其他を收容して適當な保護と指導とを與へると云ふ計畫らしい然して親權者または扶養の義務ある者は院生が入院中都合に依つては其實費を納入する樣な規定にならうとも考へられるが一般から云へば朝鮮は內地とは稍事情を異にし保護者または親權者を持たぬ不良兒が割合に多い樣な傾もある故一旦收容した院生に對しては普通校程度用の教科書を使つて智德の發達を圖ると共に一面農工漁業等の簡易な職業教育をも施して他日善良な青少年となつた場合に於ては所在の農工漁業家に徒弟として住込ませその自立を助成する樣な方法も執りたい希望らしい、更に所謂朝鮮としては最初の試みなる丈けその成績として現はれる所のものは興味あるものであらう

京畿 府郡事務檢閲

京畿道では府郡事務の刷新を圖る爲に[illegible]七月府郡事務檢閲規程を制定し昨年早速實行したが僅に南部七郡の[illegible]終つたに過ぎないので本年は其殘りの郡を檢閲することゝして先づ七月十二日から三日間坡州郡の檢閲を行ひ次に同十八日から三日間長湍郡同二十五日から三日間開城郡を檢閲する筈で山澤地方課長以下課員數名十二日坡州郡へ出張した

北鮮間島の
穀物商聯合會
取引改善決議

間島龍井村、會寧の三地穀物商聯合大會を此程龍井村に開催し重要事項を協議し穀物包裝規定改正に就ては左の四項を決議し何れも本秋十月一日より實施することを申し合せた

一、穀物包裝麻袋は會寧以南に移出するものは全部二枚を使用す

二、同上穀類は石建取引を廢し斤建取引とす

三、從來の到着期限を向後は積出期限と改む

四、荷爲替期限は龍井より取組のものは手形振出後十四日間、會寧より取組のものは振出後七日間とすること 以上

穀物包裝のうち第二の斤建取引に改正の如きは大いに適應したる措置で北鮮間島に於ける商取引に一大刷新を齎したものと評判が宜い(會寧)

二村洞民府へ陳情

龍山東西二村洞住民代表者六名が十二日洪水豫防の爲め堤防築造問題を以て總督府に陳情したるが大塚內務部長よりは國庫としては如何ともする能はざるより京城府に陳情されては如何との回答に接したので十三日又も代表者六名は京城府廳に谷府尹を訪問し陳情して引取つた

我生糸昂騰と貿易
住井三井物產支店長談

最近英國は金融物價が手堅く見られてゐるのである、穀物、油其他の商品市況が手堅く見直して來た、斯く商工業界の景氣は良好に向つてゐるが米國の不景氣と歐洲政局の混亂の爲に何うも伸び惱んでゐるやうである、要するに世界一般の財界が根本的恢復の如何は別問題として單に目先の景氣は米國財界の一進一退に依つて支配されてゐる譯であるから米國の狀況に就ては特に眼を注ぐ必要があると思ふ

米國の景氣が惡いので我貿易も不振の狀態だが前途は何うかと云ふと米國では昨年生糸の厚手のものが流行したが今年は薄地の物が流行する傾向があるので我生糸に對する需要は減少を來すかも知れないが流行の變遷であつて何うも致し方がないが一面には我絹價の高い事も其一因であると思ふ其他我生糸が昂騰の結果として人造絹糸が勃興しその種の薄物が流行してゐる、又支那が我生糸の昂騰に乘じて擡頭して來た傾向もある、更に今下半期は書入れ

の生糸輸出は豫想に反して尠いかも知れない 若し生糸が不振であれば下半期の對外貿易は昨年の輸出超過は實現困難であらうから結局總勘定に於て昨年以上の大入超と云ふ大番狂はせを見せるであらう、日本の爲替相場が高いと云ふ事は有力な不安材料であつて貿易の前途は全く是に依つて支配さ

殖產局豫算打合

總督府殖產局では十三日午前九時より局長室に於て各課長技師等集合十三年度豫算に就て打合をした

局部長會議休會

總督府定例局部長會議は事務の都合により十三日は休會した

除穢事業委員會

來る十六日午後二時より京城府除穢事業調査都合のいゝ

朝鮮私鐵從業員引繼

朝鮮合同私鐵會社の從業員は現在約一千二名あり內五百名は中央鐵道の社員であるが合同と同時に之等從業員は一應從來の會社とは關係が切れる譯である併し合同條件にも從業員は全部新會社に引繼ぐ事となつて居るから合同の爲め時に犧牲者を出す樣な事はないと云ふ事がある各會社には夫れ夫れ退職給與規程があるから假令合同新會社へ引繼がるゝ社員と雖も各會社に於て相當退職給與金を支給する事となる模樣であるが給與金額及び其割合等は未だ全然決定して居ないと云ふが給與を受くべき資格者は一年以上勤務した者と云ふ事にならふと

六月特殊郵便物數

六月中京城郵便局取扱に係る特殊郵便物數は引受二萬五千四百五十一通配達三萬一千十五通にして之を前年同期に於ける物數と比較すれば引受二割四分三厘配達三分の增加を示したと

藥學會講演會

朝鮮藥學會では例會を開催し十五日仁川公會堂で講演がある由なるが左記の講演があると▲東國藥事狀況 吉木彌三▲物理化學的變化に於ける水素イオンの影響に就て 加來天民▲光接觸反應に於ける植物體內成分の合成作用に就て 小海深▲サリチール酸ナトリウムト軍曹との配合關係 森田貞士▲藥學會と民衆 宮本吉夫

庄田少將昇進せん

鎭海要港部司令官庄田少將は來る八月一日を以て中將級に昇進の確報があつた又來る十二月の海軍異動の際には要港部司令官桑島少將の中將昇進說が最も有力である

辭令（十一日附）

總督府郡守 劉鴻洵
咸鏡南道洪原郡在勤を命ず
同 金衡泰
高原郡在勤を命ず
總督府道視學 大內俊亮
敍高等官七等
朝鮮公立師範學校教諭
京畿道公立師範學校教諭

人事消息

▲鶴島莊平氏(平壤商議會頭)十三日本社來訪

▲島安次郎氏(前滿鐵理事)入城中の處十三日朝十時發急行列車にて歸東

▲黑澤明九郎氏(京鐵局大長)島安郎氏見送の爲め島氏同道釜山へ出張十四日朝歸任の豫定

▲和田龜次少將(參謀本部第三部長)十四日より開催の滿鐵軍事輸送會議列席のため十三日夜入城朝鮮ホテルへ

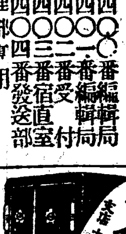
▲松井七夫大佐(關東軍司令部附)同上の爲め十三日夜入城朝鮮ホテルへ

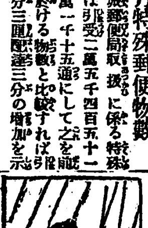
▲小早川事務官(關東廳)及天野屬官は同上の爲め十三日入城

茶話

ヨッフエ氏は猶太人の特質たる和己本位主義から撈にかけては堀々凄い腕を持つて居る▲先日北滿太賀收問題が持ち上つた時川上代表が買收額一億五千萬圓を切り出したのに對しヨッフエ氏は十億圓と吹つかけた、而も翌日川上代表に語つたことが振つてゐる『十億圓で好いといつたが其後國家に聞いて見たら二三十億圓の價値があるさうだ併し既に一旦云ひ出したものだから負けて置く……』まるで繊日商人のやうな遣り口な調子で相手を煙に捲くのが彼の常套手段ださうな▲尚ヨ氏が先日日本の漁業家から受取つた漁區借地料現金百數十萬圓の行方に就ては過激思想宣傳の爲に使はれてゐるやう噂されてゐるが其實金の大部分は正金銀行に預金してあるさうだとは何にから何迄都合のいゝ話し……。

電話番號變更（七月十一日より）
長四〇〇番　長四〇一番　四〇二番　四〇三番　四〇四番
光化門 書間代表 四〇〇番
夜間の通話は
光化門四〇〇番編輯局
同 四〇一番編輯局
同 四〇二番受付
同 四〇三番宿直室
同 四〇四番發送部
代理部專用 光化門六二二番
京城日報社
毎日申報社
（切り拔いて貼つて頂くと便利です）

本店 東京▲麴松屋町 支店 大阪東區備後町
佐倉金庫店

朝鮮代理店 京城本町
佐藤牛次郎商店
電話長本局二四三

雨期近づく!!
▲雨天の外出や通學には一枚さへあれば雨傘の入らぬクロキ式防水マントか外套を御求め下さい
▲雨天の荷物運搬にはクロキ式防水布製シート(雨覆)を御用意置き下さい

マント定價表(頭巾付鮫尺)
二尺 十四圓五十錢 二尺六寸 十五圓五十錢 ...
外套定價表(頭巾付)
○染色防水布及高級ゴム引綿布等も種々製造致居候に付御照會被下度候
カタログ進呈
京城府相生町二丁目四十二番地
製造發賣元 瀧川商會
電話本局長二六八四番 振替京城六四二番
工場 所在地府內西四軒町奬忠壇入口
○市內到る所に特約店あり

嫁入 東京式 破格に安價なる
御婚禮用は特に割引して御用達申上ます
本町三丁目京畿廳
桐箱師 村瀨香濟店

綿 製造販賣
フトンワタ 中入ワタ 小袖ワタ
朝鮮製綿會社
京城青葉町

猛火を瞬間に消し止める
田沼式 火事知ラズの
▼消火大實驗▲
日時 大正十二年七月十五日(日曜日)午前十時(雨天順延)
場所 京城府廳前廣場
方法 模擬家屋二戶を建設し點火實驗す
主催 帝國在鄉軍人會京城第七、八分會
後援 帝國在鄉軍人會京城支部 帝國在鄉軍人會京城聯合分會
田沼式火事知ラズ朝鮮代理部 石渡商會 京城府黃金町一ノ五一

ムロマチ石鹸
丁目 一 番地 内田 商店

可遊性 銀ワギン
婦人科に推奬せらるゝ
改良膣球
專賣特許
醫學博士川添正道氏 醫學博士吾妻勝剛氏 實驗
本劑には全く脂肪を含まざるにより粘着性ならず藥物作用は完全なり。
これ婦人科に推奬せらるる所以なり。
子宮內膜炎、特に淋毒性子宮內膜炎、膣炎、膀胱炎に適應す
▼著名藥店にて販賣す若し無き時は直接御申越を乞ふ。
東京市日本橋區室町 說明書進呈
友田合資會社

サクラ正宗一升壜詰
◇景品附大賣出シ
賣出期間 自七月一日 至八月三十一日
〔一升壜詰ニ限リ一本毎ニ〕レコード石鹸一個宛相添エ申候
各地到ル處ニ 販賣店ニ有リ

山邑酒造株式會社京城支店

外科・內科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科 (普通及隔離室)
京城府旭町一丁目
島崎病院
院長 島崎龍一
電話 院長本局二七〇三 ...

◇漁り◇

有島氏はマンマと 女の穽に陷ちた

女の名譽心の爲めに 擒子になつた貌の有島氏

巖谷小波氏の有島事件批判

有島武郎氏の情死事件が問題になつて居る時京都滯在中の巖谷小波氏は大に驚いて語る『有島君と僕とは知り合つた仲であるので少しは知つて居る、相手の波多野あき子と云ふ婦人記者も婦人公論の原稿の事で僕を訪ねて來た事があるやうだ、好くは覺えぬが何でも非常にケバ／＼しい風采をして居たと思ふ、二人の行爲の高低は別として有島君が言ふやうに二人の戀が果して純なものであるかドウかは頗る疑問である、有島君は御承知の通り素封家の長男に生れ坊ちやんであるから純な事は此上もないがアレだけに何でも彼でも直ぐ眞に受けて了ふ傾きがあつた、僕の見る所此の點は吃度女の方から仕向けたもので有島君はマンマと其トラップに掛つたものだと思ふ、新聞の傳ふる所によると女は非常にヒステリツクな女だつたと云ふし大體に於て然うだとすると僕の想像通りである、戀の對象に有島君を擇んだのは有島君のやうな大家を擒子にすれば自分が少しでも偉く見られると云ふやうな一種の名譽心もあつたのであらう、所が一方有島君は前に云つたやうに極めて純な性格の持ち主であり女と云ふものに對して餘り苦勞して居ないから直ちに眞劍になつて了つたものと思はれる相手が有夫の婦であるから雖しも今少し省察すれば好かつたと思ふだらうが何事も突き詰めて考へる有島君としては斯う出るのも全く無理のない所である要するに有島君は平素高調せる戀愛至上主義に對し力負けをしたものとも見られ誠に氣の毒である、殊に後に殘つた三人の子供が可哀相である、まだ日本では斯うした死に方をすると世間で彼れ是と取沙汰をする自然子供の教育上にも支障を來す事が少くないであらう』

行つたなら彼等はよし其戀が四角五角關係であつても死ぬ樣な事はなかつたらう一體日本人は斯かる情事を餘りに眞面目に考へ過ぎる』(京都十一日發東京着電)

歌劇曲の 名歌手 ロンコニー氏

歌劇曲目の歌手として世界第一人者の稱あるジュリオ、ロンコエー氏は世界音樂旅行の途次日本訪問、今春東都をはじめ大阪、京都其他の樂壇を賑はしたるは周知の處、此度は大連、奉天等の演奏を終へて來城せらる。氏は京城基督教青年會主催の下に來る十七日午後八時公會堂にて獨唱會を催す。器樂に些か拘泥を覺え聲樂に飢たる感ある京城好樂者の至大なる幸福、當日の盛會を察するに餘りある。

挽子大會 お流れか

既報人力車營業の人力車帳場に所屬する挽子が經營者側で賃錢の支拂が遲いと云ふので何事か畫策して居たが突然十二日韓一組の徐萬石外數十名が十二日午後八時より勞働大會で執行委員會を催すと云ふ噂が舞込んだ同時頃になつて鍾路署高等係が勞働大會に臨檢しても誰一人として挽子の姿が見えないので百方捜索した結果覺皇寺に集合して居ることが判りアレ／＼と直に駈付けた處此處にも亦誰も集つて居ないことが判つたが要するに挽子騷ぎが流行る處から其筋の嚴重な警戒取締に畏縮しお流れ

靴下職工罷業 工場主側て無情に 要求を拒絕したので 結局持久戰

賃銀値上げを要求中の靴下職工は十二日午前十一時より勞働聯盟會に集合し協議を遂げたが結局工場主側の五錢値下に對し四錢に承認し三十一錢にて就業する事となり工場主側に此の旨を通告した處工場主側はすげなく之れを拒絕したので迚面に靴下職工は之れ亦聯合の維持久戰に入る事となり職工百五十名に其旨を通告した

米國紙の 有島評

紐育の諸新聞紙上は有島氏の心中に關する東京からの電報が娯掲を施して居る紐育アメリカンは此事件に關し若し此戀が三角關係であつて恥も米國流に聲明されたならば秋子は失踪に離婚してから二人はペリー

家出して 途方に暮れる

になつたものらしい貸銀支拂が遲れて居るのは鐵道線路の三組であるが他は全部日毎に貸銀を支拂つて居ると云ふが內部には支那工事の點から抗爭らしい

近來年頃の朝鮮子女が非常に智識慾に駆られて家出する者が多くなつて最も男裝して平壤へ出て來た者もあつたが十三日も又江原道鐵原郡金龍植の娘順福(一七)と云ふ少女は京城に出て來たさに十二日遂に家出し京城の嫁入り先李萬石を尋ねる積りで龍山に下車したが始めての土地であり全く方角さへ解らないので三角地の派出所で兄の居所を知らせて吳と願出たので一先づ本署で保護を加へて兄の居所を捜査する一方原籍へ照會中である、此娘は約一箇月前に母を失つて後は一層暗い思ひで暮していたらしいと

更に三十萬圓の新たな債券

石井定七氏に對し更に名古屋銀行から二十一萬四千圓、百四十七銀行から七萬五千圓近江銀行から一萬六千圓の債權屆出があつた

山陽線 十四日から復舊

山陽線の線路不通箇所は十二日夜中まで復舊したが目下單線運轉をして居るので下關著列車は三時間以上の延著で運轉系統は亂れてしまつた今後豪雨なき限り十四日から上り下り共常態に復するであらうと(門司電報)

交通妨害で召喚 四女生轢殺

阪急電車の四女生徒轢殺事件に關し府下豐能郡庄內村住民の內二名だけは十二日迄交通妨害の嫌疑で召喚された(大阪電報)

血を分けた 戀の三角關係

義妹と正德氏から不倫な 戀に陷るヤス子は姙娠した 楠氏の兇行原因

既報した夫人勝子を慘殺して自殺した前大阪稅務監督局長楠正德氏の兇行原因を探聞するに夫人カツ子は山梨縣東山梨郡日川村奧日川銀行の元監査役で多額納稅者故小野源兵衞氏の次女でカツ子の妹ヤス子は築島みちと云ふ妾腹に生れた頗る美人で甲府市山梨高等女學校を卒業後カツ子の夫當時大阪稅務監督局長楠氏方に身を寄せた然るに楠氏は免職となつたので去五月十二日一緒に上京し前記中澁谷の屋敷に同居して居たがヤス子と正德氏とはいつの間にか戀愛關係が生じ不倫の行爲を續けた遂に姙娠三ケ月の身重となつたのが最近かつ子夫人の知る處となり其後姉妹に血を分けた三角關係の爭鬪が始まつて來て遂に正德氏を神經衰弱に陷らしめ之が原因となり斯く兇行に及んだ次第である(東京電報)

義烈團公判 來月七日に延期

義烈團事件の公判は二十一日開廷の筈であつたが、辯護士の差支の爲め八月七日に延期となつた

妓生の品を竊む

府內中學洞五五沈忠求弟沈聖求(二三)は竊盜及詐欺の被告犯人として其筋の手に檢擧されてゐる同人は昨年八月十一日より十六日までの間に於て松湖洞一三八妓生李瓊紅方に出入してゐる中、不在を窺ひ簞笥にあつた錦紗三拾指環一組(五十圓)金時計一本(五十圓)其他數點計二百五十圓の品物を竊取し入質して其金は遊興費に充てた、其他市內の妓生方に出入して前記の手段で數ケ所で竊盜を働いてゐたものである、それから昨年十一月十九日黃金町二丁目一〇三鈴木百松の要いきを欺いて殆二百七十五圓代金百三十三圓五十錢を買はせて、代金は後から支拂ふと云つて情交ある瓊紅に與へた、處が其後要求は代金を支拂はぬので鈴木は瓊紅に向つて支拂命令と同時に同人宅を競賣裁判への處分をした處で瓊紅は柳眉を逆立てゝ異議の申立てをなし目下京城地方法院で係爭中である

十四日から三越で 虹原社餘戲展覽會

季節向きに團扇支那扇 色紙短册等風雅なもの多し

先般來大邱に於て展覽會を開催して相等の人氣を博し朝鮮に於て始めての地方出張展覽會に成功した美術團體虹原社は朝鮮に於ける唯一の美術團體として其の運動に着々歩を進めてゐるが本日よりは又三越吳服店に於て同人の餘技展覽會を開催してその作品を廣く頒つさうで、虹原社は同人村上狂兒氏が今回東京に出でて益々其の技を磨かうと云ふ志を遂げてその行を壯にせん爲に此の餘技展覽會を開催してその賣上金を以て村上氏への餞別にする由で執筆者は朝鮮畫壇の人氣者である三戶萬象、加藤松林、柴田紫門の日本畫家の三君に洋畫部では本人の村上狂兒、伊藤秋畝、大隈榮五郞、伊藤與之吉等の諸君で朝鮮團扇、支那扇、日本團扇、色紙、短册等で何れも非常に風雅なものばかりでお負に非常に安價だと云ふ事で十四日より三日間三越樓上の休憩室で催す由である

社會事業團體に 府から補助金をやる

鎌倉保育園外七團體に 補助金額の査定終る

府內に於ける社會事業中其成績が顯著で今後益々其の發達を助成すべきもの又は其の成績未だ顯著なるに至らざるも現下府の實情に照し將來其の發達を圖る必要あるもので經營の困難なものに對し府は之れに補助を與ふべく本年度府豫算に金二千八百圓を計上してゐたが斯種團體中最も補助の必要を認むる左の團體に就き事業現況、經理狀況に鑑み補助金額を査定し事業維持費として左記の通り補助金を交付する事にした

鎌倉保育園京城支部四百圓▲京城保育院四百圓▲救世軍育兒ホーム六百五十圓▲和光教園六百圓▲京城佛教慈濟會實費診療所二百五十圓▲向上會館二百五十圓▲朝鮮社會事業研究會二百五十圓▲計二千八百圓

中毒患者の竊み

仁川松林里一九七番地生れ李熙然(二)は外金龍仁川海關附與と云ふ高等官を勤めた者であるがモヒ中毒した結果橫領罪に問はれ出獄後府內を徘徊して竊盜を働いて居る處を鍾路署に檢擧された

公園に 無許可で家を建つ

言つても聽かないので 府廳から警察に願出た

府內黃金町七の一番地鄭某、一九番地高興善同四の二一番地金成根の四名は訓練院公園に此頃の間々しくも無許可で家屋を建築して居るのを府廳で發見し再三再四說諭しても聞き入ずに實は人夫ばかりで夜になると前記四名が顔を出して建築を急いで居ると云ふので始末につかず遂に府廳より本町署へ說諭を加へて取毀して貰ひたいと申込んで來た

佛蘭西國祭日

蛤洞の領事館で 午前九時から祝賀を受ける

七月十四日は佛蘭西の國祭日に當るので十三日午前蛤洞の同國領事館を訪問して明日の御祭の模様を聽く、領事のガロアさんは初對面の記者を快よく引見し記者が永く巴里に居たことを聽き『貴方は巴里ッ子で私は江戶ッ子だ』と中々愛想がよい聞けば領事は二十年も東京に居られたそうである道理で日本語が非常に達者である華盛頓海軍條約批准の巴里電報を見せると大層喜んで御蔭で佛國の軍國主義否定の證據が一つ殖へた譯だ此頃の新聞電報を讀むとサモ佛蘭西が軍國主義カブレの樣に見えて心外に堪へぬ實際佛蘭西程平和を希望する國はないと憤慨する十四日には教會の祈禱とて今年は別に催しはしない只同日九時から十一時迄領事館で官民の祝賀を受けるが服裝は背廣でも構はぬとのことである午後零時半からはソウール倶樂部で佛蘭西人合同の發起で他の倶樂部員を午餐に招待する筈總督や有吉政務總監も出席せらるゝそうであるガロアさんは佛語普及の目的で領事館內に設立されてあるジヨツフル佛蘭西語學校をモツト擴張し日本人が利用せんことを希望して居る尙目下朝鮮にある佛國人は男五十三人內宣教師十三人女二十三人內宣教師四十一人子供二十一人合計九十七人である

屋根傳ひに 財布を竊む女

本町署で檢擧

府內御成町六六番地京城郵便局監視人夫加藤富造の妻後藤ふさ子(二)は年頃の女に似合はず盜癖を有し賭博は三度の飯よりも好み近所界隈でも手癖が惡い評判女であるが去る四日隣家の藤井某の留守に乘じて屋根傳ひに二階の間に在つた現金五十八圓入の財布を盜んで平氣の如く活動寫眞見物に出歩き自分が財布を盜んだことが解れさうなので現金四十餘圓を燒き棄て知らぬ顔を極め込んで居る處を遂本町署に檢擧され取調べを受けて見るが知人の處へ遊びに行き現金數十圓を竊取したこともあると

擧動不審の男

餘罪ある見込

十三日午前七時頃京城驛三等待合室に擧動不審の一人が往路ついて居るので本町署巡査が取調べて見ると此奴は全北高敞郡實任面生れ當時住所不定金昌守(二)もとて府內黃州通り一旅館外數軒の旅館を荒し廻り洋服洋傘現金等數百圓を竊取した旨を自白したが餘罪ある見込

銅像建設殘餘金は 朝鮮の事業に寄附

寺內伯爵の銅像の殘金

三宅坂の三角の所に聲然と立つビリケン頭の寺內元帥の銅像の周圍には一がない程であるが此の銅像は建つ前に立派なことは寸毫他に比較するものがない程であるが此の銅像は建つ前から陸軍的だとか寄附を強要したと云つた風なことがしてあつた爲め非難が多かつたが今では柵の中へ自由に這入れる樣になつた此の銅像の設計は最初の豫算よりはずつと見積を多くしたのであるが、それでも銅像丈けでは金の費ひ途がないので寄附した人に按分で返す譯にもゆかず困惑の末考へついたのは寺內が朝鮮總督として大に力を入れたから朝鮮の爲め良い意味の事業に其十萬圓を取り寄すると云ふ事になつたと云ふ佛尼清殉職碑の寄附金も殘つた分は遺族に分けてやる事になつたらしい(東京電報)

總同盟の 關東大會

當局警戒す

日本勞働總同盟關東大會は十五日午前十時から芝協調會館で開かれるが參加團體は關東鐵工組合外二百九團體である其筋にては警視廳の應援を得て大警戒を行ふ由である(東京電報)

拐帶橫領

府內大和町三の一〇番地三澤佐四郎方の雇人廣瀨二七番地季某は十二日正午頃小切手八百四十一圓を實業銀行本町支店へ持つて行き現金を受取つた儘三澤の實兒の許へ持參せず其儘橫領拐帶し行方を晦ましたので府內各署で目下搜索して居る

南山本願寺の 盆會傳道會

南山本願寺では例年の通り十三、四、五の三日間盂蘭盆會を嚴修するが今年は特に傳道會を開催し講師として大谷大學教授加藤智學師間島問題の使上野興仁の兩氏を聘し毎日午後二時同八時の二回宛講演開催する、一般の參詣を望むと

空鑵で毆る

示談で事濟

十三日午前零時十分頃府內桃花洞八番地鐵道工夫朴聖天(二)は蓬萊町四の三一二番地吉野方二階に籠らんとする者であるが當夜は聖天に對し勉強の邪魔をするなと云ふが否や空鑵を投げたので聖天も業を煮やし空鑵を明玉の後頭部に翳げた爲め約二寸の裂傷を負ふた騷ぎとなつたが間柄とて示談で事濟みとなつた

生物哲學者

ハ博士來朝

獨逸の生物哲學者ハンス、ドリーシユ博士は夫人同伴にて十二日午後十時東京驛著十三日朝上京し午後神田青年會館に於て講演を爲す筈である(東京電報)

炭坑の椿事

エレベーター墜落

常磐炭坑大山南入坑に於て十二日朝エレベーターが約四百尺の坑底に急落激突し採炭坑夫十八名の負傷者を

運動界

滿鐵8 奉天2

年々盛況を呈して來た滿鐵と奉天野球團は本年市中側で遽かに滿鐵と分離して從來の全奉天軍を解散するとかせぬとかゴタ／＼して居たが遂に滿鐵側の全奉天チーム取纏めの希望が濃厚であつたにも拘らず斷然市中側が分離を主張して昨年來光輝ある全奉天軍は解散する事となつた結果市中側は市中側で滿鐵側は滿鐵側で各チームを新に組織して練習中であつたが去十日午後四時から滿鐵グラウンドに於て兩者の初試合は竹中地方事務所長の始球式で大橋(主)黑川(副)兩審判の下に開始されたが七回で暮色四邊に迫つて試合を繼續する事が出來ないで八對二のスコーアで滿鐵側の勝利に歸した其の爲め十一日來襲した協會軍との試合は滿鐵軍をして零らしむる事となつた

人蔘湯

京畿道知事の時實君の靴の尖端がとれてから靴が減り淋しくなつた、靴にも榮枯盛衰があると見える、天神樣の詩のやうに『一榮一落是秋』か▲十一日午前一時何う云ふ風の吹き廻しか、本町バーにヌツト姿を現したので姿湯子が『大變遲くまでお元氣ですなあ』と水を向けると▲、イヤ斯うなのむのに時間を云ふなよハツハヽヽヽと高笑ひ▲すると一人の女給が傍に『あれ誰』『知事よ』『ちよつて誰の父』『お嬢だねヽヽ本當に京畿道の父だわねえ』『酒をよく召上る父ですね』『琵琶盤者の萬龍を贔屓にしてる人とは違つて……』こんな會話が交換されたか、何うかそこ迄は知らない

中元御贈答品 サクラビール 一打入 半打入 化粧函

特許實用新案商標意匠 出願代理及鑑定 ○改正出願の栞 無代進呈 東京市小石川區大塚坂下町一五九 前審查官 辯理士 千布義雄 電話小石川四九〇九

胃腸ニ一番ヨクキク 一道丸 效能 胃腸全治 卓越 其他ダクリハライタ スグ 胃腸ノヨワイカタハ 本舖 大阪天滿橋 丸一 樋屋 合資會社 振替大阪二二六〇

珍品答案募集 宣傳◆字さがし◆

◆此婦人の繪の中に宣傳の珍品名がカナで六字隱してあります、なんですか當てゝ下さい ◆當つた方一千名に限り左記の賞品を提供します ◆十日以內に御解答の方は此新聞名記入 ◆正解者には御通知致します 債券◆五千圓 時計指輪 壹千個 萬年筆 壹千本 金貨型メダル 壹千個 拾圓 東京市下谷區初音町四丁目 大賞堂工作所

京日案內

光化門一二一番 京城林町一九一番地 產婆 佐藤遠子 電話本局三九〇八番

株券 女中 代診 讓店 結婚 女兒 恩給 ほねつぎ 民衆 募集 賣地 貸家 貸家 下宿

特別欄 有吉自轉車店

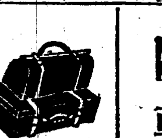
株式名義書換停止公告 本年七月十九日ヨリ第十回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス 大正十二年七月十四日 株式會社 朝鮮殖產銀行

滿鐵京城鐵道局 北行 七月十五日元山發咸鏡丸より改正 △元山出帆每奇數日午前十一時 ○咸北線列車及京元線夜行列車ニ接續 ◎平壤丸(直行)廿二時間

元山 清津 鐵道連絡船

南行 七月十六日清津發より改正 △清津出帆每偶數日午後七時 ○咸北線列車及京元線夜行列車に接續 ○咸鏡丸(城津寄港)廿四時間

朝鮮郵船株式會社



品ガ良ク値ガ安イ鞄製造 藤川鞄店 旅行具專門 京城本町二丁目

今般當事務所ヲ左記ニ移轉致シマシタ 大正十二年七月 南滿洲鐵道株式會社 京城販賣部 龍山(長)七七〇 電同九七八 主任社宅電同九〇九 龍山滿鐵京城鐵道局內

講演 月刊周東日新聞社々長 講演者 神崎建藏 外數氏 題 思想界の危機と日韓併合の將來 付堀江歸一博士の朝鮮經濟私觀を駁す 內鮮人及學生大歡迎 會場及日時 公會堂に於て十五日午後八時 主催 月刊周東日新聞京城支局 後援 大陸通信社

白米檢查の廢止は
官民の調査機關を設け
充分の研究を行つた上で、と決定
仁川穀物協會　大平理事談

白米檢査廢止要望の件に關し當業者は曩に三日間に亘り總督府當局と折衝意見の交換をなし遂に官民合同の調査機關を設くる事となつたが之れに就て大平理事は問題の經過を語る（仁川）

白米檢査の改正に就し檢査規則の改正を要望すべく八日京城に集合した各地の代表當業者は京城俱樂部で一日の打合を催はした、議題は郡山據出の檢査等級を合格、不合格の二種に縮減し檢査程度を單に容量並に石の混入檢査の二項に止めたいと云ふにあつたが此の事たるや朝鮮精米業者の販途が此の檢査制度の施行によつて甚だ憂ふべき事情にあるが爲め其の緩和改正を期せんとするにあるが現在の如く白米檢査を受くるが爲に增加せる附帶費用が一石に就て僅に一圓五十錢見當を算し而も之に基く鮮價の認損によつて得らるべき利潤の勝算などは机上の打算とは全く相違して減價償ふべきものなきは實に重大の影響する處で國に內地精米に對抗する在鮮の精米業者は少からざる不利に陷り此のまゝに放置する時は遂に精米業者の危機に瀕する虞なきを保し難いと云ふのである殊に其の實入販賣たる玄米を檢査し更に精白の檢査を受くるなど二重の手數は寧ろ意味無いと云はねばなくと檢査の如く規則の改正を必要とすると云ふのであるが協議の結果は更に一歩を進めて之が全廢を期するを要とするとせずやとして遂に第一次兩後二日間に亘つて此の意見を陳して當局と折衝を重ねたのである、元來此の白米檢査の施行は改正廢止などには各々その意見があり業者に一致すべきものでもあるまいが業者としては故に結論に於て檢査廢止に一致を見た譯である、總督府當局としても鮮米改良の實を擧げ當業者の利益增進を計ればこそ實施せるもので却て鮮米の爲に不利を招くの結果ともなれば何等躊躇する處なく之を廢止するに吝かならざるものであるが實施後僅に一年に經せるに過ぎざる今日俄に其の廢止を要望するに就ては相當の理由として顯むべきものがなければならず果して當業者の要望が適切なるものであるや否やも調査の必要あるは勿論であるとの意向に決したのである而して此の點に就ては獨り總督府側に於てのみ行つて決して完全なる結果を得らるべき理由なく又民間當業者側に於てのみ研究調査は同樣完全でないと云ひ得るので茲に官民合同に一致の精神を以て調査機關を組織する事に一決したのである、之を以て當業者側では直に執行猶太郎、天日常次郎、齋藤久太郎、辻川富重、力武平八郎の五氏を調査委員に擧げ之に官吏側の委員と共に白米檢査調査會を組織し將來の此改廢を果して如何にすべきや各方面の資料に基いて大に研究調査する事となつて局を結んだのは當然であらうが兎に角當業者が要望する處の白米檢査廢止に關しては前記の如き經過によつて恐らく官民の調査機關の活動に俟つ事となつたのである

大同江改修善後策
各代表者の聯合協議會開催　具體案提げて委員出府の筈

【平壤】大同江河川改修を請願し其實現を俟つて平安南道唯一の財源たる無限の富源の開拓に資すべく一度有識者間に說起るや期せずして一般市民の輿論となり大同江水運問題は平壤を中心とする地方發展上最も緊急を要する重大案件なりとの聲高まりと共に陳情し來りたれば各公職者は此際奮起して大に地方產業振興、國利增進の爲め好期逸す可からずとなし屢々會合して具體案の研究中なりしも本府に於ては茲に調査する處あり遂に河上土木部長の實地踏査と迄漕付けた茲に於て市民たるもの平南道の資源開發、一般利益の目的遂行に努力しやうと去る三日府協議會の懇談會となり次いで十二日午後四時から平壤府廳に於て各課長、商業會議所、道評議員及び主要各方面の聯合協議會が開かれた、出席者は以上三十餘名、藤原府尹より今日迄の大同江改修に關する經過を述べ意見の交換に入るや先づ大同江をしてダム式閘門式堰堤を數ヶ所に設け鎭南浦より本流美林迄は差當り九百噸級の船舶の航行を可能ならしめ美林上流麥田地方乃至支流の三登附近迄は三百噸級の出入を自由ならしむ程度の改修期間をなすべく六名の上陳委員を設備し具體案を提げて十七日出府することに決定して六時散會した、この改修工事は相當の額に上るならむも出來ば平安道のみに埋沒されて居る無盡藏は二億圓以上とされて居るに鑑み河川の改修に伴れて運賃低減は當然の事實である以上假に五十萬噸の石炭の搬出を見んが爲當り十圓宛と見積つても年額五百萬圓の內地資金の流入を見るのである而して河川の改修は獨り炭田の開發のみに止まらず引いては地方產業の振興に及ぼす影響も甚大なるものあり地方の發展は期して待つもの多きは論を俟たぬのである、麥田地方から三百噸級の船が往復すれば其の上流は五十噸の船なら別に河床開鑿の必要もなく自由に航行出來得る譯であり目下豫算で府に於ても豫算査定を眼前に控ゆる際是非本年度に豫算編入計上方を懇願する爲め最善の努力を申合せ出府委員の六名は左の諸氏に決定した

平壤商業會議所會頭福島莊平、同副會頭在間行太、府協議員內田錄雄、一柳村五郎、康秉鈺、道評議員大曲恒毅

棉絲布界と
日貨排斥
先安見越して傍觀の態

【奉天】今回揚子江沿岸其他各地で日貨排斥は盛に行はれてるが今回の排斥は以前のそれとは若干趣きを異にしてるのは多言を要せざる處である、即ち從來の排斥なるものは主として職業政治家や血氣未だ定まらざる學生等の煽動によるものが多かつたが今回は相當の實業家や勤勉の職工もあるが更に加ふるに國貨業は自治自足の意がおぼろげながらも當業者の腦に自覺されてる一段である、其比較的に今迄のそれよりも長く持續され根底が存するのである、此の點は注意せねばならぬ譯であらう、要するに對支貿易の局に當る邦人の特に留意を要する處である、が又本年の內容に入つた奉天棉絲布界はと云ふと是迄の例年に徵しても閑散であるのが至當ではあるが今年は殊に閑散を極める相當の注文がなくてはならぬ筈であるのが稀張り品物は先物現物ともになく斯界は全く寂莫を極めてるのである、是は前の排日の聲があるのではなく只利を見るに敏なる支那商人の事であるから相當買氣はあるが今一息の幸鋒だとなし強いて注文を控へて居るといふのは各地の排日騷ぎで日本の織物市は棉花へとなり販路地方は織布移多となつてる、この分で進めば必ず相場は先安を演ずるに相異ない其割合を見て買進まうとする支那側にて今は專ら傍觀見送りの態度を持續してる譯であるが其の內容は天紡紗廠の活動も今秋を期して開始される豫定であるから若干夫れを見越してる點もないではあるまいが斯の如きは滿洲地方の需用に對しては云ふに足らないものであらう現にも角にも奉天を中心とする東三省は決して積極的に排日を行ふ點は毫もないが現在の狀態が持續され商狀を以て進んだならば而して或るシヨツクに遭遇したならば或は前途に若干の懸念と注意とを要しはせぬだらうかと思はれる節もないではない。」

緊褌一番を要す
平元鐵道速成運動
本年も亦延期の惧れあり

【平壤】平元鐵道速成運動に關しては市民有識者に於ては不斷の努力を以て今日迄終始一貫その一日も實現の速かならん事を期待して居るが昨年度に於て約二十九萬餘圓本年度に於ては僅に十三萬餘圓を投じて幾分の土地買收を見たるのみにて未だ全部の測量すら濟まざる狀態にあるを遺憾とし機會あるごとに出府運動委員を設けて本府に上申するやら機會每に陳情する事一再ならずと雖も遂に捗々しき結果を見ず關係地方の一部には危惧の念を惹すものさへある時恰も目下東京に滯在中の松井民次郎氏より十二日內田錄雄氏其他主なる有志に當て▲左の同文電報が配達された

平元鐵道豫算編成に臨み猛烈に突進せねば又延期の惧れあらん此際市民大會を開くなら第一に此問題に對しても熱心なる市民の決心を示し今年着手せざりし不信を責め是非來年度着手を言明せしめたし御意見如何

斯く此の入電ありし十二日は府廳に於て大同江河川改修期成會の協議會が開かれたる當日であつたので內田錄雄氏より一般に披露あり善後策を講究中である。

鐵原學議總選擧

【鐵原】鐵原學校組合議員總選擧は來る二十一日施行の筈にて同地も近來異狀の發展に伴ひ今回の同組合員數五百人以上と認定せられ從つて議員數も八名となりたるに鑑み從來の豫選などを行はず任意の投票に任す由なれば近く立候補を宣する者の數も加はるべく相當の競爭あるやに觀測せらる

忠南郡守會議　延日

【大田】忠南道廳に於て目下開催中の郡守會議は七月十一日迄の豫定なりしも諮問、答申、各項に對し各郡守の緊張せる意見あり爲め豫定日數にて終了せざりしを以て三日間會議を延長し十四日迄となしたるが道廳にては此の機會を利用し會議終了と同時に各郡守の參觀を兼ね儒城溫泉に一日の清遊を試むる筈であると

壽城水利組合
認可申請書提出

【大邱】慶北達城郡壽城面水利組合の施工認可申請書は九日附を以て道に提出せらる由なるが其蒙利區域は同面上洞、斗山洞、黃清洞、泛魚洞、新川洞及び巴萬洞中の畓三百七十町步にして組合員は四百六十六名、工費十六萬圓を以て大正十二年度より着手し同十三年度に竣工せしむる豫定なるが右工費の內六萬圓を國庫及び地方費の補助に仰ぎ五萬六千圓は組合の起債により四萬は大邱府よりの補償金殘り四千圓は組合員より土地買收より支辨する方針にして同水利組合の主なる事業は從來の大狀、樹狀、貯狀の三狀を擴張整理するものなりと

奉取信の成績
無配當並金後期繰越

【奉天】奉天取引所信託株式會社は九日午後二時から重役會を開催して今期營業成績の報告損益計算利益金處分案等承るべき普通株主總會に附議すべき議案に付き協議會を開催したが今期營業成績は一般財界の不況により取引の減少せる爲三千餘圓の損失を來し且前期の二千餘圓を併せて五千餘圓を計上するの已むなきに至つたが一方積立金利子其の他の利益金ある爲め差引若干の純益金を見る事となつてるが此の利益金は前に配當をせず後期へ繰越す事となつた

鎭海漁業と水產
共同販賣
不調に了る

【鎭海】鎭海漁業組合と鎭海水產株式會社との間に於て共同販賣事業の調停に就て昌原郡守山石氏は兩者の斡旋に奔走中なりしが果然此程に至つて談判終に不調となり彼の二者兩立の販賣狀態となつた漁業組合の合同事務所を訪ふと理事佐藤梅三氏は往訪記者に向つて左の如く語つた我々漁業組合の目的とせる共同販賣事業に就ては嘗に行政廳の通牒もありたるより組合の決議を以て委託販件を提供して一切を昌原郡守に一任し去る今日となり郡守の調停によれば水產會社は委託販件に應ずる能はず自由の行動に出るも苦しからずと仲裁不可能の由を通牒されたので當組合にては郡當局の出席の上四日總代會を開會仲裁顛末の經過報告を聞き夫れと同時に餘儀なく共同販賣事業を自營することに決議一致可決した次第で日理事者は行政廳へ打合せのため出府する手筈であると云々

奈何にして
月尾島の發展を期すべきか
統一ある研究機關の設置が急務　實行上には愼重なる考慮を要す

【仁川】完全なる月尾島の發展を企圖する上に於て統一された研究機關を設くることは最も必要であり速かに其の實現を期したいと熱心なる意を表するものである、而して之が實行上に於ては餘程の研究を重ねべきもので或はそこに非常な困難が伴ひはしないかと想像するのである何故かと云ふと統一機關の機能を發揮することになれば自然遊覽會社の施設にまでもその是非の論を及ぼし會社營業上の立場觀點がましい意見を立てなければならぬことにもとなるのは自然の數理であらう、若し遊覽會社だけは別問題とし彼の區域內は絕對無關係だと云ふ事になれば研究機關の設置は意味が極めて薄弱だと云ふことになる、實行上の困難は此ちそこに存在する樣に思はる、何れにしても此種の機關の必要は云ふまでもない事で出來得るならば一日も早く組織せらるゝ事を希望する名稱としては發展會も宜しからう保存會も惡くはあるまいが內地では保勝會などの名稱もあつた樣に覺えて居る其組織の內容に至つては充分の考慮を要さねばなるまい、元來が一人の頭で決定すべき事は三人に謀つたがよりよき結果を生じ、三人よりも五人と云ふ成るべく多數の頭から割り出して其施設の善惡適不適若くは總ての問題の研究批判をしやうと云ふ目的の者であるから組織の範圍を擴くするのは勿論必要ではあるが會員の全部が隨時に集合して研究する事は事實上不可能であり從つて幹事制度の必要も生じて來れば評議員制度を採る用も生じて來よう遂にそれが又幹事の專斷的獨別に流るゝ樣な弊とならぬとも限らぬ要するに斯くの如き實際の而も甚だ複雜なる問題の解決に當る機關の設置などは頗る困難な事であるのは何れの地も通有であり

月尾島施設調査會
斯うした名稱も宜いだらう　研究機關の必要は痛感する
土木部出張所　武藤所長談

【仁川】月尾島に於ける總ての施設が個々別々に行はるゝ事になれば其弊害は尠くあるまい、之が統一研究機關の設置に就ては非常に贊成である、其の組織內容は別として要するに一二の人の觀察を以て直にそれが適當なりとして實行せらるゝ事は必ずしも適切なるものゝみとは限らないの意味に於て多數の者の頭を絞つて懸ち研究した上で決定する事は必要であるに相違ない、彼の月尾島に施設せられたきと云ふ野球場の施設は如何なる意味で設けられたか未だその趣旨を知らないから多くは云へないが簡單なる運動場若くは器具の設備或はテニスコートなどは先づ必要があると見ねばならぬが大グラウンドを月尾島に設けると云ふ事はどれだけの效果があるか甚だ疑ひなきを得ない、それが仁川の運動家にどれだけの利用がありフアンが群つて月尾島へ態々見物に出掛くるかどうか、更に又京城から大野球團を迎ゆる爲めにとの事であるとすれば果して運動場を見なければならぬ必要があるか何うかと云ひたくなる此の場合に於ても仁川市民から態々月尾島へ見物に出掛くる事も甚だ不便である、我々運動と云ふ點から云へばまだ仁川の公設グラウンドを擴張しなければならぬのみならず之が維持さへ完全に行へぬのに何でもない月尾島にグラウンドを設くる事は甚だ考慮を要するではないかと思ふ又月尾島公園として此の膨大なる野球場が一草の蔭もなくして貴重の場所になる事が實際上どうかとも思はるゝ、成程斯う考へて來ると僅に其施設上に就ては一種の研究機關を設くる事は緊要の事であると思ふ、殊に廣告物に對する許否の如き最も研究を要する處の問題である、要するに之を月尾島施設調査會とでも命名して月尾島の總ての事は府尹に申出其許可を受くる事とし府では此の調査機關に諮問しその決する處によつて許否を與へ若くは指導して行くと云ふ事にしたら宜しからうと思ふ兎に角其設立に努力されん事を希望する、

釜山客引問題解決
峻嚴なる七ヶ條の申渡し　違反者は嚴重に所罰

【釜山】久しく釜山旅館組合の問題となつて居た客引廢止後の善後策に就ては警察側の指導により旅客案內者を設置する事となつて居たが各旅館の使用人以外に更に案內者を雇ふ事は組合側にて少からざる負擔を見ざるべからざる事となり且つ內々旅館各自に之が買收を試みんとするが如き弊害をも伴ひ易く實行上諸種の困難あるを以て各旅館の使用人中から人物を選定して之に充當する事を認容せられん事を要望中であつたが警察としては旅館の使用人を其儘案內者に充當する時は自然從來の組織に逆轉せしむるの虞れあるを以て其間雙方に意見の相違あり爾來其決定に延引を重ねて居たが旅館組合側に於ても今回は大に既往の弊を悟る處あり堅く警察側の意見を尊重すべき誠意も認められて來たので旅館側の要求を容れ左記事項により確實な旅客案內所を設置する事を許可された

一、汽車汽船到着時に各旅館を通じ五名以內の旅客案內者を交代に出すことを得但し此氏名は豫め警察署に屆出で承認を受くべし

二、前記案內者に對し一名の監督を置く事但し警察署の承認を受くべし

三、旅客案內者には一定の服裝を爲さしむべし

四、旅客案內者及監督者に於て不都合の行爲ありたる時は其の業務を停止することあるべし

五、旅客案內者に於て弊害ありたりと認めたる場合は全部廢止を命ずることあるべし

六、旅館に於ては前記案內者の外俄かに客引を爲さしめ又は擔軍其他に結托し客引行爲をなすべからず

七、旅館組合に於て前項の違反者を發見したる場合は警察署に屆出で且つ相當の措置をなすべし

小波先生
俳畫陳列會
十五日釜山で

【釜山】お伽界の泰斗小波先生の釜山に於ける講演會は不幸猩紅熱の爲め豫定の講演を中止するに至つたが空しく先生の渡鮮の好機を逸せん事を遺憾とし府當局及教育會等の熱心なる贊同の下に既に社告の通り草梁第三小學校講堂に於て一回國際館に於て一回一般父兄母姉の爲めに講演會を開き特に女學校生徒に對しては同校講堂にて一回の講演を仰ぐ事となつたので非常なる期待を以て十四日の當日を樂しんで居る殊に草梁青年會に於て是非先生の講演を聽講すべき熱心なる希望を以て極力母姉等の爲めに斡旋に努めて居るが今回の渡鮮を記念すべき先生の俳畫に就ては多大なる同好者の贊同を得遠きは下の關方面よりも申込者ありつゝあるの狀況を呈して居るので廣く一般同好者の爲めに十五日を期し琴平町金融組合樓上に作品の陳列會を催し會員外の希望者に對しても頒布を爲す筈である

接戰實に六日
潮、二葉遂に優勝す
空前の盛況を呈した元山庭球リーグ戰

【元山】元山空前の庭球大リーグ戰は八日迄の戰績は既報の通りであるが其後引續き攻めつ守りつ猛烈なる試合は連日續行せられ七日開始以來延戰實に六日にして漸く十二日最後の幕を閉じた。第三日たる九日は第二流に在りて初め鈴蘭對YW大接戰を演じ鈴蘭必死に防ぎたるも男子の熟球に力及ばず無慘の敗をとり次いで縱橫對長德、二葉對電共に戰びを開始し雙方善戰して勝敗容易に決せず日沒となり十日續行、第一流は六六對青年會雌雄を爭ひ、六六初陣の武者振り勇ましく大いに奮鬪せるも剛雄青年會の爲め止めを刺されて此の日の戰ひを終る。第四日たる十日は二流縱橫對長德前日の試合を繼續し縱橫善戰せるも力及ばず遂に斃れ、二葉對電同じく前日の試合を續け二葉勝を制し、第一流は抽籤に依り復活せる海友隊の棄權に依り一勝せる潮對商業を破れる櫻庭との一勝戰試合開始、兩軍共名を得し強チームの事とて熟球火を生ぜん許りの猛試合であつたが、結局櫻庭武運拙くして敗戰の憂きを見當日の試合を終る。第五日は二流先づ二勝者同士の二葉對長德相戰ひ長德遂勝の意氣凄じく攻め立てたるも二葉自重して容易に降らず遂に長德の敗るゝ處となり、抽籤復活せる縱橫亦強敵YWを敵として肉彈的策戰の下に河屍山を築いて華々しく討死し、第一流は遞友對青年會對峙して之亦猛烈に戰ひ攻めつ破りつ苦戰惡鬪の結果遞友惜くも破れて悲憤の淚を呑み當日の試合を終つた。第六日たる十二日は一流二流共に最後の優勝者の決する決勝戰であり而も一流は潮（內地人）對青年會（鮮人）、二流は二葉（內地人）對YW（鮮人）と言ふ期せずして雙方共內鮮の對抗となり興趣彌が上にも熱を帶び試合前觀衆既に場に溢れた。午後五時第一コートに於て二葉對YW、第二コートに於て潮對青年會同時に戰ひを開始し、審判の宣告するプレーの聲も一種の緊張を帶び、何とは無しに淚こぼるゝ樣な緊張裡に試合は進行し、一球每に敵味方の揚ぐる聲援の聲は長德山に響き海を壓し各選手の意氣又山を拔くの概ありラケット唸りを生じ熟球火を吐いて猛打又猛打、恐ろしき迄の大接戰を演じたが、青年會、YW共に利あらず遂に最後の優勝榮冠は一流潮俱樂部、二流二葉俱樂部の手に落ち、さしもの大接戰を演じた前後六日間に亘る空前のリーグ戰も茲に終りを告げ、各チーム及び元山運動協會の萬歲を三唱して閉會した。尚今回の戰績に依り各チームは一層猛練習を續け、秋のリーグ戰には必ず我れ優勝せんとの意氣凄じく一般又深き興味を抱いて居るから今秋期のリーグ戰は更に一層の盛況を示すであらう

期成會幹事會

【大邱】大邱取引所期成同盟會幹事會を十一日午後四時より十二間道路大邱無盡株式會社樓上に於て開會其の經過報告及び將來の活動方針に付協議したり

協贊會評議員會

【大邱】全鮮特產品共進大會協贊會の評議員會を十四日午前十時より十二間道路築に於て開會々長以下の理事出席にて事業の進行上に關する協議をなすべし

清州農校落成式

【清州】清州公立農業學校は司倉里公園の山麓にありしが昨年四萬五千圓の工費を以て現在の位置に校舍を新築四月末に移轉した、附屬の工事全部竣成せるを以て十二日午前十一時知事以下多數參列の下に盛大なる落成式を擧行した

慶北優良警官
精勵證書附與

【大邱】慶尚北道警察部にては管內各警察署勤務の巡查及び巡查部長にして品行方正、勤務勉勵、語學に堪能なるもの十六名に對し過日精勵證書を附與したり

岡光鎭、崔錫銖、金鎭坤、森本嚴、山昌後、金在洪、山內宜佐、井上久治、小島吉次、渡邊軍一、洪淳一、金煥旭、富永精一、吉田象六、朴昌根、早瀨芳一

六月水產品檢查數

【清津】清津稅關の六月中水產製品檢查數は八千五百四十個、千四百五十六打、百十二萬四千五百五十斤で此の價格合計十四萬二千九百四十七圓の昨年同期に比し二倍の增加である品目は乾鱈、鰛粕、鱈搾粕で成績良好、販路は對岸伏木七尾下の關方面に向けらる

春蠶共同販賣狀況

【新義州】平北道義州郡內に於ける春蠶共同販賣狀況を聞くに義州面及古館面の二ヶ所で取扱つたもので其數は義州面一千十三石古館面七百石で昨年に比して六七百石の增收である尚本年の價格は一石一等九十圓二等八十四圓三等七十三圓四等六十九圓五等六十六圓の見當で平均七十圓である

釜山勞働共濟會成績

【釜山】釜山勞働共濟會にては去る五月事務開始以來着々其準備を整へ第一棧橋海濱舍を借り受け事務所を設くると共に富平町に宿泊所を開設し漸次事業の擴張に努力すると同時に各種の方面との交涉も次第に緊密を加へ來り取扱ひ件數の如き日一日と增加の傾向を示し來り總て警察等の手を經て來る者以外殆ど其存在すら知らざるの狀態にありしが今は一日平均五六人位の割にて職業の相談を持ちかけて來るものが出來て來たが多くは旅費に窮した結果飛び込んで來るものが多くまだ眞に該會の事業を理解するまでに至つて居ない樣だと同所事務員は語つてゐた宿泊所の方も同樣日を經るに從つて收容人員も增加するのみであるが六月中に於ける取扱ひ數は宿泊者數內地人三百四十八人鮮人四百三十四人求職申込者內地人三百五十五人鮮人四百九十二人求人者數內地人十三人鮮人三十五人住み込就職者內地人十三人鮮人十六人勞働者延人員四百五十人であるが天候其他の關係にて勞力に過剩を生じた場合は市內の商店と連絡を取り日用品其他の行商を爲さしめてゐるが何れも相當の成績を擧げて居る樣である

三普校增築

振威郡地方に於ては、近時向學熱の勃興に伴ひ入學希望者の要求を容るゝ能はざるにより、振威、西井里、安仲里の三校に於て各三教室增築の議ありしが、西井里校は九日入札の結果六千三百八十圓にて京城渡邊傳四郎に落札不日工事に着手すべきが、振威、安仲里の兩校も其筋より認可あり次第之亦請負ひに付し本年度內に竣工せしむべき計劃である（平澤）

柿原檢事正巡檢

柿原京城地方法院檢事正は各署巡檢の爲め十四日京城出發洪川、橫城、利川、安城の各署を巡檢し二十三日平澤着一泊、同署の檢閱をなし二十四日歸廳すべしと（平澤）

忠南警察部長巡視

【大田】伊達忠南警察部長は目下開催中の郡守會議終了と同時に管內各警察署に着任初度巡視をなしたる上來る九月頃各署長を召集し會議を開く筈であると

地方改良出席者

來る八月二日から向ふ十日間總督府に於て開催する第三回地方改良講習會に對し江原道廳では左記五名を出席せしむることに決定した（春川）

寧越郡守李錫僖、伊川郡守李柄千、通川郡守張憲根、襄陽郡守李秉翼、郡守李殷相

第二期檢閱

大邱步兵第八十聯隊の第二期檢閱は大邱部隊即ち第一第二大隊は十四日より十六日迄大田第三大隊は十九日より二十迄執行すべし又目下職務演習の爲め入營中の豫後補充兵の檢閱は二十日執行の筈なりと（大邱）

仁川の電話
親切に
交換して欲しい

【仁川】仁川の電話交換が不親切で不完全なる事は世間周知の事實で加入者の一人として最も之に不便を感じて居る所である尤も交換手は苦しい交換室で暑氣にせめられての仕事であるから多少の同情は表せねばならないが近頃の樣では一體何をしてゐるか分らない位である、ソコで不都合な點を列擧すれば一、例へば應答のない事へ答へがあつても容易に接續して呉れない催促すれば呼んでますと紛もホロの挨拶である二、話中で困らせらるゝ事が非常に多い三、番號は市外通話中に切斷さるゝ事だ三、接續に誤りが多い四、六十番なり五百番に就て聞き糺すと交換手の味方をして滿足な回答を與へて逃げる之等の數點は要するに交換手の不親切に基因する處が多いと思ふこんな狀態ではたとへ新局舍に移轉して便利な交換機に臨んでも或は此の弊が一掃さるゝや否や一般に杞憂を抱いてゐるので一層監督を嚴にし加入者の期待に反かざる樣力めてほしい

加藤安東署長轉任

【安東縣】當地警察署長加藤好明氏は十二日附を以て長春警察署へ轉勤を命ぜられ後任として長春前署長不日來任の事に決定せり

道議員の鮎狩

慶北道評議員は來る十五日中央線道沿線水原川に於て鮎狩りをなす筈なるが同日は同郡々廳員も參加し大いに歡待する筈なりと（大邱）

仁川犯罪件數

【仁川】仁川署六月中の犯罪件數は百二十件內重なるもの竊盜五十五件橫領三十五件など多數の部類で詐欺七件文書僞造三件などである之等の犯罪事件は百十一件で發生に對し檢擧成績良好である（仁川）

地方集會

▲林業長官招宴（新義州）林廳長野手耐氏は今回營林廠から事務官として來任した芳賀文三氏の紹介を兼ね親睦を計る意味で十一日夜安東新聞記者團員一同を料亭三樹に招待し酒宴を張つた席上野手廳長の芳賀事務官紹介芳賀氏の挨拶小川鴨日主筆の謝辭があつた

▲赤塚總領事送別會（奉天）既報の通り赤塚總領事は愈々來る十七日發歸東の筈であるから竹中奉天地方事務所長、川本民會長石田商議會頭三氏の主催で十四日午後六時から公會堂で盛大なる送別會が開催される事となつた

地方人事

▲張間源四郎氏（忠南內務部長）夫人病氣の爲め內地に歸省中の處九日歸廳（大田）

▲伊賀軍俊氏（大田郡守）夫人病氣の爲め郡守會議列席を見合せ直井庶務課長を代理として出席せしめたるも病狀に稍々曙光を認めたる爲め十日午後出會した（大田）

▲直井捨吉氏（大田郡庶務課長）伊賀郡守が會議に列席したるに依り十一日燕岐郡の事務觀察をなし十二日歸廳（大田）

▲吳光新氏　久しく上海方面に滯在中の處九日夕來奉ミヤコホテルへ（奉天）

▲ヘパイロフ氏（露國白軍大佐）外十七名一行は十日夜通過長春へ（新義州）

▲丁延吉鎭守使少將　奉天よりの歸途十日清津を經て琿春に向ふ（清津）

▲楊金聲氏（琿春軍團長）同上

▲錦織是富代氏（新義州府尹）義州に於ける府尹郡守會議出席の所十一日から病氣引籠中（新義州）

▲小川延吉氏（鴨日主筆）十日朝の豫定で十一日內地へ出張（新義州）

▲芳澤謙吉氏（新任支那駐剳全權公使）赴任の途次夫人令息其他を伴ひ十一日正午着のハルビン丸で大連立寄る（大連）

▲島中佐（滿鐵囑託）十一日午后十時發にて內田少佐と共に朝鮮へ出張（大連）

▲大藏公望男（滿鐵理事）軍需輸送會議出席の爲め根橋線路課長、鈴木運轉課長、佐藤機械課長、市川埠頭事務所長同伴十一日午後十時發にて京城へ出張（大連）

▲山田良之助氏（憲兵司令官）滿洲巡視の途次　來安十二日午後京城へ（安東縣）

▲中村光吉氏（滿銀頭取）十二日朝來安同日午後大連へ（安東縣）

▲藤平泰一氏（滿相專務）滿洲銀行第二回委員會出席の爲め十二日大連へ（安東縣）

▲片倉和三氏（府內務課長）府尹代理として府尹郡守會議列席の爲め十二日義州へ（新義州）

▲堀丈夫中佐（新任平壤飛行第六大隊）十二日着任（平壤）

▲田中平南財務部長　十六日より管內初度巡視（平壤）

▲干治功氏（鴨運兩江水上警察局長）新任挨拶の爲め十二日來新各所訪問（新義州）

▲吉村海事課長　十七、八日頃新義州方面より來南二泊の豫定（鎭南浦）

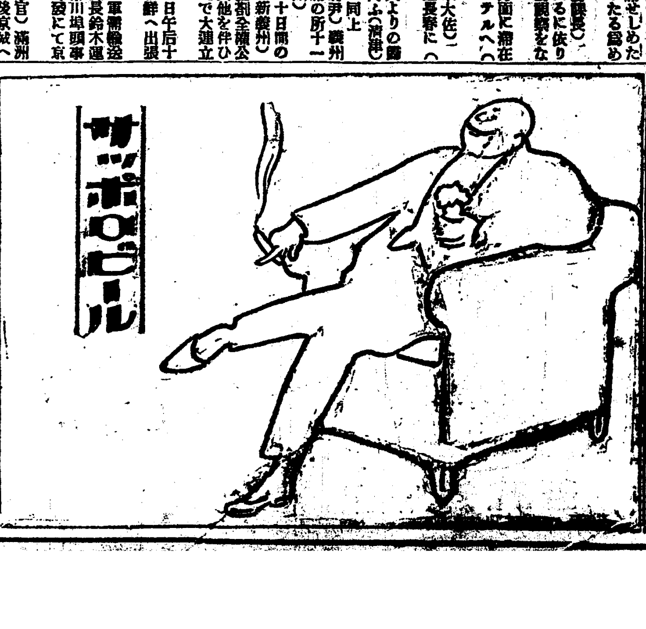
▲洪鍾觀氏（新任宜川郡守）平北道勸業課長から榮轉（新義州）

▲野田實氏（平北農務課長）勸業課長兼務をぜらる（新義州）

內科　小兒科　皮膚科
京龍醫院
京城漢江通三番地（舊兵町）七號地　電話龍山七九四番

開業廣告
今般左記の場所にて開業仕り候間官衙御引立御用命一偏に願上候
營業課目
各病院御用達
開正舍工作所
京城本町貳丁目五三番地　實業銀行本町支店橫突當

エルネマン會社製
ミニアチュア　クラップ
ツロペン　クラップ
ベロ　クラップ
ヘッツブ各種在庫
ゲルツ、イカ、コンテッサーネテル、カードベレチン、オリオン、カルツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます
目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します
（アクファ）ロールフヰルム　フヰルムパック　普通、整色乾板　現像藥品　閃光粉　寫眞機械各材料
直輸出入商　奉天浪速通六　木村洋行
小賣部　支店　大連、哈爾賓　岡田本店



景品附各國時計大賣出し
個數三〇〇個景品三百個空籤ナシ
機械堅牢

二十ケ年保險附
月賦壹割增

米國製	正十八金	銀又ハニツケル	十ケ年金張
ウオルサム	五〇、—	三二、—	二五、—
エルジン	五〇、—	三〇、—	三三、—
瑞西タバン製十七型七石入	三五、—	一六、—	—
十六型十五石入	三五、—	一六、—	—
十型乃至十三型腕卷タバン	三三、—	一五、—	—
ミステリヤ	—	一一、—	アンクル
銀腕專用マーシー	—	一二、—	アンクル
裝飾根掛帶止類	一〇、—	乃至五〇	—
レコード	廿枚ニ付	二〇、—	—

景品券說明書進呈
天賞堂屋號
平壤櫻町八〇
各國時計蓄音機輸入商　相澤商會
振替京城一一二〇三番

婦人と子供

婦人講座

母が與ゆる兒童の感化

母に相當の教養が必要とする

今後の兒童の監督

現在の樣な家族制度の仕組が多く國家組織の根底を爲してゐる國家にあつては、一家族内に於ける母の感化力は極めて強大なものである。母が親しく家庭にあつて、豐富に富んだ教育を與へ、家庭物語に子供に話して聞かせた一言一句は子供の成長してからも容易に忘れることの出來ない感銘を小供の感じ易い心に印して、一生涯の教訓となる樣な場合も決して少くない。男子は常に外に出て働いてゐるので小供に親しく接する機會も極めて少く、家庭の些事を顧みる暇がないと云ふのが普通の状態であるから、自然子供に附き纏つて世話をしてゐる母の感化影響は實に偉大なものとなるのである。

かういふ意味で社會的に見ても婦人の負うてゐる責任は甚大なものである。若し社會が外に出て働くばかりの男子だけであつたならば世の中はどんなになるだらうか、又男子の殺伐な性格に柔和と節制を與へて平和を保ち圓滑な歩調を取らせるのも亦婦人の力に待たなければならないのである。

近來社會問題として婦人問題なども盛になつて來た樣であるが、第二の國民を養育すべき責任の位置にある母の問題は最も慎重に講究さるべきものである。この意味で最も眞面目な婦人問題の解決はいろいろの社會問題中で大切な部分を爲してゐると思ふのである。

外國の家庭の基礎は夫婦であつて夫婦の和合と云ふことは或は理想的に實行されてゐるかも知れないが、子供に對する母の愛は日本の家庭などには到底比べられない樣に思はれるのである從つて主人も非常に荒んだ氣持になり子供も温い生長が無いために自ら乾燥した生活を遂ると云ふ事になるのである。

かく母は第二の國民を養育すべき大切な任務を持つてゐるものであるから、その教育の程度も相當高くなければならない、婦人の教育と云ふ事も近來の一問題となつてゐる樣であるが、私は今後は益々婦人の教育を高めなければならないと考へるもの丶一人である即ち從來の日本婦人は犠牲心と云ふ立派な美性を傳統的に持つて生れてゐるのであるが動もすれば教育の方に缺けてゐはしないかと考へられるのであるから、こゝに婦人は教育を高める必要がある、知識の啓蒙を來すことになれば日本の婦人として立派な教育を受けた婦人は徳性に於ても知育に於ても世界に比類の無い立派な『母』となることが出來るのである。殊に常に子供と離れて生活しなければならない職業に從事してゐる者にとつては母に相當の知的教養が無ければ子供の教育は非常に不便な事になるのである、少くとも中學二三年位までの子供の質問に應ずるだけの教養が大切である。

現在の社會では多く婦人の教養の低いために大抵教育は學校任せにしてゐるので學校で授けられた學科以外に豐富な知識を與へることが出來ないのである

外來思想が潮の樣に押し寄せて來た今日これを取り導くものは家庭の母たるものゝ責任である、不良少年の家庭が大抵母が無智であるとか家庭の不和に依る場合が多いのである

夜間遊興地で興行物等に兒童を伴ふ監督者は不合理極まるものである、

要するに日本の世界的立場を維持する力が婦人に懸つて來なければ、外からいくら注入しても眞の婦人の實質は望まれないのである。時代の進運に伴ひ世界の進運に對する知識を與へると共に子供を養育する力は未だ日本の一般婦人には望まれないのであらうか。

戰時中戰後に於て家庭を離れた婦人が或は勞働を選擇し自動車を動かし官廳の事務職業の勞務などに從事し男子同樣に活躍した事は感心の外はないが戰後の今日猶これを持續して男子と競うて行かうとするのは大なる誤謬である。

婦人の事務はどうしても、母として家庭の主婦として夫を助けての要務を遂行し、第二國民の養育に專心して行く事にあるのである。徒らに輕薄な外來思想にかぶれて母としての本務を忘れるやうな事があつてはならない、この點では日本の婦人は世界に比類のない立派な美質を持つてゐるのであるから、それを失はない樣に益々發揮して行く樣に努めなければならない。

耳漏と攣急の手當

水泳に就いて心得べき事（その二）

醫學士 内村良二氏談

水泳の技術熟達せざる内は屢々耳に水を入れ或は鼻腔より歐氏管を經て中耳炎を繼發すること多く爲に思ひも付かぬ不具者となるのみならず腦膜炎を併發して生命を失ふことも稀に遭遇する所であるから水泳中には耳の注意を忽せにしてはならぬ、この後防としては水泳前に綿を塡め其の上にオレーフ油を塗る時には多くの場合水の入るを防ぐを得るものである若し水の入つた時には水の入つた耳を下にして同側の頭部を平手で輕く叩くか又は水の入つた耳を下にして暫らく横臥するがよい其れでも猶水が出ない時には綿世撚を耳に突き込むが如き事を爲さずして直に耳鼻科專門の醫師の治療を受くべきものである。水泳中屢々攣急と云ひ急に四肢又は胸部腹部の筋肉の痙攣又は強直を來し非常なる痛みを感じ運動不能となり溺死する人が往々ある若し兒童が斯かる狀態に陷つた時は直に船の上又は陸上に上げ攣急の部分を温めマッサージを行ふ時は數分間にして回復する者である攣急は暑中汗を流し來る後直に水中に入り水泳する場合によく起る者にて相當の距離を歩行したる後には充分に汗を拭き一定時間休憩した後水中に入るべきである水中にて水を恐れ趾尖を以て水中に立ち躊躇してゐるのを往々見受けるが水中では直に顔面を洗ひ迅速に全身又は頭部を沈むべきもので斯くすれば眩暈は止み且中途で頭痛を發するのを防ぐ事が出來るものである水泳練習の第一日に皮膚を日光に直射せしめ其日から入浴も出來ぬ程痛みを覺える人が往々あるが是は太陽の光線によつて火傷を來したもので皮膚の薄弱なる兒童は之が爲に水腫を來し後に化膿し遂に一時水泳をなし能はざるのを屢々見受けるが之は水泳中尤も注意すべき事の一つである、水泳練習開始後兩三日位は水泳後太陽光線に皮膚を直射せしむることなく樹陰又は天幕中で休憩せしめ、第四日頃から時々日光に直射せしむる樣にして次第に直射時間を増す時は遂には終日直射せしむるも何等の危險なく皮膚は工合よく鍛錬するに至り皮膚の抵抗力を増すものである。

「憎み得ない」＝波多野氏の苦悶

個人として社會人としての

裁然たる區別を要する有島事件

有島武郎氏と情死した波多野あき子の夫晴房氏と親交ありし朝鮮火災保險會社專務取締吉田要之助氏は語る『有島氏と波多野夫人との情死について世間でも新聞紙でも是非を云ふを憚つて居る風が見え或る新聞紙などは寧ろ當然の事のように書いてあるが畢竟官話同斷である。自分達は情死に對する相當の理窟もつけよう、周圍と云ふものを一切考へずに云へば戀愛自身の行動に對し相當の云ひ分けもあつたらう、然しいやしくも人の父として又は妻として或は社會の一員として考ふる時彼等の行爲には寸毫も同情し諒恕すべき點はない。若い人々は自分は自分として生きればよい、自分と云ふものは絶對唯一のものであると云ふかも知れぬが、假へ何と思つても何と云はふとも有島氏が人の父でありあき子が人妻であり且つ彼等が社會の一員であつた事實は厳として存在して居る自己の爲に愛兒の將來を暗黑にし滿腔の愛をそゝいで呉れた夫に終生癒えざる痛手を負はした彼等を實社會から切りはなし何かそこに彼等の行爲を肯定する理由があるものゝ如く考ふるは大なる迷想である。世人は多分有島氏の過去の人格に親しみを感ずる餘り今回の行爲に對しても非難をはじめるのであらうが惡は惡として何處迄も糺彈せざれは更に第二第三の有島事件を繰返させるようなものだ。夫波多野君は『二人は憎み得ない』と云つて居るが此『憎み得ない』と云ふ波多野君の心にどれ程の苦痛があるか自分はそれを思ふて寒[illegible]。

主婦の是非覺えて置きたい事

△カビ　は皆さんも御存知の通り一種の微生物で一つの胞芽から芽が出て殖えて行きますその時に温度が攝氏の卅度から四十度迄でそれに濕氣が加はるとどし〱殖えるものですからカビの豫防法はこの道理を逆にして濕度を極めて低めて行くか濕度を強く乾燥して仕舞ふ事の二方法がありますがもつと簡單な方法ははやゝ同じ方法ですが越後の蒲原郡邊に産する一種の粘土でその精土は色素を吸込んで仕舞ふ性質があり、この蒲原粘土を焙つて乾燥させると甚く水分を吸收する力がありますそこで此水分を吸收する力のある粘土を入れた箱なり箪笥なりに入れる例へば紙の風呂敷を油紙で目張りをして中の最も大切な着物の中へ入れて置けば紙の中の濕氣は全くこの粘土に吸收されるから絶對にかびの生える心配はないのです

果物　そろ〳〵果物が子供の嗜い胃に危險になつて來ます一體に果物は煮て食べさせる方が子供にはよいのです生の儘で用ひる事は勿論一番衞生によいのですが新鮮な熟したものが手に入りにくい限り各家庭ではそれ丈け手數を掛つても子供の消化器を保たねばなりません林檎等は四つ割にして種をくりぬき水氣一つもほして鍋に入れかぶる位の砂糖を入れてよく火で柔軟に煮るのです牛乳をかけて食べる時酸味の強いものは凝固しますからわきまへてゐなければなりません天津桃等も是非煮たがよろしい又桜ん坊等は皮ごと煮てよろしいこれは水を澤山にして煮て冷やしその汁をのみたべるとよろしいのですバナゝは未熟のがよくありません知らずにたべると恐しいのです殊に皮をむいてすぐに白い筋の樣なものがくついて來ますかあれか子供にはいけませんからよく取つてやる事です以上御話た事は夏期を控へて家庭の主婦たるもの是非共おぼえて置いて頂きたい事どもであります。

童謠

田植　櫻井小學校尋五　石丸德二

田植のころだ
よいてんき
すげがさ
そろへて
うたうたふ
いねが
みのれと
うたうたふ

からす　櫻井小學校尋五　淺井明正

かあ〳〵からす
山の木の
一等高い木の上で
子どもを一匹
うみました

夏向西洋料理

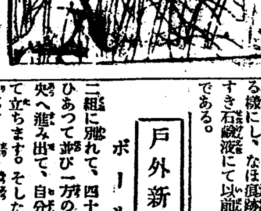
豚肉バター燒細隱元玉葱

豚を挽肉にしてラード燒細隱元と玉葱のバターでいためたものを取り合はせた夏向のものです材料四人前　豚肉百匁、食パン一切、鹽、小匙一杯、胡椒、小匙半分、玉葱四個（中）細隱元半把、バター大匙二杯、ラード大匙二杯）豚肉は挽肉として求め、玉葱半分を微塵切にして擂鉢に入れて擂り挽肉を入れて一所に擂り混ぜ尚水につけ置いた食パンの水氣を布巾で絞つたものを加へて鹽小匙山二杯と胡椒小匙半分とを加へてよく擂り取り出して適當の形に丸め二分位の厚さに伸ばして置きフライ鍋に大匙一杯のラードを溶かした中に入中火にして燒きます燒色位までに燒けましたらば返して又一方を燒き中まで火が通つたらば御皿に一緒に燒き野菜を添へて供す玉葱は皮をむき洗つて繊切にして、熱湯をくぐらせ水に上げて水氣を取りフライ鍋に大匙一杯のバターを溶かして中に入れ鹽小匙半分と胡椒とを入れて味をつけいためて下ろします。細隱元も皮を取り洗つて軟かく茹で（注意茹る時に早く茹だる樣に重曹一つまみと鹽を加へる）直に水に上げ水をかけて冷し玉葱と同樣にいためます。

新作童話　狐と鶴

長尾一星

一羽の鶴が空の上を舞つてをりました。下から狐が眺めて『俺はまだ鶴を食べて見たことがないが、さぞおいしいものだらうな』と獨言を言ひました。すると空の上で舞つてゐた鶴はやがて疲れでもしたものか、狐のゐる近くの松の木に舞ひ下りました。『來たぞ〳〵。どうかして食べてやりたいな』と狐は松の木の下へ行つて、鶴を見上げ『鶴さん、あなたに好いことを教へてあげませうか』と言ひますと、鶴は下を見て『誰かと思つたら狐さんですか、どうぞ教へて下さいどんな事ですか』と尋ねました。狐は邊りを見廻して『さつきそこらへ兎がまご〱してゐましたから兎に聞かれてはいけませんちよいと私の傍へ下りて來て下さいそつと教へて上げますから』



と言ひました。『さうですか、よろしい』と鶴は松の木を飛び離れて、狐の傍へ飛び下りようとしましたが何と思つたものか直元の松の木に飛び戻り『狐さん、そこからそつと教へて下さい』と言ひました。狐はちよいと顔をしかめましたが、又もあたりを見廻し『いや兎に聞かれてはいけないことです、だから御苦勞でも私の傍へおいで下さい』『どうしてもあなたのお傍へ行かなければ教へては下さいませんか』『え、さうですよ』『さうですか。それではまあ聞かずに置きませう』『なぜです鶴さん』『あなたは大分お腹が空いていらつしやるやうですから、私がお傍へ行くとあぶないぢやありませんか』『そ、そ、そんなことがあるものですか。決してそんな事心配はなさらないで、ちよいとおいでなさい』『いや、そのちよいとがあぶないんです。さやうなら、まあゆつくりおやすみなさい』鶴はかう言つて空高く舞ひ上つてしまひました。狐はがつかりしながらいつまでも鶴を眺めてをりました。

家庭覺帳

ローソクの燃え殘りは　ローソクの燃殘りは綺に溜めて置いて相當の量になつた時テレビン油の中に入れてドロ〳〵に溶し瓶の中に入れて置くと好い。靴の底下やワニシ塗りの器具や紫檀細工物を磨くのに大變好い。

牛肉の硬い時　牛肉がかたさうであつたら、料理しない前に、酢一、食油二の割合のものを作つて肉を浸して置く。三時間ばかりしたら軟かになつて居るから好みの料理をして好い。然しビフテキのやうなのなり汁氣の多いものゝ方が好い。

時計を永く動かせる法　時計は油を、時々差さないと留まるし、留まれば修繕にやらねばならないから、揮發油を脱脂綿に浸ませて機械の一番下に入れて置くと好い。塵は油に留まるし、油は揮發するから機械は永い間働く

インクのしみ拔　黑又は青の場合は汚點部をつまみてうすき石鹸液の中にて少しく熱をりかへて見る。一回にて取れぬ時は數回と加へる、大抵色素はとれるがあとに鐵分の褐色のしみが殘る、これを取るにはうすい蓚酸液（少し熱を加へる）にて取り扱へばきれいにとりのぞく事が出來る。但蓚酸は色をはがし地質をいためる恐れがあるから加へる濃度及蓚酸の分量をごくうすく幾回にもするやうに注意する事が必要である。

赤色または紫色の場合はアルコールを脱脂綿またはブラッシにつけて汚點部をひたしては幾回もふきとる樣にし、なほ痕跡を殘す時は、うすき石鹸液にて以前の如く取扱ふのである。

戶外新遊戲

ポール鬼

二組に別れて、四十尺位へだてゝ向ひあつて並び一方の一人が兩組の中央へ進み出て、自分の組の方を向いて立ちます。そしたら、反對側の一人がゴム毬を中央に立つてゐる人の背中にあまり強くない程度で當てます。立つてる人は振返つて、誰が投げたかと言ひ當てるのです。幸ひに正しく言ひ當てたら、その人が彼の代りに立ち、當らなかつたら、當るまでつゞけます。

公設市場小賣値（十三日）

品目	單位	價格
茄子	十ケ	一四〇
馬鈴薯	百匁	〇三〇
瓜哇薯		
紅鮭	一ケ	〇九〇
米桃	十ケ	一五〇
天津桃	一ケ	〇九〇
甜瓜	百匁	〇五〇
トマト	同	一〇〇
甘薯	同	〇三〇
ワサビ	同	一、八〇〇
桃（祝）	一ケ	〇六〇

關釜連絡船

釜山發　午前十一時　午後九時三十分

十四日　朝、昌慶丸　夜、德壽丸
十五日　朝、景福丸　夜、德壽丸
十六日　朝、昌慶丸　夜、景福丸

一番よくきく

日ヤケ止は

クラブ洗粉本店謹製の

クラブ美身クリーム

此のクラブ美身クリームは素顔の美を増し白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも

皇后宮職御用品

たるの光榮を辱うしつゝあり

優良な技師に依て作られた優良な品

電話四〇九番
佐藤病院
院長 ドクトル・メヂチーネ 佐藤小五郎
入院應需

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて每夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

pompeian

ポンピアン マッサージ・クリーム

總べて化粧映のする美くしい、お肌りには、純良な化粧料で完全な下化粧が必要でございます。

完全な下化粧は、是非共純良化粧料として世界的定評のあるマッサージクリームを必要といたします。

米國ポンピアン會社日本總代理店 東京 佐々木營業所

日英米佛專賣特許 池田理學博士發明

冗費は切りつめよ

恐らく一錢を大切で二錢むづかしいものは生活費を最も經濟で有利に節約する事でしよう。

其の點に於て味の素は非常に美味しく極く安價で便利な爲め何れの御家庭でも一日も缺かせない唯一の調味料として應用されて居ます

原料は小麥

味の素

味の素本舖 鈴木商店 東京 大阪 名古屋 上海

官兵脆くも敗走す

…として有名なるアルベート・シベリエー氏は十一日死去した…

勸信減資 買入銷却か

勸信會社減資の重要案件を齎らして來城せる武內社長は來城以來京城、各方面株主の意嚮を質しつゝあつたが大體異議なき見當が付いたので十三日重役會を開催し正式に決定するの段取りとなつた右減資の方法及程度に付いて同社長は左の如く語る

勸信會社の減資事件に就ては經營者の意嚮は其後整理の方法に就て種々協議を重ねつゝあるが損失として認めるものは極めて僅少であつて其も決算期でなければ的確には分らない併し其結果として當社の組織變化は相當の確保を執つて九萬株の賣付をした事で此の囘數が何時頃迄掛るかも疑問であるが之れも頗る困難と思はれる見込である僞據として株式に關する假定銷却不拂込は當時の市場のヤリ口に不用意の所があつて機宜を失したのは事實であるから此の點の整理を明かにして平和

圓滿の解決を

希望し目下市場を統合中であるから格別の事なく解決の時期に到達するものと信ずる丈に今回入京したのは右跡仕末の外に勸信が信託會社として一千萬圓二十萬株の巨資を抱いて居る事は財界不況の今日京城中心としての信託會社としては資本が膨大に過ぎるから此際五百萬圓十萬株に減資するの私案を齎して來たのであるまだ重役會に附議した譯ではなくホンの私案に過ぎないが減資に關する調査も大體出來たので十三日に重役會を開き重役會の意嚮に依つては八月上旬臨時株主總會を開催し正式に決定する考へである減資の方法は買入銷却の方法に依つて資本金を五百萬圓株數を十萬株に縮め資金株數共に半減せんとするのであるが而して此の買入銷却をせんとするに付いては財界の不況に連れて會社の株が擔保見返りとして會社に集つたものが相當に多く之れが處理は難で此の點懸案となつて居たのであるが之等は

任意的に買收

が出來て都合よく所分が出來る譯である其買入價格が私の案としては尠くも三十五圓以上に滲する見込であつて此の金額を擔保とする各種財界の事情に依つて擔保の値下がり擔保整理等に付て會社の內容を充實する事が出來るとすれば値下り擔保貸付等に對する缺損がなくなつて會社の業務は頗る順調に赴む事になる之れはまだ私案であつて重役會でドー決定するか判らないが異議がなければ來る八月初旬には臨時の總會を開催して附議する積りである

ことにならうと思ふ而して減資が出來れば夫れと同時に內部の組織を變更してその統一を圖り大いに業務を刷新せんとするの考へであつたが研究の結果そうすれば自然既設重役を解任するやうな事にもなるので此際現重役の解任は今後の整理にも不都合であり穩當でない所から之れも重役會に於て次の總會に延ばし其時に總體の所置を執るの考へである今回の減資は前理由の外擔保見返りの

信託株を整理

せんとするのが主眼で減資した結果は五百萬圓十萬株に半減した資本を以て一千萬圓の內容を持つ事になり會社の內容に一層充實を加へると云ふ事を株主諸氏に充分なる諒解を得て會社今後の發展上是非共減資を實行したい考へである

滿鐵社債 況好

【東京電報】五日から十日迄賣出した滿鐵社債二千萬圓は來る八月と九月に假還期限到來の三千五百萬圓の借款である關係もあり證券市場に歡迎され申込は賣出し開始即日午後締切を待たずに當つたが申込總額は三千萬圓以上に上り申込額の七割一分三厘五毛方の按分賦課とする事に十二日決定したと

滿鐵內債發行

【東京電報】確聞する處に依れば滿鐵は三千萬圓の內債發行の計畫中で多分九月初旬頃に發行するであらう

米小麥市場見直

【市俄古十二日發電】市俄古の小麥市場は十二日前場見直したが結局安値に大引し値七月限九九仙八分の五九月限九九仙八分三、十二月限一弗二仙四分の一にて賣手一派の突撃控折し獨逸に於ては收穫の損害大なりとの報あり買氣の運動起れり

大阪財界近信 棉花上場問題(下)

紡績巨頭の反對は綿屋の計畫たる市場新所設を不可とし武藤氏の如き新置は思惑熱を煽るに止まり綿業となる事を述べたので棉頭商品反對に非ず三品に上場するなれば三品は棉花取引の權利を有するものであるから之に對して飽く迄反對を固持するものでなかつた然し兎も角棉花に對する業者の大手筋の反對に會つた棉花はナメクヂに鹽で何日とはなく發表された大々的計畫も跡を止めず消えて無くなつて了つた、斯くて最近まで棉花市場新置問題は聲をさへ聞かなかつたのであるが再び形を變へて現れて來た。既に新置問題の起つて消えて無くなるに至る迄の經に紆余曲折を經た事とて今回三品取理事長と高多棉花同業會長の會見が行はれ其の間相當の諒解が出來たので何日か再燃する事は既定の事實だつたのである、それが今回三品に上場する事の前提の下に三品から棉花側へ申出でた事になつて居るが兩者が能く最初の場合に於て相互に諒解して居つた事が判明する、其所で兩者が全く圓滿に實現に努力する事となり目下當局に向つても紡績の巨頭に對しても折角運動中であるが棉花側は前回計畫を固めた際は新置が最後の目的でなく新置をすると云ふ事を標榜して三品を威嚇し三品に增資せしめ(增資は問題となつて居つた)綿局三品と金で手を握る考へであつたが今回は金を離れてほんとに實現しやうとの腹らしく取引の細則等は棉花側に一任したいと云ふて居るから前回に比して可能性多く其實現を見るだらうと思はれる而して其內容は玉買を基本としそれに紐育の棉花市場取引を參酌して三品の現取引に適合するやう組織するとの事である

木材	七五一	△六六
薪炭	一九六	△二八
石炭	二、〇七六	△一七七
石材砂利	五二	△二六
鑛石	一、〇二〇	四二
鹽	三二六	二七四
高粱	二	△八
麥粉	二六	一
砂糖	一三	△一三
セメント	二、七〇四	△一〇四
石炭		
金屬製品	一五六	△四四
繩叺莚	一三	△一〇七
生牛	一三八	△四二
食料品	八〇〇	△八〇
飲料品	五〇〇	△五〇〇
綿絲	一	△二四
綿	一	△二六
肥料	四九	四九
其他	五〇五	三九一
社用品	六五五	二七一
計	一、七五〇	一、七五七
省線行	四〇〇	四〇

魚市場賣上減少

京城府三魚市場に於ける一月以降六月迄六ケ月間の賣上高は總計數量三十九萬九百三十六貫金額六十八萬三千百九十八圓にして之を昨年六ケ月分に對比すれば數量に於て六萬九百十七貫を增加し金額に於て四萬八千九百一圓の減少を示したり數量の增加に金額の揚がらざるは魚價著しく低廉なりしに依るものなり之れを各市場毎に分類すれば左の如し

月別	京城魚市場	日の丸水產	龍山水產
一月	四五、六四三	二七、七三三	二一、三二三
二月	四四、四八八	三一、三五〇	二〇、四四二
三月	三七、一九六	二七、七七	三六、一九三
四月	四五、六〇〇	四五、三二七	三五、八四四
五月	六六、四〇〇	四四、四三五	三五、六六八
六月	三三、一二六	三四、六一六	三六、六二二
計	二三〇、四三五	二一九、四六八	一六五、〇八五

上旬末鮮鐵在貨

七月上旬末鮮鐵在貨は上り九、八五七七四噸下り一八七六噸合計一一、七〇〇噸にして前旬末に比して一、七五七噸を增加せり品種別數量並前旬末比較增減は下記の如くにして之を要するに米、麥、粟等期節物の幾分出廻りを示せる外餘の各品に對しては格別の差異なし

品名	數量	前旬比較增減(△減)
大豆	一七二噸	一七二噸
米	一、三二五	九一七
玉蜀黍	一一	一一
粟	六五	△六五
小麥	三五〇	三二四
雜穀	一五	△四

各地繭相場

總督府入電左の如し

七月十一日 平北義州に於て乾繭一石に付交雜種白繭最高九三圓最低四一圓四〇錢買賜七四圓八〇錢の割にて三〇石の取引ありたり

七月十二日 平北義州に於て乾繭一石に付交雜種白繭最高九三圓最低四一圓四〇錢買賜七五圓二〇錢の割にて四六石の取引ありたり

七月十二日 平北熙川に於て乾繭一石に付交雜種白繭最高七九圓最低四九圓買賜六四圓七〇錢の割にて三七石五斗の取引ありたり

橫濱生糸相場

總督府入電左の如し

七月十二日 一寸一息與會待ち委商何れも買控へ居りて午前中は手合皆無の有樣なり海外入電不味買人手控え信州武州格一九八〇圓

商品市況

砂糖 (軟弱) 內地各市場の弱氣と梅雨明後の降雨にて客足少く當地も此の刺戟あると梅雨控へに一層氣乘薄くゼー三十錢下押して二十九圓七十錢エスエッチ二十七圓六十錢ワイビー二十九圓二十錢ワイアル二十七圓見當

麵類 (軟弱) 時節柄小賣商內旺盛を呈して居るが產地の材料不變に相場は氣弱く揖保の糸二十錢方下放れて七圓三十錢圓物五十錢下放れて八圓を唱へ冷麥は三圓五十錢乾ソバ二圓二十錢ウドン一圓九十錢葛素麵四圓五十錢と變化なく保合の商狀である

白米 (堅强) 降雨少くして植付に至難を告げ居ると端境期漸次切迫とて品を傳へ特等三十五圓三十四圓五十錢乾白米一等三十二圓を唱へ先づ波瀾ある月柄を控へ居れば若干の昂騰を免かれざる模樣である

綿絲布 (保合) 銀塊半ペンス安米綿十五錢安を入れて三品市場も五十錢安を呈し市況ボンヤリとなり當地は不相變市況閑散なるも相場は變化なく保合なり本日相場は左の如し

粗布三一二百六十四圓九龍二百六十圓大エ一二百五十四圓金剛山二百三十三圓金閣二百二十一圓煙管二百九圓白頭山百八十五圓

細布飛犬十四圓世樂鳥十二圓七十錢晒金巾進軍十三圓七十錢金鵄十三圓三十五錢

綿絲扇面二百三十八圓双女(十手)二百十七圓

株式 (十三日)

現株中値出來値

銘柄	前場	後場
京取 當限	[illegible]	[illegible]
京取 先限	[illegible]	[illegible]
仁取	一〇九・〇〇	一〇九・〇〇
同新	四〇・五〇	四〇・五〇
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
殖銀	四九・〇〇	四八・九〇
同新	……	……
商銀	[illegible]	[illegible]
韓銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
漢銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
實銀	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	……	……
鮮土	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]
釜南	[illegible]	[illegible]
朝郵	[illegible]	[illegible]
殖鐵	[illegible]	[illegible]
中鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
京南	[illegible]	[illegible]
金剛	[illegible]	[illegible]
南鮮	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東莊	[illegible]	[illegible]
同新	……	……
場信	[illegible]	[illegible]
朝信	[illegible]	[illegible]
殺信	[illegible]	[illegible]

乙の部

銘柄	前場	後場
安取	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	七七・〇〇	七六・八〇	七七・〇〇	七六・八〇
大新後	七七・二〇	七七・五〇	七七・五〇	七七・二〇
仁取前	[illegible]			
仁取後				
同新前	[illegible]			
同新後	[illegible]			
朝紡前	[illegible]			
朝紡後	[illegible]			
中新前				
中新後				
拓新前				
拓新後				
安取前	[illegible]			
安取後	[illegible]			

大阪株式

銘柄	十三日前場寄付	十二日後場大引
大株	九九、五〇	九九、二〇
同新	七七、九〇	七七、六〇
郵船	一〇一、七〇	……
同新	三五、七〇	三五、六〇
商船	四四、五〇	……
同新	……	一二一、三〇
鐘紡	三〇五、九〇	三〇五、三〇
同新	二八三、八〇	二八四、〇〇
東紡	一二二、五〇	……
日毛	一〇八、七〇	……

銘柄	十三日前場大引	十三日後場寄付
大株	九九、二〇	九九、二〇
同新	七八、〇〇	七八、七〇
郵船	一〇一、五〇	一〇一、六〇
同新	……	三五、六〇
商船	……	四四、五〇
同新	……	……
鐘紡	三〇六、四〇	三〇六、一〇
同新	二八四、四〇	二八四、三〇
東紡	一二二、七〇	一二二、四〇
日毛	一〇九、三〇	一〇九、二〇

本年最初の犧牲

…手町、若松町小學校が率先して…二十五名として二名の教師が之を監督する部署を決めて出掛けたる人々の結果溺水三尺ばかりの處に昏睡して醫の手當を試みること二時間に及んだ…百餘名の兒童の…井戸を掃除中…

大阪短期取引

〇十三日前場

銘柄	寄付	大引
大新	七六、八〇	七七、六〇
鐘新	二八〇、四〇	二八一、二〇
天取	……	……

〇十三日後場

銘柄	寄付	大引
大新	七七、四〇	七七、六〇
鐘新	二八一、八〇	二八二、〇〇
天取	……	……

安東株式

〇十二日前場

	寄付	大引
安取 當	……	……
安取 先	……	一九、〇〇

〇十三日後場

	寄付	大引
安取 當	……	……
安取 先	……	……

鎭平銀

〇十二日後場

	寄付	大引
當限	……	……
先限	二二、二二	二二、二三

〇十三日前場

	寄付	大引
當限	……	……
先限	二二、一六	二二、一八

▲前場軟調

昨後場暴落の氣先今朝は大阪大新七十六圓八十錢の小締りを入れしも元より人氣の引立つべき筈もなく軟派も買迫はず買方亦見送りて場面は相變らず閑散を呈し諸株は變らざりしも京取は買方の小口投物にヂリ安を告げて更に新安値に辷り不勢に大引した

長期 ▲京取當二十錢安先二十錢▲殖銀十錢安▲實銀十錢安▼現信保合、勸信二十錢高▲殺信保合

短期 ▲大新二十錢高▲仁取は出來ず▲仁新は保合▲安取も保合

前場手振 ▲大新短期新田、北村、池田、金秀賣、金龍、李賣、白井、市川、中村買出來高五百三十枚▲仁新短期マバラの賣買▲朝紡田中、中林賣、白井、新田買、▲安取有田賣、中村、新田買▲京取當限中村マバラ買市川、定岡買▲同先北村、趙、吉見賣、白井、市川、關マバラ買▲勸信新田買、北村買▲現信金秀賣、新田、定岡買▲殺信塚野賣新田買

▲後場閑散 大新小戾す

前場軟弱の氣先後場は大阪大新七十七圓四十錢の小戾しを入れ不氣乘乍ら大新は小戾し京取は尙弱含みを續け其他は見るべき商內更になく極度の閑散を呈し不勢に大引した

長期 ▲京取當二十錢安先保合▲實銀十一圓八十錢

短期 ▲大新五十錢高▲仁取は新舊共出來ず▲安取は保合

京取無彈力

京取株は今朝も僅かに二十錢の小市であるが當先共にヂリ安を告げ相場の無彈力を示した財界の事情は下半期に入るも何等好轉の曙光を認むべき事情も認められず一方會員組織問題に依る大新の下落期米の活躍に依る仕手枯れ等一として買ふべき手掛りはなく買方も弗々小口に投退いて來る等如何に見るも目先好轉せんとは思はれず軟派の見送りと相當に下げた相場丈に下値は淋しいとしても反騰の氣力はなく目先は尙不氣乘の裡にヂリ安を告ぐるの外なき狀態であつた

肩代りと强弱

市場持株の肩代りが理想通りに出來たとしたら勿論强材料には相違ないが其肩代り先が問題である釘本社長の意見としては大口よりも細かに分布する事を希望して居り既に先般の總會で決議されて居るが一時に肩代りをするか徐々にするかは不明である併し約半分位を內地へ肩代りしてあとは地場で有力な人々に依つて月賦販賣的に處分したら相場を崩す事なく所分出來るとの意見であつた今度の肩代りが政策に行くものとすれば永久に持たるゝものではなく只權利が目的であるから名義丈でもよいので肩代りの効果はなく市場が亦も抱き込む結果となりはしないか果して現物か政策かは別として目先の相場には市場から相談したのか現物關係から注文して來たのかも大なる關係がある亦肩代りの價格も一概に現在の財界の狀態營業狀態からのみ値ふみしたくない肩代りが出來れば主力株である丈に業績も幾分能くなり上値を維持するものと見られ易い一般には肩代り先が勸業信託と一致して株の過半數を占め市場を窮地に陷れる等と憶測するもの あるが市場の歷史から亦武內氏の人格としてかゝる事はあり得ないと思ふ從つて現在の相場は目先樂觀說を賣られて居るのだからかく毎日閑散を續けては尙ヂリ貧を續けるの外はあるまい併し七八月頃は期米時代で市場の閑散は今年に限つた事ではない寧ろ自然の結果であるからそう悲觀ばかりも出來ない殊に肩代りが出來其上浮動株も案外尠いやうであるし勸信減資に伴ふ持株の整理等を考へる時には徒に弱氣にのみはなれず從つてそう下値にがあるものとは思はれないから資產家筋は此邊からもう買出して好い値頃だらうと思はれる(某氏有力者談)

勸信減資問題 順調に運ばれん

勸信會社の減資問題は別項の如く武內社長の腹案既に決定し今十三日重役會を開き附議する事となつた買收の方法は買入銷却の方法に依り資本金株數共に半減せんとするものであるが其買收方法は任意的買收の方法を執る事を武內社長は言明して居る此方法は極めて公平に買收が行はれる代りに豫定株數に達しない場合があるが會社には擔保見返りの信託株が約八萬株にも達して居り何れは整理さるべきものであるから之等は無論買收さるべく其他財界の事情からも豫定數には無論達するものと見られ同時に信託せるものゝ內には株價暴落の場合に於て亦隨分無理借りをしたものもあつて貸付金が一樣ではないから此の任意的買收は極めて當を得た方法であらう而して減資した場合持を賣放したものと持つて居たものとが何れが利益であるかと云ふに其人の財政狀態其他から一概には云ひ難きも存續する者減資後の會社が無傷となり內容が充實する丈今迄よりは大に利益であると思はれるかドーカ大體今回減資の希望は大阪方面から起つたものであり株主多數が大阪であるとすれば多少の異議があつても通過するに相違なく殊に同社の減資は會社の現狀財界の事情から寧ろ遲さに過ぐるの觀があり今日に於ても其存立上適當の所置であつて何人と雖も今日場合膨大なる資本を維持せんとする物好きはあるまいから無論順調に減資さるゝ事にならうと某有力者は語つた

出來高

▲甲部千九百九十枚累計十二萬九百三十枚▲乙部出來ず累計二百十枚▲短期三千七百六十枚累計七萬四百九十枚

算定

▲仁取百〇九圓、仁新四十圓、朝紡十三圓、安取十九圓、大新七十圓

日步

仁取四十五錢、仁新二十錢、朝紡道十錢、拓新十五錢、安取十錢、大新四十五錢、鐘新一圓

諸株喰合尻

十三日前場現在

▲京取當取組高二、四六〇提供一、八五〇賣方十六店、買方九店
▲同先取組高三、五五〇提供一、九一〇賣方十八店買方十二店
▲仁取取組高一、二四〇代引四七〇賣方八店買方七店
▲仁新取組高三、五八〇代引六一〇賣方七店買方十二店
▲大新取組高四、〇〇〇代引八八〇賣方十一店買方十三店
▲安取取組高四、六〇〇代引八一〇賣方十店買方十店

勸信重役會

勸信會社にては十三日午後一時より東拓樓上に於て重役會を開き減資問題に付協議した武內社長より今日迄の經過減資の理由等詳細說明する所があり大體承認する所となつたが事重大案件であるから更に研究協議すべしとの事にて十四日更に重役會を開き協議する事となつた

米況 (十三日)

仁川期米 前場下押す

昨後場阪地の續騰に買方の蹴氣頗れを呼び三十圓四十五錢と嘖き上げ引際買方の手詰めにて三十錢と打止めしか今朝大阪寄三十六圓四十八錢と更に十八丁高を入れしかは再び買氣を刺戟して當出來ざりしも中三十圓七十錢先三十圓四十錢と十丁高に寄付
▲第二節 當中出來ず先四十錢と始めし後先大阪跡十九錢の移りに十八錢と押して引
▲第三節 當出來ず中五十錢先十五錢より〇八錢と下道ひせしも押目は强氣の買直しに二十錢と締りて引
▲第四節 當中出來ず先十九錢より十八錢と締り四錢と持合いに引
▲第五節 當中出來ず先二十八錢に始め買方の見送りに十八錢と押し二十一錢と一服風情に引
▲第六節 當中出來ず先三十錢に始め丸タの賣りに忽ち買氣を殺がれ三十圓丁度と挫け〇七錢と小戾しに引
▲第七節 當中出來ず先買方の見送りに二十九圓九十五錢と不勢に大引

	〇十三日前場	十三日後場
寄付	三〇、四〇	二九、[illegible]九
止値	二九、九五	三〇、二〇
高値	三〇、四〇	三〇、二五
安値	二九、九五	二九、七〇
	〇前場公定値	▲後場公定値
一節	三〇、四〇	二九、八九
二節	三〇、三〇	二九、八三
三節	三〇、一六	二九、九〇
四節	三〇、二四	三九、八六
五節	三〇、二六	三〇、一七
六節	三〇、一五	三〇、二〇
七節	二九、九五	……

	當限	中限	先限
限値段入	二九、五五	二九、三五	二九、八三
取組高	二萬〇六百石	五千二百石	四萬七百石

出來高 十九萬七千四百石
計 一〇三〇二三〇〇石

後場小强し

▲第一節 當中出來ず先二十九圓八十九錢寄付
▲第二節 當出來ず中三十圓・五錢の寄止め先二十九圓八十錢より七十錢と押し九十錢と返し八十九錢引
▲第三節 當中出來ず先九圓九十二錢より八十九錢引
▲第四節 當中出來ず先卅圓八十錢より九十八錢引
▲第五節 當中出來ず先三十圓〇八錢より二十五錢と跳返し十九錢引先
▲第六節 當中出來ず先三十圓二十錢引

買方傍觀す

昨後場より今前場にかけての反撥に買方は一先づ利喰ひを行ひ押目を待つて再び買直さんと妓値頃狙ひに傍觀の向多き處へ天候は雨模樣でもあり旁々再び賣人氣の傾向となつて阪地の手堅き斷り妓許形勢は惡化の振合ひである然し買方として如く腹を空かして押目狙ひけに之れ以上手易く崩れるかどうか兎に角阪地と六百餘丁の鞘開きは餘り樂觀は出來難い

此の邊一服乎

過般の二十八圓臺で一服の姿なりし相場は內地の不順高を入れて再び人氣を强め遂に三十圓の大關門を突破するに至つたが今回の反撥には大概な弱氣は破れ上げて小口買方も一先づ利喰を行ひ場面は漸く灰汁拔けの體となつたから勝誇つて居る强氣も之れ以上飛びついて買ふのは危險とされ一方の弱氣としても痛手を負ふた揚句とて賣り躊躇の向が多く只新手の試み賣り位な事で見立てはなく此の邊一服の裡に取組を增加して何れにか持合を脫するのでないかと觀測されて居る

仁川米豆取引所仲買人 坂倉仲買店 電話 六五〇 三五五番
有價證券賣買・布現物賣買

强弱の相違點

相場は侮り難い高勢に發して來たが强氣筋の買根據が天災と云ふ不確定な出來事即ち偶然的のもので今後其れがとう絡らんで行くかは疑問であるが今强弱の相違點を擧げて見ると强氣の云ひ分は米價安の影響で施肥が充分でない處へ降雨過多水害の爲め植附け前後の成績は全般的に不良である昨今に至り多少天候は恢復したと云ふても慨して氣溫が低く稻の發育上好結果は得られないから本年の作柄は決して樂觀は許されない而かも前年大豐作であつた爲め外米などの補給米が輸入されて居らぬから端境期に到つて豫想以外に持越し米の減少を來すやも計り難いと云ひ弱氣測では施肥の不充分と前天災期の不良とは否定する事は出來ないが然し今日から直ちに本年は不作と極めてかゝるのはチト早計であるのみかから兎角相場はピンつきたがるのであるがかうした人氣の續いた揚句其の實際に於て大した事はないと決つたら四圍の事情の恐い折柄で買方が逃げ處のない樣な暴落はないとも限らない

賣買差引錢

賣方		買方	
㋑	三七〇〇	㊖	一〇〇〇
㋮	九九〇〇	㋮	六〇〇
㋕	一一〇〇	羽	四三〇〇
川	二〇〇	帝	六〇〇
尭	二四〇〇	丸タ	五七〇〇
丸大	二五〇〇	㊟	六〇〇
丸久	八七〇〇	豐	二九〇〇
丸張	一六〇〇	三輪	一七〇〇
		丸成	一一〇〇
		金谷	二〇〇〇

仁川米豆取引所仲買人 ㋟ 仲買店

米界餘聞

內地昨今の天候は西が霽れば東が降り東が照れば西は雨といふ風で如何に梅雨に明けがないといつて入梅後卅餘日を經た今日尙ほ相變らず此の嚮めた揚句の不順を買はれるのは當然である▲殊に當所は今尙ほ雨不足の氣含みが殘されて居る折柄で强氣は得たり賢しで買捲る弱氣は堪らず總退却てな事で遂に相場は三十圓臺に沸騰して賣方は死屍纍々の慘狀であるが之れで客に賣込まれて居た地場連中は蘇生の思ひ處か大ホクホクといふ處かも知れない▲今から不作を噂すのは隨分凄じい話だが去年あたりの大豐作を夢見て賣りたがる唱々連も其實危險であるさうかと云ふて氣まぐれのお天燈棟であるから何時どう順氣を直して青田譽めと來るかも分らない▲其れを今更買いに宗旨替へするのも極りが惡いと云ふのか吹いた處は矢張り人氣が克く賣つて來るらしいが斯うした賣人氣旺盛な時は成可く雷同は避けるに限る▲然し强氣も茲まで來ると過般廿六圓臺まで叩かれて弱氣に慘々苦しめられたのを忘れずに此の邊一先づ利を入れて押した處は買直すと云ふのが健實な行方かも知れない▲何れにせよこんなに相場が荒くなるとアッと云ふてる間に百丁位はとちらにでも轉げるのだから迂かり油斷な出來ない

京城穀物

正米現物 續落後の暴騰 期先にて今朝は昨期米の奔騰影響早急に加はりて賣人の鼻息愈々荒く相場は一躍八九十錢方の暴騰を示し三等合格三十圓二十錢四等二十九圓七十錢地摺玄米穀良都二十九圓神力二十八圓七十錢在來種二十八圓見當の唱へなるが內地の不順移りに眼先一段高を期待せられて手持筋は益々賣腰を强め來らん風情なり

延 八月末限三〇二〇 二八出來高三百石

㋑ 仁川米豆取引所仲買人 今村覺次郎 仁川海岸町三丁目 電話 長三七番 三六七番 三六八番

仁川正米

定期高を受けたる地場正米は丸キ三等二十九圓六十錢四等二十九圓三十錢見當の唱へなるも品薄の爲取引出來ず又た買人としても白米との採算引立たず市況は閑散なり

釜山正米

期米暴騰移りを受けたる地場正米は昨日來頃に賣物を減じ今朝は人氣沸騰して一躍一圓三四十錢方の暴騰を演じ穀良都三十圓五十錢神力卅圓二十錢處にて二千六百俵出來

大豆 依然持合ひ見當の十六圓三十錢處に唯付居れり

大邱正米

現物二十九圓二十錢八月中限三十圓二十錢八月末限三十圓〇一錢より二十錢出來高三萬五千石

延 八月中限三十圓五十錢より二十五錢八月末限三十圓八十錢より九十五錢出來高二萬石

仁川米豆取引所仲買人 ㋮ 廣澤正次郎 仁川海岸町

群山正米

現物二十八圓八十錢八月中限二十九圓三十五錢より二十三錢八月末限二十九圓六十五錢より五十錢

東京期米

	〇十三日前場先限	十三日後場
先寄	三六、七八	三六、七〇
二節	、六九	、九〇
三節	、七五	、六二
四節	七、〇〇	、七一
五節	六、九九	、九〇
六節	、七〇	……

大阪期米

	〇十三日前場	十三日後場
當寄	三四、五一	三四、一八
止め	三四、三〇	三四、三一
中寄	三五、八九	三五、四〇
止め	三五、六〇	三五、五九
先寄	三六、四八	三五、二二
二節	、一九	、一九
三節	、一九	、二二
四節	、二〇	、二二
五節	、三一	、三一
六節	、二八	、三三
七節	、三〇	……
八節	、一九	……
九節	、一五	……
十節	、二〇	……

兵庫期米

	〇十三日前場	十三日後場
寄付	三五、七五	三五、四一
止め	三五、四〇	……

下關期米

	十三日前場寄付	十三日前場止め	十三日後場寄付	十三日後場止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	三五、八〇	三五、五〇	三五、二七	……

桑名期米

	〇十三日前場	十三日後場
寄付	三五、五一	三五、二〇
止め	三五、二六	三五、二二

各地期米

〇十二日後場止め

東京	三六、七九	大阪	三五、三二
兵庫	三五、四四	下關	……
桑名	……	名古屋	三四、九九
熊本	三四、三〇	金澤	三四、五六

大阪三品

倫敦銀塊相場三十片八分の七米棉六十五錢高

	〇十三日前場寄付	前場大引
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]

	〇十三日後場寄付	後場大引
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]

藥舖へ行つたら必ずミツワ家庭藥とお尋ねなさい
一度用ふれば藥はミツワ家庭藥に限ることが分る

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の內
頑癬疥に陰蝨瘡及白癬等に大効ある
小平理學博士監督製劑

◎ミツワ頑癬膏 (みつわ・たむしのくすり)

適應 頑癬、陰蝨瘡、白癬、疥癬、濕疹、其の他黴菌等の寄生に因て起る皮膚病。
主劑 成分 (ベタナフトール、流酸硫黃、水ヨール、酸化亞鉛(詳細說明書記載)) 定價 一圓 金貳拾錢

頑癬の中最も多く且煩はしいのは陰囊頑癬で、初め陰部に紅い圓い斑が出來、其の周圍に小さい水疱をつくり、漸々大きく廣がつて、皮屑や膿痂又鱗皮で被はれた輪廓が出來て、甚だ痒く、搔けば濕疹を併發し易いもの。白癬こて頭部に出來るしらくも又顏面に出來るはたけ、其の他ぜにがさなどの類。しつ或はひぜんこ稱へ、疥癬こ謂ふ蟲が寄生して起る皮膚病で、指間、腕、腋窩、臍部、腎部、陰部の附近などに出來て、頗る痒いもの。是等の皮膚病には、處方公開のミツワ頑癬膏を塗るに限る。本劑は以上の如き細菌や蟲類の寄生に因て起る諸種の皮膚病に卓効があり、且濕疹にも奏效するやう製つてあるから、頑癬で濕疹を併發した場合にも至極適當のものである。

▼如斯人はミツワ頑癬膏を用ふべし▲
一、頑癬の出來た人 一、はたけの出來た人 一、しつ、ひぜんの出來た人
一、しらくもの出來た人 一、ぜにがさの出來た人 一、陰蝨瘡の出來た人 一、濕疹の出來た人

右の他特殊の病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ痔疾藥 (みつわ・ぢのくすり)
適應 痔核、痔瘻、肛門裂創、脫肛、肛門周圍に瘙痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合等。
主劑 成分 (鹽酸コカイン、メンソール、フォルム、イヒチオール) 定價 六個入 金四拾錢
▼如斯人はミツワ痔疾藥を用ふべし▲
一、疣痔の人 一、穴痔の人 一、裂痔の人 一、切痔の人
一、脫肛する人 一、肛門の痒い人 一、肛門の痛い人 一、肛門のはげつたい人
一、肛門の裂ける人 一、肛門から血の出る人 一、肛門の熱る人
一、肛門の內或は外に結節のある人 一、肛門の內或は外に孔のあいた人

◎ミツワ腋臭藥 (みつわ・わきがのくすり)
適應 腋臭、手汗、足汗、其の他汗の多き或は臭き病症。
主劑 成分 (フォルマリン、サリチル酸、安息香丁幾) 定價 一壜 金五拾錢
▼如斯人はミツワ腋臭藥を用ふべし▲
一、腋臭のある人 一、手汗の人 一、足汗の人 一、臭い汗の出る人 一、手足に汗の出過ぎる人 一、陰部の臭ある人

◎ミツワ治淋藥 (みつわ・りんびやうのくすり)
適應 急性淋炎、慢性淋炎、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿溷濁、膀胱炎、睾丸炎等。
主劑 成分 (サロポリン、白檀油、メンタ油、蘭腦末) 定價 カプセル入五十個 金壹圓五拾錢
▼如斯人はミツワ治淋藥を用ふべし▲
一、尿道の口から膿の出る人 一、放尿時尿道の痛む人 一、尿が頻りに出たい人
一、尿が勢よく出ぬ人 一、尿が糸筋にも分れて出る人
一、急性淋炎の人 一、慢性淋炎の人 一、溷濁の人
一、睾丸の痛む人 一、膀胱炎の人 一、睾丸炎の人

◎ミツワ淋疾洗滌液 (みつわ・りんびやうあらひぐすり)
適應 淋疾に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿溷濁、尿意頻數。
主劑 成分 (プロテイン銀、アリセリン) 定價 洗滌器附一壜 金五拾錢
▼如斯人はミツワ淋疾洗滌液を用ふべし▲
一、尿道の口から膿の出る人 一、放尿時尿道の痛む人 一、尿が頻りに出たい人
一、尿が勢よく出ぬ人 一、尿が糸筋にも分れて出る人
一、急性淋炎の人 一、慢性淋炎の人 一、溷濁の人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆
◎健胃錠 ◎消化錠 ◎制酸錠 ◎緩下錠 ◎止瀉錠 ◎解毒錠
◎鼻血錠 ◎淸涼劑 ◎解熱錠 ◎鎭咳錠 ◎喘息錠 ◎結核錠
◎人參錠 ◎强力人參錠 ◎健陰錠 ◎婦人藥 ◎婦人坐藥 ◎堅陰液
◎鼻病液 ◎齒痛液 ◎含嗽錠 ◎制腐液 ◎洗眼液 ◎整血液
◎養毛液 ◎撒布藥 ◎泥膏 ◎制痒膏 ◎痤瘡膏 ◎凍瘡膏

小山田醫學士編 家庭治療法(全一册) 郵券にて[illegible]送呈す。

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。於寄に取次店なきさきは本舖より直送す。(郵券代用不苦。取次販賣續募。副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。

振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹸發賣元 東京橫町 丸見屋商店

(1-5)

通俗太閤記

第百七十七回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

六角入道承禎、之も藤吉郎へは先疎意をいたしたものだ、其處で本丸へ藤吉郎を召される、藤吉郎裏書院へ通つて見ると義秀上段の間へ控られる、傍らより家老が 義『恐れながら濃州織田信長殿使ひ藤吉郎秀吉御目通り仕りまする 義『アヽ藤吉郎、何時も無事ぢやな、能く見えた 藤『ヘヽツ』 藤吉郎少しく頭を上げて段上の御様子を見まするに、上段には義秀公、薄色の衣裳に白茶の袴を穿ち、銀作りの小刀を帯し、お小姓は同じく銀作りの太刀を守護いたして居る、面美玉の如く、佐々木義秀といふ人は大層な美男子でございました、藤吉郎面を上げ 藤『ハヽッ、君にも恐れながら御壯健の御姿を拜し、藤吉郎大慶至極に存じます又斯くの如く御目通りを願ひしに早速御聞き済みに預かり有難く、且先戰御加勢の節め武器を拜借仕り、其勢ひに乗りて今川を討破り、主人信長幸ひに今日を得ましたるは舘の御厚志、主人より宜しく御禮を申上け奥れよとの事、其後軍國の暇なきまゝ、心外にも打絶えて御目通りをいたさゞる段平に御容赦下し置かれまするやう、又此處に今回斯くお目通りを願ひしは余の儀にも之れなく主人信長娘を以て御懇親の儀に、夫が爲め斯くは伺候仕りました 義『ハヽア、信長が予に對して何事の望みぢや 藤『其故は、信長に一人の息女之れあり、當年十六歳に相成ります、願はくば舘の御家中に移し揃え申度、されば近江美濃尾張の三ケ國一國の好誼を締び外寇を防ぎ、別段家長久の基を固め候はん、此儀お聞き入れ下されば信長の大慶此上もございません、まつた御使を勤めたる藤吉郎、面目を施すと申すもの、宜しく御斡旋の御返答只管願ひ上げ奉りまする 義『アヽ何事のお使かと思ひしに右樣の儀か併し婚姻は容易ならぬ大事、予が一存にても計ひ兼ねる、臣等と評定の上返答をいたす、暫時の間休息をいたすやう……コリヤ藤吉郎殿始め、召連れたる隨人に手當を仕はすやう』 藤吉郎御前を退りまするると、饗應の役人夫々出まして藤吉郎へ山海の珍味を揃へて御馳走、又供をいたして來た木下の家來共も之亦充分のお手當、偖ては方は信長が中途りましたる婚姻の儀に就て家臣一同を集めての御評議、スルと佐々木の後見承禎入道、之は三好の三人衆に頼まれて、阿波の御所義榮の後見をいたさうといふ考へである、今織田家との婚姻を誠に不ばんのだ、前に進んで申上げたのは 承『信長は斯波の家臣にして陪臣たり、佐々木と縁組をいたすべき身分にあらず、是誠に不似合ひ、將軍家の息女當家へ入輿の先例もあり當主の儀中は都よりお迎への方然るべく織田如き身卑き者より迎へるといふことは、當家の威光を落すといふもの、承禎入道何處までも此事は不承知でござる』 修理太夫は頭を左右に振り 義『イヤ、其の儀然るべからず斯波の家人と卑しめども、其の領する處既に濃尾兩州の主、其勢ひ四方に振ひ、武威益々盛んなり、誰か之と鋒先を爭ふべきや、之と縁を結び人魂になし置くに於ては、當家の爲め幸多かるべし又是を承知いたさざる時には恨を醸し、遂には當近江も臨に支へるべからず、余は信長と縁組の方當家の幸ひと思ふ臣等一同の意見は如何に……』 佐々木の老臣達之を承はりて同音に申上たのは『舘の仰せ御尤も其上に織田の姫君を當家に迎へ置けば後來より人質を取置くも同樣、早々に此縁組然るべく存じます』 誰一人此の事に就て反對の意見を申述べる者もない、遂に承禎入道の申條は排けられて、評議一決をいたし、再び藤吉郎をお召になつて、義秀自らお答へになつた 義『織田殿仰せ越しの趣き、縁を結ぶべく、且只今は兩國共に隙穏の時なれば早く婚姻の式を擧げるやう其方罷り歸り信長殿へ宜しく申上げ奥れるやうに』 義秀公のお言葉を承はつて藤吉郎 藤『有難き御意を承はり使の藤吉郎面目を施しまする、早速に此上は岐阜へ罷り歸り、主人信長に申上げたならば、左こそ御滿足にございませう』 其處で藤吉郎は賜り物などを頂戴いたして意氣揚々として濃州岐阜へ引歸して來る、直に信長公の御前に出て、江州佐々木義秀を始め臣等一統此度の婚姻の儀、承知いたした趣きを言上いたした信長公殊の外お喜び、之又藤吉郎の手柄とあつて御褒美の數々を下し置かれました。

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電話三三四〇番

新柄ネクタイ 新荷着
柄自慢
明治町通り 富屋

時計御註文は
村木時計店へ
電話四七二

木戸齒科醫院
京城永樂町二ノ三四

松の實御用（意匠登録中）
名菓 不老まんぢう
明治町木村屋（電本二八七〇）

將棋新手合（三）

於釜山大廳町池田圓次郎氏宅
先番 ▲五段島田興平（福岡）
△ 池田圓次郎（釜山）
（圖は前號指了迄の局面）
△持駒 池出氏 ナシ

續譜

△四五歩▲同歩△三三角▲同桂△六六歩▲七五歩△六五歩（ト）▲五五銀△同銀（チ）▲同歩△七五歩▲五六歩△一八飛（リ）▲四六歩△四八歩▲四五桂（以下次號）

溝呂木七段講評

△（ト）六五歩は此處決戰をさける意味にて六七銀と引くか一一歩となる處なり

△（チ）同銀は面白からず六七銀と引く處なり

△（リ）一八飛は弱し此處強く七四歩と指すべし

七月十五日（舊暦六月二日）

二黒▲暗劍 坤▲日揺
己丑▲先勝▲執▲房宿

▼二黒▲ 欺かれ易い日輕々しう他人の意見に從うて不利東と南が吉

▼三碧▲ 物事中途で挫ける日誹に乘り過ぎては損する西と東が吉

▼四綠▲ 我意を通したい日それでは結局が面白くはない巽と乾が吉

▼五黄▲ 外から泣込まるゝことがある世話事控へて利東と南とが吉

▼六白▲ 福德重なり來る日諸事に就く目上に從ひ進んで利巽が吉

▼七赤▲ 目上の引立を受け出世の緒むほど有利縁組開店金談吉

▼八白▲ 如何に焦慮つてもすべてが無駄骨に終る日東と南と北が吉

▼九紫▲ 居ながらにして大利を占むる日大きな取引殊更有利乾が吉

▼一白▲ 躁ぎ出し少き日縁組金吉求し職其他新計畫凶南と北と西が吉

驚クベキ特効藥
酸素丸

醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人性變化ノ原因ハ血管線ノ變性カ又ハ發達不充分カ乃至ハ血管線ガ有害作用ノ毒物ニ觸レテ變化ヲ來スニ因ルモノナリト斷定サレテアリマス此ノ血管線トハ生殖線、腎臓、肝臓、膵臓、甲状線、胸線、松果線等ニシテ是等ニ障害アレバ即チ左ノ病症ヲ現出スルノデアリマス

腎臓病、心臓病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巣の病、睾丸の病、慢性痲病、慢性消渇、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセドー氏病

其外種々ナル名稱ニ因テ隨所ニ顯ハルヽモ要スルニ皆ナ血管線ノ故障ニ外ナラヌノデアリマス故ニ無病長壽ヲ希フ方ハ先ヅ其ノ血管線ヲ完全無缺ニ保タネバナラヌ酸素丸ハ右ニ示ス血管線ノ病氣一切ニ卓効ヲ奏スル新藥デアリマス元來右等ノ病ハ容易ニ治シ難キモノトセラレタルモ我ガ酸素丸ハ頗ル速カニ且確實ニ奏効スルノミナラス病症慢性ニテ頑固ナルモノモ効驗顯著ナルハ實ニ驚クベキ事ニシテ三四日遲クモ二週間ニテ藥効ヲ感ジ得ルハ前記各病者ノ一大福音デアルト同時ニ羸弱者ヤ老衰者ガ強壯保健ノ目的ニ用ヒテ其効ノ偉大ナル事ハ確カニ何首烏ヤ人蔘ニ勝ルコトヲ信ジマス

價ハ七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓 送金次第速送、送料弊舖持 代金引替ハ御斷リ致シマス

酸素丸本舗 南滿洲本溪湖 中西亮
振替大連三四五三番

ユーキリン

農學博士 鈴木梅太郎先生發見
神經衰弱特效藥

本品は燐及カルシウムの有機性化合物にして神經衰弱、發育緩慢の小兒、結核性疾患、姙婦、授乳婦 等に適用せらる。

說明書あり御申越次第進呈す。

東京室町 三共株式會社
出張所 大阪淡路町堺筋
同 臺北市表町

▲東京内田特製品▼
京日特選 白ズック靴
一足 三圓八十錢（送料四十錢）

總ゴム底製にして調製の入念と製品の確實とは『東京内田』の靴として世に定評ある品、堅牢ゴム底と、精選せる白ズックを使用せし故他品に比し數倍の耐久力を有する實用靴としてお奬め致します。御注文は（足袋の文數）（靴の文數）御忘れなく御明記のこと

京城太平通
合資會社 京日代理部
振替京城三〇〇番 電話光化門四二〇番 六三二番

眞の高麗人蔘
眞正高麗 人蔘エキス
御服用あれ
釜山辨天町 藤田藥舖 電話長一八一番

愛の誕生

いろ〳〵の婦人病が齎らせる現實の悲哀は知らぬ間に家庭の平和を奪はれて行く
愛の復活……それは
中將湯の常用で
女の体を健全にする事です

中將湯

定價 四十錢、一圓、二圓、三圓、五圓、十圓

主効 子宮病、血の道、こしけ、脚足冷込み、ヒステリー、逆上、頭痛、月經不順、下腹痛み、不姙症、產前產後諸病

本舗 東京 大阪 津村順天堂

虛弱者を剛健化す
補血強壯
ブルトーゼ
說明書進呈

三大特長
一、芳香美味良藥にして口に快し
二、絶對に胃腸を害せず食慾增進す
三、速に吸收され血を增し肉を肥やす
全國各地藥店にて販賣す

		小瓶半月分	大瓶一月分
補血強壯增進劑	單味ブルトーゼ	金二圓	金三圓
神經質疾患特効劑	アルゼンブルトーゼ	金二圓三十錢	金三圓五十錢
腺病質特効劑	ヨードブルトーゼ	金二圓三十錢	金三圓五十錢
健胃補血強壯劑	キナブルトーゼ	金二圓三十錢	金三圓五十錢
呼吸器系疾患特効劑	グヤコールブルトーゼ	金三圓五十錢	金五圓五十錢

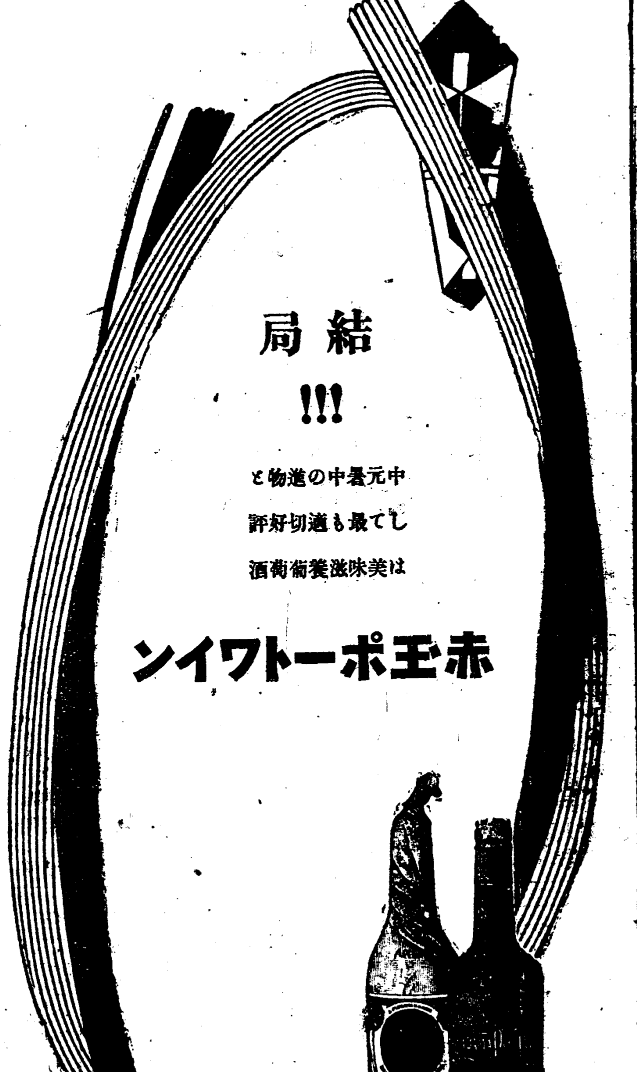
發賣元 大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店
京城府明治町二丁目 藤澤友吉京城支店
代理店 東京市日本橋區本町四丁目 [illegible]商店

時計並貴金屬
仁川本町 糸岐商店
電話長三七〇番

（兒童保健相談所）
イケタ内小兒科病院
京城三越呉服店前へ入る南山町一丁目
電話（病室一二三四番）（自宅二〇四番）
院長 池田季鐵

弊堂創立明治二十八年
各時計卸商
貴金屬製作卸所
京城黄金町二丁目
喜多金光堂
電話・振替 [illegible]

348



結局!!!
中元暑中の進物として最も適切好評は美味滋養葡萄酒
赤玉ポートワイン

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 本局 電話 [illegible]
○釜山支店 佐藤町 電話 [illegible]
●元山支店 南濱通 電話 [illegible]
●仁川出張所 海岸町 電話 [illegible]
●京城代理店 黄金町 日本通運 電話 [illegible]

○元山代理店 吉田運漕會社
清津丸 七月十八日 大阪行
會寧丸 七月十六日 下關行
咸鏡丸 毎日 [illegible]
[illegible]

○釜山代理店 大池廻漕部
[illegible]

○木浦代理店 商船合名會社
[illegible]

○仁川取扱店 堀回漕部
[illegible]

大阪商船出帆

仁川出帆
（群山木浦經由）
●大阪行 大信丸 七月十二日午後三時出
△天地丸 七月十五日午後三時出
×宮島丸 七月十九日午後三時出
×第三世界丸 神戸大阪行 月 日
△先島丸 月 日午後 時出

元山出帆
●淸津行 交通丸 七月廿一日午後四時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 交通丸 七月廿五日午後三時出帆

大連出帆
●上海、福州、廈門、香港行（但し○印は青島寄港）
盛京丸 八月一日午後一時出
[illegible]

内地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月[illegible]回●南米行[illegible]
○印一等客御斷◇印船客御斷
●南洋行[illegible]

大阪商船株式會社仁川支店
電一弐・弐一〇・五五

別府發賣取扱所
京城 内國通運會社支店 電話七〇番
仁川 京城通り旅館
事務仲介 仁川本町 [illegible]
荷扱 仁川港町 [illegible]

三菱商事 仁川出張所
三瓶山丸 ○往航 尾道大阪行 本航 月 次航 月
長浦丸 月 月
長崎丸 月
三菱商事株式會社 仁川出張所 仁川本町

奉天 ミヤコホテル